BZ-1-11
1200700978441

チキナA-45　71-377

衆議院要覽

大正九年六月

衆議院事務局

下卷

大正
11.8.28
内文

凡例

一 本書ハ議員氏名及異動、現在議員ノ履歴、其他事務局、議事堂ニ關スル事項ヲ輯錄ス

一 履歴ハ大正九年六月二十五日現在ノ議員ニ限リ之ヲ掲ク、其事項ハ學歴、職務ノ概要ニ止ム

大正九年六月

衆議院事務局

衆議院要覽 下卷

目次

第一編　議員

議員氏名及異動……頁一
　附議會及內閣一覽表……一〇五
　議會ノ召集及開閉一覽表……一〇七
現在議員ノ履歷　附書記官長、書記官履歷……一〇九
議員身分職業年齡別……三四九
議員異動類別……三五一

目次

第二編　事務局及經費

衆議院事務局職員……三五三

衆議院經費……三五四

第三編　議院

議事堂……三五七

廣島臨時議事堂……三五九

官舍……三六〇

衆議院階上階下各室略圖

議場略圖

第一編　議員

○議員氏名及異動

○議員氏名（其一）

選擧	第一（明治二十三年）		第二（明治二十五年）		第三（明治二十七年）		第四（明治二十七年）		第五（明治三十一年）		第六（明治三十一年）	
府縣區	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名	
東京	一	楠本正隆	黒田綱彥		末吉忠晴		〃		竹內綱		安川繁成	
	二	谷元道之	渡邊洪基		檜山鐵三郎		山田忠兵衞		星松三郎		〃	
	三	風間信吉	中澤彥吉		稻田政吉		中島又五郎		山田喜之助		〃	
	四	藤田茂吉	〃		楠本正隆		〃		賀口吉右衞門		横山富次郎	
	五	太田實	〃		奥三郎兵衞		伴直之助		利光鶴松		〃	
	六	高梨哲四郎	〃		須藤時一郎		高梨哲四郎		〃		〃	
	七	大谷木備一郎	角田眞平		〃		松田秀雄		〃		〃	

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
東京	八	津田眞道	〃	阿部孝助	〃	〃
	九	芳野世經	鳩山和夫	〃	田口卯吉	〃
	十	森時之助	北岡文兵衛	林和一	濱野茂	堀田連太郎
	十一	淺香克孝	〃	〃	橋本省吾	淺香克孝
	十二	高木正年	平林九兵衛	高木正年	平林九兵衛	高木正年
	十三	石坂昌孝	〃	中村克昌	青木正太郎	村野常右衛門
	瀨戸岡爲一郎	〃	石坂昌孝	〃	中村克昌	青木正太郎
京都	一	濱岡光哲	坂本則美	〃	〃	〃
	二	中村榮助	竹村藤兵衛	〃	〃	中村榮助
	三	松野新九郎	正木安左衛門	安田益太郎	〃	〃
	四	伊藤熊夫	西川義延	田宮勇	喜多川孝經	奥繁三郎
	五	田中源太郎	〃	〃	河原林義雄	石原半右衛門
	石原半右衛門	〃	〃	河原林義雄	石原半右衛門	〃
	六	神鞭知常	〃	〃	〃	〃
大阪	一	粟谷品三	〃	〃	〃	〃
	二	豐田文三郎	外山修造	土居通夫	豐田文三郎	片岡直温
	三	浮田桂造	〃	前川槇造	〃	伊藤德三
	四	中江篤介	村山龍平	秋岡義一	中野治兵衛	秋岡義一
	佐々木政行	橋本善右衛門	村山龍平	秋岡義一	吉岡直一	〃
	五	菊池侃二	高井幸三	〃	中野廣太郎	〃
	六	俣野景孝	〃	植田重太郎	南野道親	深尾龍三
	七	東尾平太郎	〃	〃	〃	〃
	八	横山勝三郎	兒山陶	大井憲太郎	出水彌太郎	〃
	九	佐々木政乂	〃	〃	櫻井義起	北田豐三郎
		〃	〃	〃	〃	〃
					中辰之助	〃

選擧	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
神奈川						
一	島田三郎	〃	〃	〃	〃	〃
二	山田泰造	〃	〃	〃	〃	〃
三	山田東次	〃	〃	德增源太郎	〃	大塚成吉
四	中島信行	山田嘉穀	〃	〃	梶野敬三	〃
五	山口左七郎	福井直吉	〃	水島保太郎	安藤龜太郎	〃
六	高瀨藤次郎	〃	西村眞太郎	〃	〃	〃
兵庫						
一	鹿島秀麿	村野山人	鹿島秀麿	〃	本城安次郎	〃
二	堀善證	渡邊徹	村野山人	花木甚右衞門	山本繁造	石田貫之助
三	法貴發	田艇吉	〃	〃	團野記平治	植木致一
四	石田貫之助	〃	〃	〃	吉田吉十郎	鞍谷清愼
五	魚住逸治	〃	〃	河野岩吉	平岡萬次郎	〃
六	高瀨藤次郎	〃	西村眞太郎	〃	〃	〃

選擧	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
兵庫						
七	內藤利八	〃	名倉次	〃	岡本松太郎	〃
八	改野耕三	後藤敬	肥塚龍	〃	堀豐彥	〃
八	柴原政太郎	改野耕三	〃	〃	高川定次郎	〃
九	佐藤文兵衞	岡精逸	佐藤文兵衞	岡精逸	西村淳藏	富田仙助
九	青木匡	佐藤文兵衞	岡精逸	櫻井勉	淺田次郎	富田仙助
十	佐野助作	〃	〃	濱田儀一郎	高津雅雄	〃
長崎						
一	富永隼太	松田源五郎	家永芳彥	富永隼太	小川虎一	淺田次郎
一	家永芳彥	稻田又左衞門	富永隼太	〃	〃	〃
二	朝長愼三	〃	山口新一	芦塚省三	今村千代太	〃
三	牧朴眞	〃	志波三九郎	〃	〃	臼井哲夫
四	立石寬司	〃	草刈武八郎	〃	〃	〃
五	宮崎榮治	大坪利晉	宮崎榮治	〃	〃	〃
六	相良正樹	川本達	藤崎可贊	島村成達	多田通	〃

府縣	區	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
新潟	一	山際七司	小柳卯三郎	萩野左門	市島謙吉	〃	〃
	二	丹後直平	〃	〃	〃	〃	〃
		加藤勝彌	〃	佐藤力作	田邊久藏	佐藤伊助	〃
	三	高岡忠郷	佐々木松坪	佐藤定七	佐々木松坪	高岡忠郷	〃
	四	西潟爲藏	〃	大竹貫一	〃	〃	佐藤宗彌
	五	長谷川泰	波多野傳三郎	長谷川泰	波多野傳三郎	三輪潤太郎	三輪潤太郎
		小林雄七郎	小金井權三郎	高橋九郎	三輪潤太郎	高橋九郎	〃
	六	松村文次郎	〃	内藤久寛	〃	牧口義方	〃
	七	關谷孫左衞門	本山健治	岡村貢	久保田右作	丸山巖峨一郎	〃
		本山健治	目黒德松	久保田右作	岡村貢	岡田龍松	〃
	八	室孝次郎	〃	〃	〃	〃	大瀧傳十郎

府縣	區	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
埼玉	一	天野三郎	加藤政之助	〃	高橋安爾	加藤政之助	〃
	二	高田早苗	〃	福田久松	〃	粕谷義三	〃
		清水宗德	福田久松	高田早苗	〃	片岡勇三郎	福田久松
	三	眞中忠直	野口褧	新井啓一郎	〃	長瀨清一郎	新井啓一郎
		間中進之	新井啓一郎	野口褧	〃	新井啓一郎	長瀨清一郎
	四	堀越寬介	齋藤珪次	湯本義憲	齋藤珪次	小澤愛次郎	齋藤安雄
		湯本義憲	〃	齋藤珪次	堀越寬介	齋藤安雄	堀越寬介
	五	山中隣之助	原善三郎	〃	〃	持田直	〃
	九	鵜飼郁次郎	〃	松本八十八	後藤五郎治	市橋藤藏	磯部八五郎
		鈴木昌司	〃	太田孫次右衞門	笠原克太郎	室孝次郎	〃
群馬	一	新井毫	竹内鼎三	新井毫	久米民之助	〃	〃
	二	竹井懿貞	金井貢	〃	荒川高三郎	金井貢	〃
	三	高津仲次郎	中島祐八	〃	高津仲次郎	中島祐八	〃

選擧	群馬	群馬	千葉	千葉	千葉	千葉	千葉	千葉	千葉	千葉	千葉
區	四	五	一	二	二	三	四	五	六	七	八
第一（明治二十三年） 氏名	木暮武太夫	湯淺治郎	千葉禎太郎	濱野昇	成島巍一郎	大須賀庸之助	西村甚右衛門	板倉中	松倉胤臣	重城保	安田勳
第二（明治二十五年） 氏名	矢島八郎	〃	〃	小倉良則	狩野揆一郎	〃	〃	伊藤德太郎	高梨正助	高橋與市	加藤淳造
第三（明治二十七年） 氏名	木暮武太夫	清水永三郎	〃	〃	四宮有信	板倉中	〃	〃	高橋喜惣治	鈴木淸三	安田勳
第四（明治二十七年） 氏名	〃	眞下珂十郎	〃	〃	〃	大須賀庸之助	〃	〃	君塚省三	高橋與市	小原金治
第五（明治三十一年） 氏名	〃	萩原鐐太郎	東條喜惣治	大塚常次郎	〃	櫻井直藏	鈴木儀左衛門	布施甚七	東條彰	永井謙藏	秋山源兵衛
第六（明治三十一年） 氏名	鹽谷五十足	齋藤壽雄	佐久間元三郎	四宮有信	大塚常次郎	大須賀庸之助	〃	〃	岩瀬武司	星野助左衛門	〃

選擧	茨城	茨城	茨城	茨城	茨城	茨城	茨城	茨城	栃木	栃木	栃木	栃木	栃木
區	一	一	二	二	三	四	五	六	一	二	二	三	四
第一	渡邊治	松延玹	立川興	大津淳一郎	飯村丈三郎	森隆介	色川三郎兵衛	關口八兵衛	横堀三子	新井章吾	岩崎萬次郎	田中正造	塩田奥造
第二	關信之介	關戸覺藏	野口勝一	立川興	〃	〃	〃	齋藤斐	星亨	〃	〃	〃	〃
第三	關戸覺藏	關信之介	大津淳一郎	野口勝一	濱名信平	初見八郎	大久保端造	〃	〃	田村順之助	新井章吾	〃	〃
第四	〃	〃	〃	〃	〃	赤松新右衛門	木村格之輔	倉島松男	〃	新井章吾	田村順之助	〃	和田方正
第五	桑原政	關戸覺造	〃	根本正	〃	奥村龜三郎	〃	川村惇	野澤武之助	田村順之助	新井章吾	〃	見目清
第六	關信之介	五十野讓	〃	〃	〃	初見八郎	〃	岡野寛	星亨	〃	〃	〃	山田武

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
奈良	一	今村勤三	玉田金三郎	中山平八郎	氏名	氏名
	二	堀内忠司	植田理三郎	櫻井知則	〃	〃
	三	櫻井德太郎	森本藤吉	松本長平	大北作治郎	磯田和藏
	二	本間直	植田清一郎	松尾德三郎	瀧口歸一	〃
三重	一	栗原亮一	牛塲卓藏	栗原亮一	〃	〃
	二	伊東祐賢	〃	鈴木充美	〃	〃
	三	天春文衞	〃	木村誓太郎	〃	木村誓太郎
	四	伊藤謙吉	〃	土居光華	〃	矢土勝之
	五	尾崎行雄	角利助	尾崎行雄	〃	森本確也
	五	北川矩一	尾崎行雄	森本確也	〃	〃
	六	立入奇一	〃	深山聳峭	〃	〃

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
愛知	一	堀部勝四郎	青山朗	國島博	吉田祿在	〃
	二	永井松右衞門	〃	小室重弘	〃	井上信八
	三	梶田喜左衞門	横井善三郎	江崎均	〃	堀尾茂助
	四	宮田愼一郎	片野東四郎	倉知伊右衞門	長谷川龜一郎	村瀨庫次
	五	森東一郎	〃	〃	〃	〃
	六	青樹英二	加藤政一	加藤喜右衞門	伊藤春太郎	横井甚四郎
	七	端山忠左衞門	天埜伊左衞門	〃	鈴木仙太郎	西川宇吉郎
	八	早川龍介	〃	太田善四郎	早川龍介	鈴木友治郎
	九	今井磯一郎	〃	〃	長坂重孝	〃
	十	加藤六藏	〃	〃	浦野錠平	〃
	十一	美濃部貞亮	鈴木鱗三	三浦碧水	高橋小十郎	村松愛藏
靜岡	一	井上彦左衞門	〃	〃	〃	〃
	二	影山秀樹	〃	〃	池谷繁太郎	伊達文三

選舉	第一（明治二年十三年）		第二（明治二年十五年）		第三（明治二年十七年）		第四（明治二年十七年）		第五（明治三年十一年）		第六（明治三年十一年）	
府縣	區	氏名	區	氏名	區	氏名	區	氏名	區	氏名	區	氏名
靜岡	三	岡山兼吉	三	廣住久道	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	四	岡田良一郎	丸尾文六		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	五	西尾傳藏	足立孫六		〃	〃	〃	寺田彦太郎	〃	〃	〃	〃
	六	近藤準平	松島廉作		〃	〃	〃	〃	〃	三橋四郎次	〃	〃
	七	依田佐二平	江原素六		大村和吉郎	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		江原素六	田中鳥雄		江原素六	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
岡山	一	八卷九萬	淺尾長慶		齋藤卯八	石原彦太郎	小林七朗	齋藤卯八	河口善之助	〃	〃	〃
梨	二	田邊有榮	藥袋義一		依田道長	〃	〃	〃	〃	藥袋義一	秋山元藏	
	三	古屋專藏	加賀美嘉兵衛		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
滋	一	杉浦重剛	川島宇一郎		中田長茂	谷澤龍藏	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	二	山崎友親	林田騰九郎		岡田逸治郎	大原重右衛門	片岡久一郎	〃	〃	望月長夫	〃	〃

賀	三	大東義徹	中小路與平治									
	四	伊庭貞剛	大東義徹	中小路與平治	大東義徹	〃	西川重威	藤野辰次郎				
		相馬永胤	江龍清雄	脇坂行三	〃	〃	〃	〃				
岐阜	一	天野若圓	大野龜三郎	〃	〃	〃	〃	〃				
	二	清水粲藏	小原迪	岸小三郎	細井金四郎	岸小三郎	片野篤二	佐久間國三郎				
	三	吉田耕平	原亮三郎	高木貞正	野口代治	森川寬衛						
	四	矢野才治郎	高木郁助	松原芳太郎	井深幹	井上源衛	〃	〃				
	五	長尾四郎右衛門	〃	須田萬右衛門	吉田常三郎	武藤互三	石井鼎	〃				
	六	林小一郎	熊谷孫六郎	濃尾與一右衛門	〃	〃	〃	〃				
	七	中村信夫	船阪與兵衛	永田吉右衛門	井上利右衛門	杉下太郎右衛門	〃	〃				
長野	一	小坂善之助	〃	小島相陽	小坂善之助	飯島正治	〃	〃				
	二	島津忠貞	丸山名政	島津忠貞	〃	〃	〃	山田理兵衛	山田莊左衛門			
	三	堀內賢郎	佐藤八郎右衛門	〃	堀內賢郎	〃	〃	龍野周二郎	〃			

府縣	區	選舉 第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
長野	四	小里賴永	窪田畔夫	川上源一	森本省一郎	降旗元太郎	〃
	五	箕輪鼎	立川雲平	木内信	石塚重平	早川權彌	小山久之助
	六	中村彌六	〃	〃	〃	〃	〃
	七	伊藤大八	〃	〃	北原信綱	皆川四郎	渡邊猶人
宮城	一	增田繁幸	村松龜一郎	草刈親明	〃	藤澤幾之輔	〃
	二	武者傳二郎	〃	〃	〃	齋藤信太郎	佐藤清
	三	十文字信介	藤澤幾之輔	後藤敏康	〃	菅原傳	〃
	四	熱海孫十郎	千葉胤昌	大庭長九郎	千葉胤昌	大庭長九郎	佐藤琢治
	五	遠藤溫（齋藤善右衞門）	首藤陸三	佐藤忠望	〃	〃	〃
	一	佐藤忠望	小笠原貞信	〃	〃	芳賀宇之吉	菅野善右衞門

府縣	區	選舉 第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
福島	二	安部井磐根	〃	〃	〃	〃	〃
	三	河野廣中	〃	〃	〃	〃	〃
	三	鈴木萬次郎	〃	〃	〃	〃	〃
	四	山口千代作	柴四朗	山口千代作	柴四朗	吉田正雄	〃
	四	三浦信六	山口千代作	柴四朗	〃	白石義郎	鈴木萬次郎
	五	白井遠平	愛澤寧堅	〃	〃	〃	柴四朗
巖手	一	谷河尙忠	上田農夫	谷河尙忠	〃	大隈英麿	〃
	二	伊東圭介	阿部浩	小笠原定一	阿部浩	小田爲綱	〃
	三	佐藤昌藏	〃	〃	伊東圭介	名須川良平	〃
	四	下飯坂權三郎	大内貞太郎	〃	〃	猪狩八郎（下飯坂權三郎）	〃
	五	大江卓	達谷窟信敬	平田箴	〃	鈴木文三郎	〃
青森	一	奈須川光寶	工藤卓爾	源晟	〃	德差藤兵衞	奈須川光寶
	一	工藤行幹	〃	〃	白鳥慶一	奈須川光寶	德差藤兵衞

府縣	區	選舉 第一（明治二年十三年）	第二（明治二年十五年）	第三（明治二年十七年）	第四（明治二年十七年）	第五（明治三年十一年）	第六（明治三年十一年）
青森	二	榊喜洋芽	〃	〃	〃	〃	〃
	三	菊池九郎	〃	〃	工藤行幹	〃	〃
山形	一	宮城浩藏	〃	佐藤里治	〃	〃	〃
		佐藤里治	〃	佐竹正詮	〃	〃	〃
	二	五十嵐力助	〃	山下千代雄	〃	佐々木宇右衛門	小倉信近
	三	駒林廣運	本間耕曹	駒林廣運	齋藤良輔	本間光義	阿部孫左衛門
		鳥海時雨郎	齋藤良輔	阿部孫左衛門	秋保親兼	齋藤良輔	秋保親兼
	四	丸山督	松澤光憲	重野謙次郎	〃	小磯進	重野謙次郎
秋	一	二田是儀	〃	目黒貞治	〃	白田省吾	佐藤里治
	二	成田直衛	荒谷桂吉	横山勇喜	成田直衛	皇山雄三	〃
	三	佐藤敏郎	野出鎗三郎	〃	橋本平左衛門	須藤善一郎	〃

富山	石川				福井			田	
一	一		二	三		四	三	二	一	四
關野善次郎	松田吉三郎	遠藤秀景	相川久太郎（新田基左衛門）	淺野順平	神野良	小間肅	藤田孫平	杉田定一	青山庄兵衛（加藤與次兵衛）	齋藤勘七
岩城隆常	大垣兵次	神保小太郎	梅田五月	由雄與三平	橋本次六	百萬梅治	〃	〃	〃	〃
關野善次郎	松田吉三郎	吉本榮吉	杉村寬正	津田嘉一郎	淺野順平	眞館貞造	小畑岩次郎	〃	竹尾茂	坂本理一郎
金岡又左衛門	〃	〃	中田彌平	淺野順平	金田平五郎（久世嘉左衛門）	藻寄鐵五郎	〃	〃	〃	〃
內山松世	〃	〃	〃	〃	〃	橋元勗	〃	〃	〃	〃

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣 區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
富山 一	磯部四郎	原弘三	〃	内山正治	金山從革	金岡又左衛門
富山 二	田村惟昌	谷順平	野村修造	漆間民夫	西田收三	〃
富山 三	南磯一郎	稻垣示	〃	南島間作	坂井敬義	稻垣示
富山 四	島田孝之	武部其文	島田孝之	〃	大矢四郎兵衛	〃
鳥取 一	岡崎平内	木下莊平	石谷董九郎	〃	石谷傳四郎	石谷董九郎
鳥取 二	山瀨幸人	若原觀瑞	田江彌三郎	〃	西谷金藏	〃
鳥取 三	松南宏雅	渡邊芳造	〃	門脇重雄	野坂茂三郎	門脇重雄
島根 一	岡崎運兵衛	〃	園山勇	〃	〃	星野甚右衛門
島根 二	佐々木善右衛門	〃	並河理二郎	鈴江泰造	並河理二郎	〃
島根 三	高橋久次郎	木佐德三郎	高橋守衛	石橋孫八	伊藤啓一郎	江角千代次郎
島根 四	菅了法	清水文二郎	恆松隆慶	〃	〃	〃

島根 五	佐々田懋	〃	堀昌造	右田古文	松本正友
島根 六	吉岡倭文麿	〃	八幡信太	渡邊新太郎	長田文次郎	原田赳城
岡山 一	坪田繁	小林樟雄	坪田繁	竹内正志	〃	坂本金彌	〃
岡山 二	西毅一	〃	日笠恆太郎	大石廉	竹内正志	〃	〃
岡山 三	犬養毅	〃	〃	〃	〃	〃	〃
岡山 四	坂田丈平	〃	守屋此助	〃	田邊爲三郎	〃	〃
岡山 五	渡邊磊三	〃	東良三郎	佐藤兵八	馬越恭平	東良三郎	〃
岡山 六	立石岐	〃	加藤平四郎	井手毛三	河田繁穗	井手毛三	〃
岡山 七	加藤平四郎	〃	井手毛三	直原守次郎	加藤平四郎	野間五造	〃
廣島 一	豐田實顯	平山靖彥	佐々木高榮	富永正男	渡邊又三郎	串本康三	〃
廣島 一	渡邊又三郎	〃	藤田高之	佐々木高榮	〃	宮原幸三郎	〃
廣島 二	八田謹二郎	〃	小田貫一	小鷹狩元凱	小田貫一	〃	〃

選舉	第一（明治二十三年）	第三（明治二十五年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名
廣島	三	金尾稜嚴	前田篤之助	野平穰	
	四	赤川靈巖	和田彦次郎	〃	
	五	脇榮太郎	黑川修三	脇榮太郎	
	六	田邊三五郎	松浦唯次郎	秋山忠夫	
	七	佐竹義和	長井松太郎	長壽彦	
	八	倉田準五郎	〃	〃	
	九	三浦義建	井上角五郎	〃	
山口	一	吉富簡一	古谷新作	森清藏	
	二	末松三郎	木梨信一	吉富簡一	
	三	井上正一	堅田少輔	西村禮作	
	四	野村恆造	武弘宜路	三輪傳七	
	五	吉川務	水落簡	河上逸	
和歌山	一	和田譽終	關直彦	鎌田榮吉	
	二	兒玉仲兒	〃	望月右內	
	三	關直彦	山本登	並木弘	
德島	一	井上高格	椎野傳治郎	湯淺貞太郎	
	二	守野爲五郎	〃	〃	
	三	川眞田德三郎	〃	武市彰一	
	四	橋本久太郎	〃	〃	
	五	阿部興人	會我部道夫	阿部興人	

選舉	第一（明治二十三年）	第三（明治二十五年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名
廣島	三	金尾稜嚴	前田篤之助	野平穰	
	四	赤川靈巖	和田彦次郎	〃	
	五	脇榮太郎	黑川修三	脇榮太郎	賴俊直
	六	田邊三五郎	松浦唯次郎	秋山忠夫	山蔭靜夫
	七	佐竹義和	長井松太郎	長壽彦	和氣清太郎
	八	倉田準五郎	〃	〃	井上角五郎
	九	三浦義建	井上角五郎	〃	永井顯雄
山口	一	吉富簡一	古谷新作	森清藏	吉富簡一
	二	末松三郎	木梨信一	吉富簡一	河北勘七
	三	井上正一	堅田少輔	西村禮作	〃
	四	野村恆造	武弘宜路	三輪傳七	古谷新作
	五	吉川務	水落簡	河上逸	小田伴輔
和歌山	一	和田譽終	關直彦	鎌田榮吉	岡崎邦輔
	二	兒玉仲兒	〃	望月右內	大田信一
	三	關直彦	山本登	並木弘	小幡儼太郎
德島	一	井上高格	椎野傳治郎	湯淺貞太郎	石田眞二
	二	守野爲五郎	〃	〃	〃
	三	川眞田德三郎	〃	武市彰一	武市彰一
	四	橋本久太郎	〃	〃	〃
	五	阿部興人	會我部道夫	阿部興人	阿部興人

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
香川	一	中野武營	〃	〃	〃	〃
	二	小西甚之助	〃	林喬	小西甚之助	林喬
	三	綾井武夫	都崎秀太郎	綾井武夫	鎌田勝太郎	宮井茂九郎
	四	三崎龜之助	〃	〃	〃	堀家虎造
	五	伊藤一郎	石井定彥	森輝見	〃	高橋松齋
愛媛	一	藤野政高	〃	〃	宮內治三郎	武市庫太
	二	長屋忠明	小林信近	鈴木重遠	〃	高須賀穰
	三	石原信樹	高須峯造	柳瀨春次郎	村上芳太郎	野間豐五郎
	四	有友正親	〃	重岡薰五郎	〃	〃
	五	鈴木重遠	〃	工藤干戒	藤田達芳	合田福太郎
	六	牧野純藏	〃	清水隆德	兵頭昌隆	清水靜十郎
	七	末廣重恭	堀部彥次郎	玉井安藏	末廣重恭	兒島惟謙
高知	一	竹內綱	武市安哉	小松三省	〃	〃
	二	林有造	片岡直溫	林有造	土居平左衞門	山本幸彥
	三	片岡健吉	安岡雄吉	片岡健吉	片岡健吉	西原清東
	四	植木枝盛	植木志澄	西山志澄	林有造	土居平左衞門
	五	〃	〃	〃	〃	片岡健吉
	六	〃	〃	〃	〃	〃
福岡	一	津田守彥	〃	〃	權藤貫一	平岡浩太郎
	二	小野隆助	〃	多田作兵衞	藤金作	〃
	二	香月恕經	〃	藤金作	小野隆助	多田作兵衞
	三	權藤貫一	郡保宗	征矢野半彌	平岡浩太郎	多田作兵衞
	四	佐々木正藏	〃	〃	〃	野田卯太郎
	五	十時一郎	中村彥次	武內美代吉	中村彥次	野田卯太郎
	六	岡田孤鹿	〃	立花親信	永江純一	〃
	七	堤猷久	〃	福江角太郎	久良知寅次郎	山本貴三郎

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
福岡	八	末松謙澄	〃	堤猷久	征矢野半彌	〃
大分	一	元田肇	小野吉彦	安東九華	毛利英	箕浦勝人
	二	箕浦勝人	〃	〃	箕浦勝人	〃
	三	朝倉親爲	〃	〃	〃	大塚幸兵衛
	四	字佐美春三郎	廣瀨貞文	〃	〃	小栗貞雄
	五	安東九華	〃	元田肇	〃	〃
	六	是恆眞楫	〃	山口半七	江島久米雄	〃
佐賀	一	松田正久	坂元規貞	武富時敏	〃	〃
	二	武富時敏	牛島秀一郎	野田常貞	江藤新作	〃
	三	天野爲之	川原茂輔	中江豐造	松尾寬三	〃
	二位景暢		五十村良行	二位景暢	〃	永田佐次郎

熊本	一	佐々友房	〃	〃	〃	〃	〃
	二	前田案山子	有吉平吉	〃	〃	〃	〃
	三	木下助之	古莊嘉門	戶田熊彥	古莊嘉門	〃	〃
	四	古莊嘉門	長野一誠	紫藤寬治	村上一郎	松尾又雄	〃
	五	紫藤寬治	〃	古莊嘉門	武藤一忠	佐伯誠一郎	〃
	六	岡次郎太郎	嘉悅信之	渡邊敬生	澁江公寧	佐伯誠一郎	古莊嘉門
	七	山田武甫	〃	澁谷禮	紫垣伴三	藤岡常彥	內田雄藏
	八	松山守善	小崎義明	〃	田村政	松岡長康	〃
宮崎	一	川越進	〃	岩切門二	川越進	津野常	〃
	二	安田愉逸	肥田景之	安田愉逸	肥田木基昌	橫山通英	〃
	三	三宅正意	小林乾一郎	〃	〃	〃	〃
鹿兒島	一	樺山資美	厚地政敏	〃	〃	有馬要介	〃
	二	折田兼至	〃	〃	〃	鮫島相政	〃

選舉	第一（明治二十三年）	第二（明治二十五年）	第三（明治二十七年）	第四（明治二十七年）	第五（明治三十一年）	第六（明治三十一年）
府縣	鹿兒島					
區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
三	長谷塲純孝	〃	〃	〃	〃	〃
四	宇都宮平一	柏田盛文	〃	〃	〃	和泉邦彦
五	河島醇	〃	〃	〃	有村連	〃
六	蒲生仙	篠田政龍	蒲生仙	〃	佐藤通代	〃
七	基俊良	大島信	〃	〃	麓純義	林元俊

○議員氏名（其二）

選舉	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣						
區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
	大橋新太郎	岩谷松平	大石熊吉	高木益太郎	〃	古島一雄
	鳩山和夫	秋山定輔	鳩山和夫	藏原惟郭	〃	韜母木桂吉

東京府											
東京市									郡部		
仁杉英	角田眞平	秋山定輔	大石熊吉	磯部四郎	栗塚省吾	中鉢美明	朝倉外茂鐵	田口卯吉	村野常右衞門	關根柳介	比留間邦之助	堀田連太郎
田口卯吉	江原素六	三輪信次郎	鳩山和夫	丸山名政	角田眞平	磯部四郎	栗塚省吾	高梨哲四郎	〃	漆昌巖	關根柳介	〃
三輪信次郎	秋山定輔	關直彥	田口卯吉	角田眞平	江原素六	栗塚省吾	高梨哲四郎	福地源一郎	森久保作藏	村野常右衞門	漆昌巖	關根柳介
鳩山和夫	中野武營	江間俊一	稻茂登三郎	山根正次	松下軍治	三輪信次郎	關直彥	渡邊勘十郎	高木正年	漆昌巖	岡崎邦輔	森久保作藏
鈴木梅四郎	中島行孝	星野錫	黑須龍太郎	關直彥	三輪信次郎	古島一雄	稻茂登三郎	松下軍治	〃	森久保作藏	望月右內	漆昌巖
今井喜八	高木益太郎	關直彥	鳩山一郎	江間俊一	秋山定輔	鈴木梅四郎	鈴木萬次郎	黑須龍太郎	〃	守屋此助	秋本喜七	森久保作藏

選舉	第七（明治十五年）	第八（明治十六年）	第九（明治十七年）	第十（明治十一年）	第十一（明治十五年）	第十二（大正四年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
東京府	郡部	漆昌巖	淺香克孝	堀田連太郎	西村治兵衞	中安信三郎	加藤小太郎
京都府	京都市	片山正中	能川登	內貴甚三郎	村野常右衞門	〃	〃
	郡部	奥繁三郎	神鞭知常	井上與一郎	木村艮	奥繁三郎	片岡直溫
		雨森菊太郎	奥野市次郎	奥野市次郎	木村省吾	濱岡光哲	森田茂
		奥野市次郎	片山正中	片山正中	中安信三郎	平井熊三郎	渡邊昭
		田中祐四郎	奥繁三郎	奥繁三郎	奥繁三郎	片岡直溫	木村艮
		羽室嘉右衞門	奥繁三郎	神鞭知常	岡田泰藏	田中數之助	川崎安之助
		田中數之助	奥繁三郎	奥繁三郎	〃	木村艮	山口俊一
		上野彌一郎	田中祐四郎	河原林義雄	岩田信	岡田泰藏	津原武
		山口俊一	上野彌一郎	蘆田鹿之助	川崎安之助	清水仁三郎	野尻岩次郎
	大阪市	澤田佐助	龜岡德太郎	奥村喜右衞門	岩下清周	〃	加藤彰廉
		龜岡德太郎	澤田佐助	〃	石橋爲之助	七里清介	谷口武兵衞

大阪府								
大阪市				堺市	郡部			
吉田顯三	小泉清左衞門	七里清介	天川三藏	紫安新九郎	〃			
横田虎彥	〃	〃	澤田佐助	三谷軌秀	金澤仁作			
小泉清左衞門	尾形兵太郎	〃	菊池侃二	〃	金澤種次郎			
尾形兵太郎	吉田顯三	山下重威	有本國藏	中橋德五郎	石橋爲之助			
北村左吉	〃	〃	大西五一郎	〃	〃			
植場平	森秀次	西村專太郎	植場平	岩崎安次郎	井原百介			
秋岡義一	東尾平太郎	植場平	本出保太郎	中辰之助	中谷德恭			
本出保太郎	秋岡義一	中林友信	井坂光暉	〃	川井爲巳			
佐々木政乂	川井爲巳	本出保太郎	本出保太郎	植場平	岩崎幸治郎			
東尾平太郎	植場平	東尾平太郎	秋岡義一	植場平	岩崎幸治郎			
中林友信	森秀次	藤澤元造	秋岡義一	西田爲之	平沼亮三			
〃	〃	〃	〃	〃	〃			
〃	〃	〃	若尾幾造	島田三郎	〃			

神奈川縣		
横濱市	島田三郎	〃
	平沼專藏	〃
	加藤高明	堀谷左治郎
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃

府縣	區	選擧 第七（明治十五年）	第八（明治十六年）	第九（明治十七年）	第十（明治十一年）	第十一（明治十五年）	第十二（大正四年）
神奈川縣	郡部	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
		永島龜代司	栗原宣太郎	神藤才一	梅原良	石渡秀吉	戸井嘉作
		安藤龜太郎	伊達時	高橋勝七	小泉又次郎	山宮藤吉	小泉又次郎
		長谷川豐吉	永島龜代司	福井準造	安村竹松	山宮藤吉	
		内山敬三郎	添田知義	永島龜代司	田中龜之助	井上篤太郎	川井考策
		添田知義	井上八重吉	天野藤三	長谷川豐吉	小泉又次郎	佐藤政五郎
		平野友輔	内山敬三郎	栗原宣太郎	中村舜次郎	長谷川豐吉	杉山四五郎
兵庫縣	神戸市	藤田松太郎	〃	〃	櫻井一久	松方幸次郎	田村新吉
	鹿島秀麿	鹿島秀麿	山本繁造	坪田十郎	野添宗三	〃	
	姫路市	砂川雄峻	神戸松之輔	〃	〃	大森與三次	丸山芳介
	郡部	西村眞太郎	西村眞太郎	多木久米次郎	柴崎鹿之助	下岡忠治	
		田健治郎	櫻井駿	肥塚龍	小寺謙吉	肥塚龍	多木久米次郎

縣	部	郡	選擧 第七（明治十五年）	第八（明治十六年）	第九（明治十七年）	第十（明治十一年）	第十一（明治十五年）	第十二（大正四年）
兵庫縣	郡部	川口木七郎	大西善太郎	内藤利八	水野正巳	丸尾光春	小寺謙吉	
		平岡萬次郎	西村眞太郎	改野耕三	肥塚龍	伊藤英一	川口木七郎	
		肥塚龍	森本莊三郎	松本剛吉	内藤利八	改野耕三	中川幸太郎	
		伊藤俊介	川口木七郎	安藤新太郎	竹田文吉	高鍋篤郎	肥塚龍	
		野上嘉平	平岡萬次郎	櫻井駿	改野耕三	横田孝史	堀豐彥	
		櫻井駿	内藤利八	田寺敬信	西村眞太郎	小寺謙吉	齋藤隆夫	
		改野耕三	奥野小四郎	野上嘉平	森本駿	安藤新太郎	横田孝史	
		園野記平治	野上嘉平	石田貫之助	松本剛吉	平野龜之助	鹿島秀麿	
		伊賀保太郎	改野耕三	鞍谷清愼	佐野春五	齋藤隆夫	廣岡宇一郎	
長崎縣	長崎市	高見松太郎	橋本雄造	永見寬二	鈴木力	永見寬二	岡部政太郎	
	郡部	中倉万次郎	臼井哲夫	横山寅一郎	倉光藤太	中倉万次郎	田川大吉郎	
		植木元太郎	宮崎榮治	島津良知	横山寅一郎	〃	本田恆之	
		島津良知	中倉万次郎	植木元太郎	中倉万次郎	帆足隼太郎	中倉万次郎	

選擧	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十六年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	長崎縣					
區	對馬	郡部	郡部	郡部	郡部	郡部
氏名	梅野初實	宮崎榮治	古川黃一	古森泰	木下吉之丞	倉光藤太
氏名	〃	西村規矩	帆足隼太郎	早川鐵治	田川大吉郎	大池忠助
氏名	丹後直平	桑原重正	大竹貫一	田邊熊一	川上榮太郎	川合直次
氏名	桑原重正	大竹貫一	川上元治郎	川合直次	丹後直平	大竹貫一
氏名	大竹貫一	川上元治郎	竹越與三郎	竹越與三郎	竹越與三郎	竹越與三郎
氏名	川上元治郎	竹越與三郎	坂口仁一郎	坂口仁一郎	山田又七	山田平太郎
氏名	竹越與三郎	坂口仁一郎	山田平太郎	山田平太郎	大竹貫一	高橋文質
氏名	坂口仁一郎	山田平太郎	山口達太郎	山口達太郎	丹後直平	中野貫一
氏名	山田平太郎	山口達太郎	白勢春三	白勢春三	白勢春三	飯塚彌一郎
氏名	山口達太郎	白勢春三	齋藤巳三郎	齋藤巳三郎	齋藤巳三郎	丸山豐治郎
氏名	白勢春三	齋藤巳三郎	若杉喜三郎	若杉喜三郎	若杉喜三郎	齋藤喜十郎
氏名	齋藤巳三郎	若杉喜三郎	齋藤喜十郎	齋藤喜十郎	齋藤喜十郎	若杉喜三郎
氏名	若杉喜三郎	齋藤喜十郎	目黑孝平	目黑孝平	目黑孝平	目黑孝平
氏名	齋藤喜十郎	目黑孝平	高橋光威	高橋光威	高橋光威	高橋光威
氏名	目黑孝平	高橋光威	坂口仁一郎	坂口仁一郎	坂口仁一郎	坂口仁一郎
氏名	高橋光威	坂口仁一郎	鳥居錡次郎	鳥居錡次郎	鳥居錡次郎	鳥居錡次郎

選擧	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十六年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	新潟					
區	新潟市	郡部	郡部	郡部	郡部	郡部
氏名	鈴木長藏	宮崎榮治	古川黃一	古森泰	木下吉之丞	倉光藤太
氏名	〃	西村規矩	帆足隼太郎	早川鐵治	田川大吉郎	大池忠助
氏名	白勢春三	齋藤巳三郎	若杉喜三郎	若杉喜三郎	若杉喜三郎	齋藤喜十郎
氏名	〃	竹越與三郎	川合直次	川合直次	川合直次	大竹貫一
氏名	久須美秀三郎	坂口仁一郎	大竹貫一	大竹貫一	大竹貫一	丸山豐治郎
氏名	中川源造	山田平太郎	高橋文質	中野貫一	飯塚彌一郎	中野貫一
氏名	〃	高橋文質	中野貫一	飯塚彌一郎	丸山豐治郎	飯塚彌一郎
氏名	坂口仁二郎	中野貫一	飯塚彌一郎	丸山豐治郎	齋藤喜十郎	齋藤喜十郎
氏名	久須美秀三郎	飯塚彌一郎	丸山豐治郎	齋藤喜十郎	若杉喜三郎	若杉喜三郎
氏名	竹越與三郎	丸山豐治郎	齋藤喜十郎	若杉喜三郎	齋藤喜十郎	目黑孝平
氏名	川上元治郎	齋藤喜十郎	若杉喜三郎	目黑孝平	目黑孝平	高橋光威
氏名	大竹貫一	若杉喜三郎	目黑孝平	高橋光威	高橋光威	坂口仁一郎
氏名	桑原重正	目黑孝平	高橋光威	坂口仁一郎	坂口仁一郎	鳥居錡次郎
氏名	丹後直平	高橋光威	坂口仁一郎	鳥居錡次郎	鳥居錡次郎	坂口仁一郎

選擧	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十六年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	佐渡縣					
區	佐渡	郡部	郡部	郡部	郡部	郡部
氏名	中山小四郎	丹後直平	萩原左門	萩原左門	萩原左門	萩原左門
氏名	〃	關矢儀八郎	齋藤和平太	齋藤和平太	齋藤和平太	齋藤和平太
氏名	萩野左門	高橋慶治郎	青柳信五郎	青柳信五郎	青柳信五郎	青柳信五郎
氏名	竹村良貞	齋藤和平太	萩野左門	萩野左門	萩野左門	萩野左門
氏名	山本悌二郎	青柳信五郎	關矢儀八郎	關矢儀八郎	關矢儀八郎	關矢儀八郎
氏名	〃	萩野左門	坂口仁一郎	坂口仁一郎	坂口仁一郎	坂口仁一郎
氏名	〃	竹村良貞	青柳信五郎	青柳信五郎	青柳信五郎	青柳信五郎
氏名	〃	山本悌二郎	佐野喜平太	佐野喜平太	佐野喜平太	佐野喜平太
氏名	〃	〃	田邊熊一	田邊熊一	田邊熊一	田邊熊一
氏名	〃	〃	〃	〃	〃	〃
氏名	〃	〃	〃	〃	〃	〃

選擧	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十六年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	埼玉縣					
區	郡部	郡部	郡部	郡部	郡部	郡部
氏名	宮崎鏘三郎	宮内翁助	宮本嘉樂	福田又一	指田義雄	長島隆二
氏名	笠間靖	宮崎鏘三郎	井上精一郎	卜部喜太郎	田中左司馬	指田義雄
氏名	小澤愛次郎	高田早苗	高橋安爾	阪泰碩	齋藤安雄	高木利平
氏名	加藤政之助	〃	中村清一郎	加藤政之助	大島寬爾	加藤政之助
氏名	塚田啓太郎	粕谷義三	加藤政之助	綾部惣兵衞	粕谷義三	綾部惣兵衞
氏名	高田早苗	岡村新三郎	小澤愛次郎	宮内翁助	加藤政之助	齋藤安雄

府縣	區	第七（明治三十五年）氏名	第八（明治三十六年）氏名	第九（明治三十七年）氏名	第十（明治四十一年）氏名	第十一（明治四十五年）氏名	第十二（大正四年）氏名
埼玉縣	郡部	宮內翁助	小澤愛次郎	齋藤珪次	小澤愛次郎	齋藤珪次	〃
埼玉縣	郡部	粕谷義三	堀越寬介	粕谷義三	齋藤珪次	福田又一	〃
埼玉縣	郡部	岡村新三郎	戶矢治平	星野仙藏	塚田啓太郎	綾部惣兵衛	秦豐助
群馬縣	前橋市	下村善右衛門	〃	關口安太郎	〃	竹越與三郎	大隈信常
群馬縣	高崎市	大河內輝剛	〃	宮部襄	鈴木久五郎	矢島八郎	〃
群馬縣	郡部	久米民之助	日向輝武	須藤嘉吉	細野次郎	武藤金吉	本間三郎
群馬縣	郡部	須藤嘉吉	中島祐八	木暮武太夫	武藤金吉	細野次郎	小林丑三郎
群馬縣	郡部	中島祐八	木暮武太夫	佐藤虎次郎	須藤嘉吉	根岸峭太郎	武藤金吉
群馬縣	郡部	木暮武太夫	佐藤虎次郎	日向輝武	根岸峭太郎	日向輝武	須藤嘉吉
群馬縣	郡部	日向輝武	久米民之助	星野長太郎	佐藤虎次郎	葉住利藏	根岸峭太郎
群馬縣	郡部	細野次郎	高橋庄之助	武藤金吉	日向輝武	須藤嘉吉	葉住利藏

府縣	區	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二
千葉縣	郡部	東條良平	濱野昇	菅澤重雄	藤代市之輔	福澤桃介	關和知
千葉縣	郡部	鈴木久次郎	東條良平	千葉禎太郎	吉植庄一郎	鵜澤總明	榎本次郎右衛門
千葉縣	郡部	板倉中	伊藤德太郎	如瀨禧逸	長島鷲太郎	吉植庄一郎	鈴木久次郎
千葉縣	郡部	櫻井靜	鈴木久次郎	板倉中	稻村辰次郎	小林勝民	板倉中
千葉縣	郡部	鈴木儀左衛門	板倉中	吉植庄一郎	板倉中	柏原文太郎	小林勝民
千葉縣	郡部	伊藤德太郎	安川寬三郎	榎本次郎右衛門	東條良平	板倉中	中村尙武
千葉縣	郡部	安田勳	〃	鈴木久次郎	〃	加瀨禧逸	吉植庄一郎
千葉縣	郡部	千葉禎太郎	櫻井靜	横山一平	安田勳	長島鷲太郎	加瀨禎逸
千葉縣	郡部	安川寬三郎	大久保忠均	伊藤德太郎	鵜澤總明	鵜澤宇八	長島鷲太郎
千葉縣	郡部	大久保忠均	大澤庄之助	林有造	加瀨禧逸	松本剛吉	柏原文太郎
茨城縣	水戶市	桑原政	〃	小山田信藏	〃	〃	平山午介
茨城縣	郡部	宮古啓三郎	大久保不二	濱名信平	磯部保次	根本正	大津淳一郎
茨城縣	郡部	木村格之輔	大津淳一郎	野口源一郎	飯田新右衛門	小久保喜七	河野正義

府縣	區	第七（明治三十五年）氏名	第八（明治三十六年）氏名	第九（明治三十七年）氏名	第十（明治四十一年）氏名	第十一（明治四十五年）氏名	第十二（大正四年）氏名
茨城縣	郡部	吉田源八	根本正	木村格之輔	小久保喜七	宮古啓三郎	石橋茂
		濱名信平	關信之介	〃	宮古啓三郎	原脩次郎	根本正
		根本正	宮古啓三郎	大津淳一郎	〃	飯田新右衛門	小久保喜七
		大津淳一郎	木村格之輔	尾見濱五郎	濱名信平	太田直次	川村惇
		初見八郎	濱名信平	宮古啓三郎	根本正	相島勘次郎	原脩次郎
		關信之介	吉田源八	根本正	關信之介	〃	初見八郎
		平井万太郎	仙波兵庫	飯島省三郎	木村格之輔	濱名信平	相島勘次郎
栃木縣	宇都宮市	矢島中	〃	〃	〃	石田仁太郎	村山金平
	郡部	横堀三子	〃	田村順之助	津久居彦七	石川甚作	戸叶薫雄
		持田若佐	稻澤德一郎	横堀三子	石田仁太郎	横田千之助	高田耘平
		木村半兵衛	田村順之助	持田若佐	小林庄一郎	友常穀三郎	横田千之助

府縣	區	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二
栃木縣	郡部	横尾輝吉	持田若佐	石田仁太郎	木村半兵衛	阿由葉鍋三郎	横尾輝吉
		青木孝	木村半兵衛	新井章吾	江原節	横尾輝吉	友常穀三郎
		田村順之助	榊原經武	木村半兵衛	高久倉藏	田村順之助	阿由葉鍋三郎
奈良縣	奈良市	木本源吉	〃	米田實	八木逸郎	〃	米田實
	郡部	北畠具雄	久保伊一郎	乾奈良吉	青木新治郎	中山梅治郎	〃
		森田德兵衛	松本長平	〃	井上信作朗	岩本平藏	〃
		松本强二	北畠具雄	久保伊一郎	森正	村井善四郎	森正
		久保伊一郎	平井由太郎	北畠具雄	村井善四郎	奥山寛平	福井三郎
三重縣	津市	長井氏克	〃	〃	松本恒之助	〃	〃
	四日市市	三輪猶作	〃	〃	井上敏夫	〃	九鬼紋七
	郡部	木村誓太郎	尾崎行雄	〃	栗原亮一	濱田國松	尾崎行雄
		大石正己	森茂生	大井卜新	片岡直溫	梅原龜七	小林嘉平治
		栗原亮一	〃	速水熊太郎	尾崎行雄	〃	重盛信近

選舉	府縣	區	三重縣				愛知							
			郡			部			郡					
							名古屋市							
第七（明治三十五年）	氏名		平田力之助	八尾信夫	尾崎行雄	海野謙次郎	服部小十郎	志水直	横井甚四郎	早川龍介	志賀重昂	加藤六藏	鈴置倉次郎	
第八（明治三十六年）	氏名		速水熊太郎	海野謙次郎	平田力之助	森本確也	〃	鈴木摠兵衛	村松愛藏	太田善四郎	大池鎌次郎	横井甚四郎	志賀重昂	
第九（明治三十七年）	氏名		森茂生	辻寛	栗原亮一	濱田國松	鈴木摠兵衛	服部小十郎	竹田千代足	後藤文一郎	林小參	〃	鈴木友治郎	
第十（明治四十一年）	氏名		濱田國松	大井卜新	中村豐次郎	森茂生	〃	安東敏之	清水市太郎	横井甚四郎	鈴木仙太郎	築山和一	村松愛藏	
第十一（明治四十五年）	氏名		岡八	辻寛	森茂生	川村曄	石黑磐	〃	三輪市太郎	大口喜六	森田小六郎	德倉六兵衛	鈴置倉次郎	
第十二（大正四年）	氏名		濱田國松	川崎克	加賀卯之吉	辻寛	小山松壽	磯貝浩	田中善立	大岩勇夫	小林仲次	織田了	大島久滿次	

選舉	府縣	區	縣				靜岡縣							
			部				靜岡市		郡					部
第七（明治三十五年）	氏名		太田善四郎	川島松次郎	林小參	福岡精一	清水松三郎	大道寺忠七	星野鐵太郎	福島勝太郎	松浦五兵衛	伊藤市平	澤田寧	河井重藏	松下牧男
第八（明治三十六年）	氏名		早川龍介	林小參	青樹英二	鈴置倉次郎	大道寺忠七	福岡清一	〃	大野久次	森田勇次郎	福島勝太郎	鈴木藤三郎	湯山壽介	青地雄太郎
第九（明治三十七年）	氏名		清水松三郎	鈴置倉次郎	築山和一	福岡精一	小林仲次	村松愛藏	松本君平	松浦五兵衛	澤田寧	青地雄太郎	湯山壽介	鈴木藤三郎	福島勝太郎
第十（明治四十一年）	氏名		早川龍介	福岡精一	春田祐清	鈴木友治郎	內藤魯一	後藤文一郎	秋山一裕	〃	清崟太郎	澤田寧	大橋賴摸	森田勇次郎	鈴木辰次郎
第十一（明治四十五年）	氏名		清水市太郎	田中善立	河村寬裕	吉原祐太郎	春田祐清	早川龍介	尾崎元次郎	杉山東太郎	伊東要藏	清崟太郎	〃	岩崎勳	松城兵作
第十二（大正四年）	氏名		早川龍介	伊藤義平	鈴置倉次郎	三輪市太郎	森田小六郎	清水市太郎	〃	村上太三郎	加藤定吉	杉山東太郎	岩崎彥雄	增田次郎	大村和吉郎

縣	部	郡	氏名
岐阜縣	岐阜市	郡部	澤田耕治郎
			布施孫一郎
			大東義徹
			渡邊甚吉
			山田省三郎
			古井由之
			藤掛文平
			大野龜三郎
			棚橋一郎
			松原九郎
			各務平七
長野縣	長野市	郡部	小坂善之助
			小川平吉
			前島元助
			矢島浦太郎

縣	部	郡	氏名
岐阜縣	岐阜市	郡部	澤田耕治郎
			望月長夫
			淺見竹太郎
			井上敬之助
			岡井藤之丞
			大野龜三郎
			林小一郎
			古井由之
			天野若圓
			古屋善造
			河村喜助
			山田省三郎
			松原九郎
長野縣	長野市	郡部	水品平右衞門
			矢島浦太郎
			前島元助
			小川平吉

縣	部	郡	氏名
岐阜縣	岐阜市	郡部	澤田耕治郎
			藤井善助
			吉田虎之助
			鵜飼退造
			島田保之助
			千早正次郎
			古井由之
			花村覺三郎
			大野龜三郎
			佐々木文一
			松野祐次郎
			岡井藤之丞
			原眞澄
			岡崎久次郎
			高橋義信
			牧野彥太郎
			大野龜三郎
			佐々木文一
長野縣	長野市	郡部	水品平右衞門
			早川六三郎
			笠原忠造
			風間禮助

縣	部	郡	氏名
岐阜縣	岐阜市	郡部	澤田耕治郎
			望月長夫
			淺見竹太郎
			井上敬之助
			岡井藤之丞
			大野龜三郎
			林小一郎
			古井由之
			天野若圓
			古屋慶隆
			大野龜三郎
			佐々木文一
			大場竹次郎
			西田銳吉
長野縣	長野市	郡部	水品平右衞門
			西田庄助
			大澤辰次郎
			降旗元太郎

縣	部	郡	氏名
滋賀縣	大津市	郡部	谷澤龍藏
			井上敬之助
			望月長夫
			澤田耕治郎
			伊夫伎資弼
			酒井岩造
			谷澤龍藏
			村田虎次郎
			高橋政右衞門
			柴田源左衞門
			西川太治郎
山梨縣	甲府市	郡部	佐竹作太郎
			廣瀨久政
			〃
			根津嘉一郎
			森國造
			根津嘉一郎
			堀內啓治
			根津嘉一郎
			望月小太郎
			手塚正次
			〃
			西田庄助
			人見米次郎
靜岡縣	靜岡市	郡部	江間俊一
			青地雄太郎
			富永發叔
			松島廉作
			松浦五兵衞
			澤田寧
			川島瀧藏
			河井重藏
			大野久次
			高柳覺太郎
			高柳覺太郎
			大野久次
			八束可海
			松浦五兵衞
			松浦五兵衞
			松浦五兵衞
			鈴木辰次郎
			高柳覺太郎
			松浦五兵衞
			小泉策太郎
			大木喬命
			望月小太郎
			〃
			藤井善助

選舉	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名

府縣	區	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
長野縣	郡部	宮下一清	横澤本衞	降旗元太郎	安川保次郎	矢島浦太郎	小坂順造
		降旗元太郎	久保田與四郎	工藤善助	渡邊千冬	伊藤大八	樋口秀雄
		久保田與四郎	小出八郎右衞門	小川平吉	〃	小山完吾	矢島浦太郎
		中村彌六	兩角彥六	牧野元	久保田與四郎	岡部次郎	小川平吉
		牧野元	〃	石塚重平	翠川鐵三	岩岡伊代治	翠川鐵三
		石塚重平	木内信	久保田與四郎	立川雲平	翠川鐵三	玉井權右衞門
		龍野周一郎	〃	立川雲平	中村彌六	小坂順造	岡部次郎
		兩角彥六	降旗元太郎	南條吉左衞門	伊藤大八	山田禎三郎	塩川幸太
宮域縣	仙臺市	藤澤幾之輔	〃	〃	〃	岩崎總十郎	村松山壽
	郡部	菅原傳	遠藤庸治	菅原傳	村松龜一郎	澤來太郎	藤澤幾之輔
		澤來太郎	鎌田三之助	南條文五郎	高野孟矩	田代進四郎	村松龜一郎
		南條文五郎	〃	澤來太郎	菅原傳	遠藤良吉	亙理胤正
		首藤陸三	高野孟矩	首藤陸三	齋藤二郎	菅原傳	〃
		鎌田三之助	村松龜一郎	〃	首藤陸三	藤澤幾之輔	首藤陸三
		村松龜一郎	菅原傳	遠藤良吉	澤來太郎	村松龜一郎	小山東助
福島縣	若松市	渡部鼎	〃	柴四朗	〃	日下義雄	柴四朗
	郡部	日下義雄	平島松尾	河野廣中	鈴木寅彥	堀切善兵衞	長澤倉吉
		河野廣中	野木善三郎	佐治幸平	河野廣中	吉田定之助	河野廣中
		白井貞藏	堀江覺治	朝倉鐵藏	佐々木鐵太郎	鈴木萬次郎	市原又次郎
		柴四朗	河野廣中	唐橋左源次	星一	半谷清壽	〃
		平島松尾	佐治幸平	松本孫右衞門	柏原左源太	鈴木寅彥	〃
		佐瀨熊鐵	室原重福	平島松尾	佐治幸平	井深彥三郎	白井遠平
		室原重福	赤坂龜次郎	安島重三郎	平島松尾	松本孫右衞門	堀切善兵衞
		八島成正	愛澤寧堅	〃	堀江覺治	河野廣中	大芝惣吉

選擧	府縣	區	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
巖手縣	盛岡市		原敬	〃	〃	〃	〃	〃
	郡部	一ノ倉貫一	松本與右衛門	小田文行	柵瀨軍之佐	福田善三郎	平井六右衛門	
		高橋金治	〃	阿部德三郎	〃	工藤吉次	〃	
		大隈英麿	一ノ倉貫一	高橋金治	村上先	柵瀨軍之佐	阿部勇治	
		松本與右衛門	鵜飼節郎	遊田研吉	高橋嘉太郎	阿部德三郎	柵瀨軍之佐	
		鵜飼節郎	阿部德三郎	阿部勇治	小野崎耕夫	鈴木巖	阿部德三郎	
青森縣	弘前市		菊池九郎	〃	〃	石鄕岡文吉	菊池武德	〃
	青森市		德差藤兵衛	淡谷清藏	菊池武德	大坂金助	樋口喜輔	大坂金助
	郡部	寺井純司	〃	工藤行幹	小山內鐵彌	工藤善太郎	菊池良一	
		工藤行幹	田中藤次郎	關春茂	市田兵七	伊藤祐一	野村治三郎	
		田中藤次郎	加藤宇兵衛	寺井純司	竹內清明	津島源右衛門	高杉金作	

			加藤宇兵衛	工藤行幹	田中藤次郎	阿部政太郎	廣澤辨二	加藤宇兵衛
山形縣	山形市		重野謙次郎	雄倉茂次郎	〃	戶狩權之助	〃	大場茂馬
	米澤市		大瀧龍藏	瀨下秀夫	〃	丸山孝一郎	小林源藏	〃
	郡部	駒林廣運	佐藤里治	〃	長晴登	伊東知也	江口勝之助	
		齋藤良輔	駒林廣運	齋藤良輔	國井庫	細梅三郎	犬塚勝太郎	
		戶狩權之助	〃	鳥海哲四郎	阿部孫左衛門	長晴登	竹村欽次郎	
		國井庫	齋藤良輔	駒林廣運	西澤定吉	竹村欽次郎	細梅三郎	
		山下千代雄	〃	長晴登	加藤正英	齋三郎右衛門	中野悌治	
		小野寺順太	國井庫	〃	池田藤八郎	佐藤信古	伊東知也	
秋田縣	秋田市		畑隆太郎	大久保鐵作	大繩久雄	〃	井上廣居	〃
	郡部	武石敬治	沼田宇源太	齋藤勘七	榊田清兵衛	町田忠治	〃	
		齋藤宇一郎	〃	荒谷桂吉	〃	榊田清兵衛	齋藤宇一郎	
		成田直衛	三浦盛德	齋藤宇一郎	添田飛雄太郎	齋藤宇一郎	伊藤恭之助	

選擧	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣區	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
秋田縣						
郡部	山田猪太郎	成田直衞	石井信	齋藤宇一郎	添田飛雄太郎	〃
郡部	沼田宇源太	武石敬治	近江谷榮次	三浦盛德	田中隆三	榊田清兵衛
郡部	目黑貞治	山田猪太郎	三浦盛德	近江谷榮次	三浦盛德	中村千代松
福井縣						
福井市	牧野逸馬	〃	〃	鷲田上三郎	八田裕二郎	〃
郡部	杉田定一	〃	〃	〃	大橋松二郎	今村七平
郡部	丹尾賴馬	〃	福島宜三	荻野芳藏	吉田圓助	山口嘉七
郡部	伊藤淳	時岡又左衞門	丹尾賴馬	笠川繼孝	熊谷五右衞門	大橋松二郎
郡部	福島宜三	伊藤淳	時岡又左衞門	丹尾賴馬	高島茂平	名村忠治
石川縣						
金澤市	山森隆	永登勇太郎	山森隆	戶水寬人	〃	横山章
郡部	松田吉三郎	藻寄鐵五郎	〃	駒田小次郎	山本七助	室木彌次郎
郡部	田中喜太郎	松田吉三郎	淺野順平	上出長次郎	米田穰	關戶寅松

縣	中谷宇平	田中喜太郎	中谷宇平	橋本次六	松田吉三郎	田中喜太郎
部	庭田次平	中谷宇平	田中喜太郎	米田穰	相川久太郎	西村正則
部	室木彌八郎	淺野順平	松田吉三郎	〃	眞舘貞造	櫻井兵五郎
富山縣						
富山市	關野善次郎	牧野平五郎	關野善次郎	牧野平五郎	岩田大中	關野善次郎
高岡市	鳥山敬二郎	安藤謙介	鳥山敬二郎	筏井甚吉	木律太郎平	〃
郡部	大橋十右衞門	米澤紋三郎	〃	岡崎佐次郎	森丘覺平	山田正年
郡部	上埜安太郎	太矢四郎兵衞	金岡又左衞門	西能源四郎	武部其文	野村嘉六
郡部	田村惟昌	上埜安太郎	〃	〃	〃	森丘覺平
郡部	金岡又左衞門	安念次左衞門	田村惟昌	神保東作	廣瀨鎭之	谷欽太郎
郡部	大矢四郎兵衞	田村惟昌	安念次左衞門	伊東祐賢	野村嘉六	上埜安太郎
鳥取縣						
鳥取市	平井致道	奧田義人	〃	木下義之	濱本義顯	臼田久內
郡部	西谷金藏	石谷傳四郎	〃	西谷金藏	法橋善作	奧田柳藏
郡部	西谷金藏	國谷亨	奧田柳藏	西谷金藏	〃	〃

選舉	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
島取縣	長谷川芳之助	稻田藤治郎	福留清四郎	奥田柳藏	本田親清	
島根縣 郡部	岡崎運兵衛	高橋慶太郎	岡本金太郎	岡崎運兵衛	岡崎運兵衛	原本大三郎
隱岐	高梨東太	原田趙城	〃	渡邊新太郎	渡邊新太郎	〃
岡山市	石黒涌一郎	〃	大戸復三郎	〃	〃	〃
岡山縣 郡部	西村丹治郎	〃	犬養毅	犬養毅	犬養毅	犬養毅
岡山縣 郡部	守屋此助	犬養毅	竹内正志	守屋此助	守屋此助	犬養毅
岡山縣 郡部	犬養毅	竹内正志	守屋此助	犬養毅	犬養毅	〃
岡山縣 郡部	井手毛三	守屋此助	西村丹治郎	〃	〃	〃
岡山縣 郡部	坂本義夫	井手毛三	入江武一郎	犬養毅	犬養毅	犬養毅
岡山縣 郡部	竹内正志	坂本義夫	横井時雄	横井時雄	横井時雄	横井時雄
岡山縣 郡部	津田銀雄	入江武一郎	守屋此助	豐福泰造	豐福泰造	豐福泰造
岡山縣 郡部	野間五造	福井三郎	〃	犬飼源太郎	犬飼源太郎	犬飼源太郎
廣島市	早速整爾	串本康三	早速整爾	早速整爾	早速整爾	早速整爾
廣島縣 郡部	犬養毅	福井三郎	守屋此助	池田寅治郎	池田寅治郎	池田寅治郎
廣島縣 郡部	井手毛三	守屋此助	西村丹治郎	〃	〃	〃
廣島縣 郡部	坂本義夫	井手毛三	入江武一郎	犬養毅	犬養毅	犬養毅
廣島縣 郡部	竹内正志	坂本義夫	横井時雄	横井時雄	横井時雄	横井時雄
廣島縣 郡部	津田銀雄	入江武一郎	守屋此助	豐福泰造	豐福泰造	豐福泰造
廣島縣 郡部	野間五造	福井三郎	〃	犬飼源太郎	犬飼源太郎	犬飼源太郎
尾道市	花井卓藏	高木龍藏	〃	〃	〃	〃
廣島縣 郡部	井上角五郎	内藤守三	井上角五郎	井上角五郎	井上角五郎	井上角五郎
廣島縣 郡部	和田彦次郎	〃	荒川五郎	〃	〃	〃
廣島縣 郡部	内藤守三	富島暢夫	米田武八郎	横山金太郎	横山金太郎	横山金太郎
廣島縣 郡部	小田亮	井上角五郎	花井卓藏	井上角五郎	井上角五郎	井上角五郎
廣島縣 郡部	麥田宰三郎	松井將壯	富島暢夫	麥田宰三郎	麥田宰三郎	麥田宰三郎
廣島縣 郡部	井上角五郎	花井卓藏	荒川五郎	荒川五郎	荒川五郎	荒川五郎
廣島縣 郡部	花井卓藏	〃	〃	〃	〃	〃
廣島縣 郡部	荒川五郎	井上角五郎	〃	〃	〃	〃
廣島縣 郡部	〃	〃	金尾稜嚴	〃	〃	〃
廣島縣 郡部	湯淺凡平	横山金太郎	〃	〃	〃	〃

府縣	區	第七（明治三十五年）氏名	第八（明治三十六年）氏名	第九（明治三十七年）氏名	第十（明治四十一年）氏名	第十一（明治四十五年）氏名	第十二（大正四年）氏名
廣島縣	郡部	田部香藏	麥田宰三郎	松本大吉	世良靜一	桑原伊十郎	宮原幸三郎
		森田卓爾	〃	小田貫一	金尾稜嚴	早速整爾	龍口了信
		山科禮藏	小田貫一	麥田宰三郎	森田俊左久	有田溫三	〃
		富島暢夫	望月圭介	森田卓爾	富島暢夫	金尾稜嚴	望月圭介
		松井將壯	小田亮	脇榮太郎	望月圭介	森田俊左久	湯淺凡平
山口縣	下關市	松尾寅三	三井忠藏	〃	松尾寅三	土井重吉	林平四郎
	郡部	大岡育造	〃	岡田治衞武	德田譲甫	渡邊祐策	山根正次
		西村禮作	小河源一	山根正次	山田桃作	國光五郎	佐々木安五郎
		硲俊聽	山根正次	大岡育造	河野郁太郎	林永太	福田民平
		小河源一	世良德壽	美禰龍彥	飯田精一	大岡育造	硲俊聽
		上田實	岡田治衞武	瀧口吉良	小河源一	〃	〃
		林仙輔	豐永長吉	三輪傳七	大岡育造	金子圭介	三隅哲雄
		山根正次	上田實	小河源一	佐々木安五郎	久保通猷	雜賀信三郎
和歌山縣	和歌山市	阪本彌一郎	森懋	〃	阪本彌一郎	〃	大堀孝
	郡部	山本隆太郎	望月右內	濱口擔	山口熊野	小山谷藏	木村平右衞門
		神前修三	吉村英徵	中西光三郎	神前修三	兒玉亮太郎	前川虎造
		山口熊野	神前修三	望月右內	中村啓次郎	岡崎邦輔	小山谷藏
		千田軍之助	山口熊野	〃	望月右內	西風重遠	兒玉亮太郎
		望月右內	山本隆太郎	神前修三	千田軍之助	中村啓次郎	岡崎邦輔
德島縣	德島市	岩本晴之	〃	〃	〃	一坂俊太郎	青木磐雄
	郡部	板東勘五郎	〃	〃	〃	秋田清	三木與吉郎
		橋本久太郎	須見千次郎	橋本久太郎	川眞田德三郎	〃	板東勘五郎
		須見千次郎	大久保弁太郎	須見千次郎	大久保弁太郎	板東勘五郎	川眞田德三郎
		川眞田德三郎	〃	〃	橋本久太郎	中川虎之助	須見千次郎

府縣	區	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
德島市	郡部	新開貢	濱本久太郎	大久保毎太郎	中川虎之助	大久保彌太郎	〃
香川縣	高松市	中野武營	田中定吉	〃	〃	小田知周	田中定吉
香川縣	丸龜市	遠山正和	〃	〃	加治壽衛吉	白川友一	〃
香川縣	郡部	宮井茂九郎	景山甚右衛門	松家德二	三土忠造	林毅陸	田淵貞四郎
香川縣	郡部	大場長平	宮井茂九郎	井上甚太郎	原岡永江	三土忠造	林陸毅
香川縣	郡部	井上甚太郎	堀家虎造	景山甚右衛門	松家德二	增田穣三	小西和
香川縣	郡部	高橋松齋	井上甚太郎	宮井茂九郎	西山彰	小西和	三十忠造
香川縣	郡部	松家德二	〃	西山彰	景山甚右衛門	松家德二	增田穣三
愛媛縣	松山市	森肇	山本盛信	森肇	加藤恆忠	高野金重	〃
愛媛縣	郡部	伊達武四郎	渡邊修	長谷部倉藏	才賀藤吉	〃	武內作平
愛媛縣	郡部	井上要	〃	重岡薰五郎	田坂初太郎	渡邊修	古谷久綱

府縣	區	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二
愛媛縣	郡部	合田福太郎	重岡薰五郎	渡邊修	夏井保四郎	武內作平	今西林三郎
愛媛縣	郡部	重岡薰五郎	合田福太郎	井上要	高山長幸	矢野荘三郎	才賀藤吉
愛媛縣	郡部	大久保雅彥	武內作平	清水隆德	渡邊修	清水隆德	〃
愛媛縣	郡部	武內作平	伊達武四郎	武市庫太	〃	成田榮信	渡邊修
愛媛縣	郡部	渡邊修	武市庫太	合田福太郎	村松恆一郎	武市庫太	政尾藤吉
高知縣	高知市	片岡健吉	岡崎賢次	山本幸彥	仙石貢	光森德治	濱口雄幸
高知縣	郡部	林有造	大石正己	中澤楠彌太	大石正己	片岡直溫	仙石貢
高知縣	郡部	島田糺	片岡健吉	大石正己	富田幸次郎	白石直治	石本貫太郎
高知縣	郡部	田中遜	竹內綱	楠目玄	和田傳義	富田幸次郎	〃
高知縣	郡部	加藤高明	島田糺	藤崎朋之	細川義昌	大石正己	竹內明太郎
高知縣	郡部	楠目玄	林有造	安岡雄吉	町田旦龍	岡田榮	白石直治
福岡縣	福岡市	平岡浩太郎	〃	〃	太田清藏	鶴原定吉	奧村七郎
福岡縣	久留米市	松村雄之進	內藤新吾	淺野陽吉	〃	有馬秀雄	淺野陽吉

選擧區	府縣	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
	福岡縣	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
郡部	門司市	毛里保太郎	菊池武德	毛里保太郎	石田平吉	土方千種	石田平吉
	小倉市	青柳四郎	〃	古賀庸藏	〃	友枝梅次郎	飯森辰次郎
		野田卯太郎	征矢野半彌	藤金作	藏內次郎作	樋口典常	吉田磯吉
		由布惟義	多田作兵衞	野田卯太郎	古野孫太郎	野田卯太郎	吉原正隆
		征矢野半彌	堤猷久	多田作兵衞	熊本壽人	藏內次郎作	山內範藏
		多田作兵衞	由布惟義	伊藤傳右衞門	大內暢三	吉原正隆	堀三太郎
		中野德次郎	野田卯太郎	井手武右衞門	的野半介	富安保太郎	〃
		大原義剛	武內美代吉	征矢野半彌	福本誠	的野半介	藏內次郎作
		田中秀治郎	藤金作	佐々木正藏	庄野金十郎	加藤新次郎	永江純一
		佐々木正藏	伊藤傳右衞門	由布惟義	野田卯太郎	永江純一	大原義剛
		堤猷久	佐々木正藏	中村雄藏	永江純一	大內暢三	的野半介

選擧區	府縣	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
	大分縣	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
郡部		藤金作	木下學而	武內美代吉	富安保太郎	大原義剛	安部熊之輔
		箕浦勝人	木下謙次郎	佐藤庫喜	木下謙次郎	元田肇	木下謙次郎
		木下謙次郎	箕浦勝人	元田肇	三浦覺一	木下謙次郎	箕浦勝人
		上原鹿造	元田肇	箕浦勝人	〃	津末良介	森環
		元田肇	宮村三多	木下謙次郎	松田源治	箕浦勝人	津末良介
		水之江文二郎	中川久知	野尻邦基	元田肇	松田源治	元田肇
		宮村三多	水之江文二郎	是永歲太郎	佐藤庫喜	秋本豐之進	成淸博愛
	佐賀縣	江藤新作	〃	〃	豐增龍次郎	江副靖臣	豐增龍次郎
郡部		武富時敏	神崎東藏	松田正久	〃	武富時敏	西英太郎
		神崎東藏	武富時敏	山口小一	有田源一郎	川原茂輔	〃
		松田正久	川原茂輔	〃	〃	狩野雄一	南里琢一
		川原茂輔	松田正久	神崎東藏	武富時敏	八坂甚八	武富時敏
		關淸英	兼松凞	武富時敏	神崎東藏	松田正久	井原喜代太郎

府縣	區	第七（明治三十五年）氏名	第八（明治三十六年）氏名	第九（明治三十七年）氏名	第十（明治四十一年）氏名	第十一（明治四十五年）氏名	第十二（大正四年）氏名
熊本縣	熊本市	岡崎唯雄	〃	大畑純次	山田珠一	〃	〃
熊本縣	郡部	出田信記	高田露	大淵龍太郎	守山又三	井手三郎	原田十衛
熊本縣	郡部	佐々友房	池松豊記	安達謙藏	內野延	守山又三	宗像政
熊本縣	郡部	安達謙藏	松村時次	佐々友房	紫垣一雄	松村時次	井手三郎
熊本縣	郡部	山田珠一	佐々友房	中西新作	安達謙藏	〃	江藤哲藏
熊本縣	郡部	池松豊記	安達謙藏	藤井牧太	木村義賢	高田露	三津家傳之
熊本縣	郡部	大淵龍太郎	益田陽一	江藤哲藏	高田露	渡邊國重	岡辰喜
熊本縣	郡部	高田露	中西新作	渡邊敬昌	高森新	原田十郎	尾越辰雄
熊本縣	郡部	江藤茂	小山雄太郎	池松豊記	原田十郎	江藤哲藏	安達謙藏
宮崎縣	郡部	坂元英俊	城重雄	石川清	水間此農夫	〃	小森雄介
宮崎縣	郡部	高山眞平	坂元英俊	籾木卿太郎	肥田景之	塚本常彌	高山眞平
宮崎縣	郡部	石川清	川越進	坂元英俊	川越進	濱田政壯	三浦得一郎
宮崎縣	郡部	中原清	高山眞平	城重雄	坂元英俊	肥田景之	〃
鹿兒島縣	鹿兒島市	岩元信兵衞	〃	〃	山岡國吉	飛岡卯一郎	河野庄太郎
鹿兒島縣	郡部	柚木慶二	〃	長谷場孝	〃	〃	床次竹二郎
鹿兒島縣	郡部	武滿義雄	和泉邦彦	山崎頁純	武滿義雄	柚木慶二	武滿義雄
鹿兒島縣	郡部	長谷場純孝	上村精之助	武滿義雄	奧田榮之進	平田禎	柚木慶二
鹿兒島縣	郡部	池田惟貞	〃	〃	柚木慶二	〃	兒玉好熊
鹿兒島縣	郡部	平田二郎	長谷場純孝	東一左右	鮫島慶彦	肥後靜雄	奧田榮之進
鹿兒島縣	郡部	鮫島相政	平田二郎	柚木慶二	肥後幸盛	志々目藤彥	〃
鹿兒島縣	郡部	和泉邦彦	武滿義雄	福島美之助	高原篤行	武滿義雄	平田禎
鹿兒島縣	大島	岡元直熊	嶺山時善	〃	坂本元明	麓純義	田中省三
北海道	札幌區	森源三	對馬嘉三郎	淺羽靖	〃	〃	中西六三郎
北海道	函館區	平出喜三郎	內山吉太	〃	小橋榮太郎	平田喜三郎	〃

○議員氏名（其三）

選舉	第七（明治三十五年）	第八（明治三十六年）	第九（明治三十七年）	第十（明治四十一年）	第十一（明治四十五年）	第十二（大正四年）
府縣	北海道					
區	小樽區	札幌外八支廳管內	函館外三支廳管內	根室外三支廳管內	那覇區	沖繩縣
氏名	高橋直治	高野源之助	金子元三郎	渡邊兵四郎	高橋直治	金子元三郎
氏名			中西六三郎	東武	〃	五十嵐佐市
氏名			松井源内	横田虎彦	内山吉太	佐藤榮右衞門
氏名			柳田藤吉	白石義郎	木下成太郎	小池仁郎
氏名					高嶺朝教	護得久朝惟
氏名					岸本賀昌	〃

選舉	第十三（大正六年）	第十三（大正六年）	第十三（大正六年）	第十三（大正六年）
府縣	東京	京都府	阪府	奈川縣
區	東京市	京都市	堺市	郡部
氏名	鳩山一郎	前田米藏	紫安新九郎	小泉又次郎
氏名	鈴木梅四郎	村野常右衞門	金澤仁作	戸井嘉作
氏名	高木益太郎	漆昌巖	今井嘉幸	赤尾彦作
氏名	黒須龍太郎	渡邊昭	河野徹志	松本剛吉
氏名	金杉英五郎	小川鄕太郎	北田豐三郎	中川隣之輔
氏名	關直彦	森田茂	高松正道	
氏名	横山勝太郎	片岡直溫	田中萬逸	野添宗三
氏名	磯部尙	長田桃藏	片木政治郎	坪田十郎
氏名	三木武吉	神谷卓男	井原百介	大森與三次
氏名	賴母木桂吉	川崎安之助	本出保太郎	土井權大
氏名	古島一雄	山口俊一	森秀次	下岡忠治
氏名	高木正年	白河次郎	若尾幾造	川口木七郎
氏名	秋本喜七	上田彌兵衞	島田三郎	中川幸太郎

選擧	第十三（大正六年）		
府縣	區	氏	名
長崎縣	長崎市	小川寅六	
	西彼杵郡	橋本喜造	
		牧山耕藏	
		中倉万次郎	
	北松浦郡	横田孝史	
		廣岡宇一郎	
		齋藤隆夫	
		小寺謙吉	
		唐端清太郎	
	南松浦郡	正木照藏	
		松本誠之	
新潟縣	新潟市	關矢儀八郎	
	北蒲原郡	久須美東馬	
		田邊熊一	
		高橋光威	
	中蒲原郡	丸山豐治郎	
		高鳥順作	
		野口孝治	
	西蒲原郡	則元由庸	
		本田恆之	
		臼井哲夫	
	對馬	秋田寅之介	
埼玉縣	北埼玉郡	大竹貫一	
		櫻井庄平	
		牧口義矩	
		竹村良貞	
		坂口仁一郎	
	南埼玉郡	指田義雄	
		秦豐助	
		加藤政之助	
	佐渡	山本悌二郎	
群馬縣	前橋市	平田健太郎	
	高崎市	土谷全次	
	北甘樂郡	武藤金吉	
		田島達策	
		齋藤壽雄	
	勢多郡	今井今助	
		齋藤珪次	
		粕谷義三	
		高木利平	
		福田辰五郎	
	佐波郡	長島律太郎	

選擧	第十三（大正六年）		
府縣	區	氏	名
千葉縣	水戸市	小山田信藏	
	東葛飾郡	本間三郎	
		兒玉右二	
		鵜澤總明	
		吉植庄一郎	
		木村政次郎	
	印旛郡	關和知	
		津田毅一	
		鵜澤宇八	
		柏原文太郎	
	香取郡	磯野敬	
		加瀨禧逸	
		土屋清三郎	
茨城縣	西茨城郡	根本正	
		大津淳一郎	
		小久保喜七	
	東茨城郡	宮本逸三	
		尾見濱五郎	
		鈴木錠藏	
	新治郡	河野正義	
		原脩次郎	
		川村惇	
栃木縣	宇都宮市	上野松次郎	
	河内郡	横田千之助	
		戸叶薰雄	
		渡邊陳平	
群馬縣	前橋市	小林嘉平治	
	北甘樂郡	佃安之丞	
		堀川美哉	
		川崎克	
	勢多郡	小山松壽	
		磯貝浩	
		瀧正雄	
	佐波郡	清水市太郎	
		三輪市太郎	
埼玉縣	北埼玉郡	小山溫	
		大口喜六	
		奥村三樹之助	
	南埼玉郡	日比野寬	
三重縣	津市	越山太刀三郎	
	四日市市	井島茂作	
	三重郡	天春文衞	
		尾崎行雄	
		濱田國松	
奈良縣	奈良市	上村耕作	
	北葛城郡	田村順之助	
		高田耕平	
		石川玄三	
	吉野郡	八木逸郎	
		中山梅治郎	
		今村勤三	
	宇智郡	上島長久	
愛知縣	名古屋市	小山松壽之助	
	海部郡	佐藤正治	
		服部經祐	
		岡谷惣助	
	中島郡	伊藤欽亮	
		加藤重三郎	
		服部喜太郎	
	葉栗郡	岡本忠平	
		岡田忠彥	
		岡本三右衞門	
	丹羽郡	岡田孫四郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	知多郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	碧海郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	額田郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	西加茂郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	東加茂郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	北設樂郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
	南設樂郡	岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	
		岡本圭次郎	

選擧	府縣	區	氏名
第十三（大正六年）	縣	部	田中善立
			堀尾茂助
			大島久滿次
			鈴置倉次郎
	靜岡	郡	尾崎元次郎
			北井波治目
			岩崎勳
			清崟太郎
			小泉策太郎
			氣賀勘重
			松浦五兵衛

選擧	府縣	區	氏名
第十三（大正六年）	縣	部	杉山東太郎
			鈴木富士彌
			加藤定吉
	山梨縣	郡	若尾璋八
			望月小太郎
			河西豐太郎
			生原忠右衛門
			牛田唯一
	滋賀	郡	吉村鐵之助
			藤井善助
			吉田羊治郎

選擧	府縣	區	氏名
第十三（大正六年）	縣	部	中村喜平
			望月長夫
			井上敬之助
	岐阜縣	郡	河崎助太郎
			古屋慶隆
			佐々木文一
			牧野鐵九郎
			永田吉右衛門
			匹田銳吉
			長尾元太郎
			松岡勝太郎

選擧	府縣	區	氏名
第十三（大正六年）	長野縣	郡	諏訪部庄左衛門
			小川平吉
			南澤宇忠治
			小田切磐太郎
			百瀨清治
			降旗元太郎
			工藤善助
			岡部次郎
			植原悅二郎
			樋口秀雄
			岩崎總十郎

宮城縣	郡	部	小山東助
			齋藤二郎
			澤來太郎
			亙理胤正
			藤澤幾之助
			遠藤良吉
福島	郡	若松市	白井新太郎
			河野廣中
			堀切善兵衛
			八田宗吉
			近藤達兒
			半谷清壽
			高岡唯一郎

縣		石射文五郎
		平島松尾
巖手縣	郡	盛岡市
		原敬
		高橋嘉太郎
		工藤吉次
		柵瀨軍之佐
		阿部德三郎
		川村精之
青森縣	郡	弘前市
		伊東重
		青森市
		工藤卓爾
		鳴海文四郎
		野村治三郎
		菊池良一

		阿部武智雄
山形縣	郡	山形市
		戸狩權之助
		米澤市
		小林源藏
		高橋辰二
		熊谷直太
		齋藤紀一
		伊東知也
		大石五郎
		關原彌里
秋田	郡	秋田市
		田中隆三
		池田龜治
		榊田清兵衛
		齋藤宇一郎

縣	部	町田忠治
		高橋本吉
		添田飛雄太郎
福井縣	郡	福井市
		松井文太郎
		柳原九兵衛
		熊谷五右衛門
		横井藤四郎
		今村七平
石川縣	郡	金澤市
		中橋德五郎
		櫻井兵五郎
		米田穰
		淺野順平
		戸水寬人

府縣	區	選擧	第十三（大正六年）
		氏	名
富山縣	富山市		高見之通
	高岡市		菅野傳右衞門
	郡部	廣瀨鎭之	上埜安太郎
		山田正年	
		野村嘉六	
		森丘覺平	
鳥取縣	鳥取市		西村正則
	郡部	臼田久內	
		頭本元貞	
		奧田龜造	

府縣	區	選擧	第十三（大正六年）
		氏	名
島根縣	松江市		岡崎運兵衞
	郡部	恆松隆慶	
		高橋久次郎	
		小川藏次郎	
		島田俊雄	
		石田孝吉	
	隱岐	古川清	
	岡山市		奧田柳藏
	郡	犬養毅	
		有森新吉	
		犬飼源太郎	

府縣	區	選擧	第十三（大正六年）
		氏	名
山口縣	廣島市		高戶郁三
	尾道市		西村丹治郎
	郡部	石黑涵一郎	
		小橋藻三衞	
		福井三郎	
		坂本金彌	
	下關市		早速整爾
	郡	橋本太吉	
		荒川五郎	
		花井卓藏	
		森本是一郎	
廣島縣	廣島市		井上角五郎
	郡部	望月圭介	
		吉田中	
		山道襄一	
		橫山金太郎	
		湯淺凡平	
	呉市		富島暢夫
	郡	林平四郎	
		大岡育造	
		山根正次	
		渡邊祐策	

府縣	區	選擧	第十三（大正六年）
		氏	名
和歌山縣	和歌山市		飯田精一
	郡部	美禰龍彥	
		近藤慶一	
		三隅哲雄	
		大堀孝	
		中村啓次郎	
		隅田豐吉	
		岡崎邦輔	
		兒玉亮太郎	
		前川虎造	
德島縣	德島市		武市彰一
	郡	松島肇	
		生田和平	

府縣	區	選擧	第十三（大正六年）
		氏	名
香川縣	高松市		秋田清
	丸龜市		坂東勘五郎
	郡部	井戶文四郎	
		加治壽衞吉	
		三土忠造	
		小西和	
		大林森次郎	
		松田三德	
		林毅陸	
愛媛縣	松山市		尾崎敬義
	郡	村松恆一郎	
		河上哲太	

府縣	區	選擧	第十三（大正六年）
		氏	名
高知縣	高知市		成田榮信
	郡部	古谷久綱	
		政尾藤吉	
		藤野正年	
		押川方義	
		中野寅次郎	
		竹內明太郎	
		白石直治	
		仙石貢	
		富田幸次郎	
		石本鎭太郎	
福岡縣	福岡市		毛里保太郎
	門司市		友枝梅次郎
	小倉市		赤間嘉之助
	郡部	大內暢三	
		藏內次郎作	
		山內範造	
		野田卯太郎	
		吉原正隆	
		河波荒次郎	
		佐々木正藏	
		森田正路	
		山口恆太郎	
久留米市			大藪房次郎
福岡縣	郡部	松永安左衞門	
		元田肇	

○議員氏名（其四）

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
東京	一	鈴木梅四郎	
	二	林田龜太郎	
	三	横山勝太郎	
	四	關直彥	
	五	近藤達兒	
	六	太田信治郎	
		宮崎三之助	
		佐々木安五郎	
	七	賴母木桂吉	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
東京	八	安藤正純	
		古島一雄	
		作間耕逸	
		高橋義信	
	九	秋屋太郎	
	十	鳩山一郎	
	十一	三木武吉	
	十二	八並武治	
		高木正年	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
東京府	十三	土屋興	
		長谷場敎	
	十四	淺賀長兵衞	
		前田米藏	
	十五	中島守利	
	十六	内山安兵衞	
		秋本喜七	
	一	森田茂	
		竹上藤次郎	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
東京都	二	奥村安太郎	
		渡邊昭	
	三	風間八左衞門	
	四	長田桃藏	
	五	奥繁三郎	
	六	大島實太郎	
	七	津原武	
	一	坂野友造	
		森下龜太郎	

選擧	第十三（大正六年）		
府縣	區	氏名	
大分縣	郡部	松田源治	
		一宮房治郎	
		木下謙次郎	
		津末良介	
		箕浦勝人	
佐賀縣	佐賀市	武富時敏	
	郡部	石川又八	
		川原茂輔	
		南里琢一	
		井原喜代太郎	
		西英太郎	

選擧	第十三（大正六年）		
府縣	區	氏名	
熊本縣	熊本市	山田珠一	
	郡部	井島義雄	
		原田十衞	
		江藤哲藏	
		安達謙藏	
		行德健男	
		岩佐善太郎	
		岡辰喜	
		平山岩彥	
宮崎縣	郡部	長峰與一	
		肥田景之	

選擧	第十三（大正六年）		
府縣	區	氏名	
鹿兒島縣	鹿兒島市	床次竹二郎	
	郡部	西村種禮	
		萩亮	
		兒玉好熊	
		神川長久	
		志々目藤彥	
		奥田榮之進	
		中村靜興	
大島縣	郡部	林爲良	

選擧	第十三（大正六年）		
府縣	區	氏名	
北海道	札幌區	中西六三郎	
	函館區	佐々木平次郎	
	小樽區	金子元三郎	
	札幌支廳管内外	東武	
	函館支廳管内外	吉田三郎右衞門	
	根室支廳管内外	小池仁郎	
沖繩縣	那覇區首里區島尻郡中頭郡國頭郡	護得久朝惟	
		我如古樂一郎	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
大阪		樋口伊之助	
	二	武內作平	
		上畠益三郎	
	三	上田彌兵衞	
		中橋德五郎	
		清瀨一郎	
	四	村田虎之助	
		紫安新九郎	
		赤田瑳一	
	五	山口義一	
	六	吉川吉郎兵衞	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
府	七	木村權右衞門	
		佐竹庄七	
		植場平	
	八	岩崎幸治郎	
	九	田中萬逸	
	十	南鼎三	
	十二	井坂豐光	
神	一	島田三郎	
		若尾幾造	
		大濱忠三郎	
	二	小泉又次郎	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
奈川縣	三	小野重行	
	四	福本清之輔	
	五	吉野小一郎	
		出口直吉	
	六	小鹽入郎右衞門	
	七	森恪	
兵	一	砂田重政	
		野田文一郎	
		坪田十郎	
	二	菊川惣吉	
	三	中馬輿丸	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏名	
庫縣	四	山邑太三郎	
	五	下岡忠治	
	六	中川幸太郎	
	七	木下甚三郎	
	八	多木久米次郎	
	九	內藤濱治	
	十	田中武雄	
	十一	土井權大	
		改野耕三	
	十二	松山常次郎	
	十三	鎌田三郎兵衞	

長崎縣	十四	廣岡宇一郎	
	一	本田恆之	
	二	川副綱隆	
	三	横山寅一郎	
		田川大吉郎	
	四	臼井哲夫	
		橋本喜造	
	五	中倉万次郎	
	六	牧山耕藏	
	七	向井倭雄	
	一	齊藏巳三郎	
	二	木村清三郎	

新潟縣	三	倉石知藏	
	四	田邊熊一	
	五	高橋光威	
		長場龍太郎	
	六	坂口仁一郎	
		伊藤虎助	
	七	大竹貫一	
		丸山峻嚴一郎	
	八	高橋金治郎	
	九	牧口義矩	
	十	青木恒太郎	
	十一	武田德三郎	
	十二	富永孝太郎	

埼玉縣	十三	鈴木義隆	
	一	山本悌二郎	
	二	秦豐助	
		野呂丈太郎	
	三	粕谷義三	
		綾部惣兵衞	
	四	高田良平	
		長谷川宗治	
	五	神谷彌平	
		山崎猛	
	六	指田義雄	
	一	龍野周一郎	
	二	清水留三郎	

群馬縣	二	松井鐵夫	
	三	武藤金吉	
		飯塚春太郎	
	四	木檜三四郎	
		今泉嘉一郎	
	五	本間三郎	
		今井今助	
	六	齋藤壽雄	
千葉縣	一	中山佐市	
	二	吉植庄一郎	
	三	本多貞次郎	
	四	鵜澤宇八	
	五	濱口吉兵衞	

選舉府縣區	第十四（大正九年）名	氏
茨城縣 一		小山田信藏
茨城縣 二		谷津新八郎
茨城縣 三		根本正
茨城縣 四		石井三郎
茨城縣 四		大津淳一郎
茨城縣 六		鵜澤總明
茨城縣 六		關和知
茨城縣 七		西川嘉門
茨城縣 八		鈴木隆
茨城縣 八		鈴木久次郎
茨城縣 九		竹澤太一
栃木縣 一		植竹龍三郎
栃木縣 二		石川玄三
栃木縣 三		友常毅三郎
栃木縣 四		波多野承五郎
栃木縣 四		田村順之助
栃木縣 五		宮古啓三郎
栃木縣 六		市村貞造
栃木縣 七		鈴木錠藏
栃木縣 八		高柳淳之助
栃木縣 九		高野毅
栃木縣 十		小久保喜七
群馬縣 一		磯田粂三郎
群馬縣 二		森岡京次郎
群馬縣 三		津野田是重
群馬縣 四		八木逸郎
群馬縣 五		玉置良直
群馬縣 一		越山太刀三郎
群馬縣 二		小菅劍之助
群馬縣 五		松岡俊三
群馬縣 六		阿由葉勝作
群馬縣 七		横田千之助
群馬縣 七		高田耘平
埼玉縣 一		小泉策太郎
埼玉縣 二		木村作次郎
埼玉縣 三		仙波太郎
埼玉縣 四		川村數郎
埼玉縣 四		大道寺慶男
埼玉縣 五		井上孝哉
埼玉縣 六		匹田銳吉
埼玉縣 七		野呂駿三
埼玉縣 八		古屋慶隆
埼玉縣 九		牧野良三
千葉縣 一		山田永俊
千葉縣 二		小坂順造
千葉縣 二		森山儀文治
千葉縣 三		花岡次郎
千葉縣 三		濱田國松
千葉縣 四		宮田光雄
千葉縣 五		天春文衛
千葉縣 五		伊坂秀五郎
千葉縣 六		加藤久米四郎
千葉縣 七		荻田悅造
千葉縣 八		尾崎行雄
千葉縣 九		岩本平藏
千葉縣 十		福地錢吉
千葉縣 一		加藤重三郎
千葉縣 一		小山松壽

選舉府縣區	第十四（大正九年）名	氏
愛知縣 二		大口喜六
愛知縣 三		手島鍬司
愛知縣 四		下出民義
愛知縣 四		田中善立
愛知縣 五		波多野真右衞門
愛知縣 六		山本清三郎
愛知縣 七		瀧正雄
愛知縣 八		三輪市太郎
愛知縣 九		清水市太郎
愛知縣 十		早川龍介
愛知縣 十一		齋藤鷲太郎
愛知縣 十一		鈴置倉次郎
磯貝浩		
舞田壽三郎		
吉原祐太郎		
靜岡縣 一		松本君平
靜岡縣 二		高柳毅太郎
靜岡縣 三		宮崎友太郎
靜岡縣 四		清峯太郎
靜岡縣 五		岩崎勳
靜岡縣 六		鈴木富士彌
靜岡縣 七		加藤定吉
靜岡縣 七		松浦五兵衞
靜岡縣 八		北井波治目
靜岡縣 九		井上剛一
靜岡縣 九		池田猪三次
山梨縣 一		若尾璋八
山梨縣 二		飯島信明
山梨縣 三		穴水要七
山梨縣 四		望月小太郎
山梨縣 五		三枝彥太郎
石井研二		
小泉策太郎		
滋賀縣 一		吉村鐵之助
滋賀縣 二		安原仁兵衞
滋賀縣 三		井上敬之助
滋賀縣 四		奧村千太郎
滋賀縣 五		西村伊亮
滋賀縣 六		中村喜平
岐阜縣 一		山田永俊
岐阜縣 二		木村作次郎
岐阜縣 三		仙波太郎
岐阜縣 四		川村數郎
岐阜縣 四		大道寺慶男
岐阜縣 五		井上孝哉
岐阜縣 六		匹田銳吉
岐阜縣 七		野呂駿三
岐阜縣 八		古屋慶隆
岐阜縣 九		牧野良三
岐阜縣 一		小坂順造
岐阜縣 二		森山儀文治
岐阜縣 三		花岡次郎

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏	名
長野縣	一	伊澤平左衞門	
	四	小田切幹太郎	
	五	春日俊文	
	六	山邊常重	
	七	隆旗元太郎	
		塚原嘉藤	
	八	植原悅二郎	
	九	佐藤寅太郎	
	十	小川平吉	
	十一	野溝傳一郎	
	十二	樋口秀雄	
福井縣	一	山本条太郎	
	二	柳原九兵衞	
		野尻彌重郎	
	三	野村勘左衞門	
	四	高島七郎右衞門	
	五	河崎清	
	七	最上直吉	添田飛雄太郎
石川縣	一	永井柳太郎	
	二	西村正則	
	三	神田重義	
	四	米田穰	
		淺野順平	
秋田縣	一	田中隆三	
	二	池田龜治	
	三	高橋本吉	
	四	成田直一郎	
	五	齋藤宇一郎	
	六	榊田清兵衞	
山形縣	三	西澤定吉	
		佐藤啓	
	四	高橋辰二	
	五	石川長右衞門	
		熊谷直太	
		鶴見孝太郎	
	六	高橋善五郎	
鳥取縣	一	山本藤助	
	二	下田勘次	
	三	山口嘉藏	
	四	清瀨規矩雄	
富山縣	一	高見之通	
	二	菅野傳右衞門	
	三	香川保忠	
	四	米澤與三次	
	五	上埜安太郎	
	六	廣瀨鎭之	野村嘉六
	五	益谷秀次	
岡山縣	一	有森新吉	
	二	星島二郎	
	三	小橋藻三衞	佐々木志賀二
	四	犬養毅	
	五	高草美代藏	
		守屋松之助	
島根縣	二	櫻內幸雄	
	三	原夫次郎	
		高橋久次郎	
	四	平田民之助	
	五	島田俊雄	
	六	若林德懋	

選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏	名
宮城縣	一	鐸木三郎兵衞	
	二	菅原傳	
	三	野副重一	
	四	中島鵬六	
	五	澤來太郎	
	六	高橋長七郎	
	七	遠藤良吉	
福	二	前田兵郎	
	三	堀切善兵衞	
		鈴木周三郎	
	四	川口誠三郎	
選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏	名
島根縣	五	河野廣中	
	六	金澤安之助	
	七	中野寅吉	
	八	八田宗吉	
	九	白井博之	
	十	松本孫右衞門	
巖手縣	一	原敬	
	二	鈴木巖	
	三	久慈貫一	
	四	菊池長右衞門	
	五	廣瀨爲久	
選擧	第十四（大正九年）		
府縣	區	氏	名
青森縣	一	北山一郎	
	二	菊池良一	
	三	宇野勇作	
	四	原田藤次郎	
	五	阿部武智雄	
	六	野村治三郎	
	七	梅田潔	
	一	戶狩權之助	
	二	黑金泰義	
志賀縣	六	志賀和多利	
	七	佐藤良平	

選擧	第十四（大正九年）							
府縣	區	氏名						
廣島縣	一	早速整爾						
	二	佐々木千秀						
	三	山科愼次郎						
	四	河相三郎						
	五	横山金太郎						
	六	龍口了信						
	七	荒川五郎	金尾稜嚴					
縣	六	西村丹治郎						
	七	福井三郎						
	八	妹尾順平						

選擧	第十四（大正九年）									
府縣	區	氏名								
山口縣	一	藤井啓一								
	二	古林新治								
	三	阪上貞信								
	四	渡邊祐策								
	五	國重政亮								
縣	八	山道襄一								
	九	望月圭介								
	十	金田平兵衞								
	十一	湯淺凡平								
	十二	永屋茂								
	十三	井上角五郎								

選擧	第十四（大正九年）									
府縣	區	氏名								
和歌山縣	一	久下豐忠								
	二	岡崎邦輔								
	三	兒玉亮太郎								
	四	前川虎造	田淵豐吉							
	五	山口熊野								
縣	六	大岡育造								
	七	矢島專平								
	八	難波作之進								
	九	吉木陽								

選擧	第十四（大正九年）									
府縣	區	氏名								
香川縣	一	田中定吉								
	二	三善清之								
	三	林毅陸								
	四	蓮井藤吉								
	五	大林森次郎	三土忠造							
德島縣	二	原田佐之治								
	三	淺石惠八								
	四	松島肇								
	五	岡順次								
	六	秋田清								

選擧	第十四（大正九年）									
府縣	區	氏名								
高知縣	一	水野吉太郎								
	二	大石大	濱口雄幸							
愛媛縣	一	押川方義								
	二	門屋尙志	成田榮信							
	三	河上哲太	深見寅之助							
	四	森達三								
	五	高山長幸								
	六	矢野丑乙								
	七	渡邊修								
松田三德	六									

選擧	第十四（大正九年）									
府縣	區	氏名								
福岡縣	一	中野正剛								
	二	有馬秀雄								
	三	毛里保太郎								
	四	鮎川盛貞								
	五	吉田磯吉								
	六	定行八郎								
	七	野口忠太郎								
	八	納富陳平								
	九	中村淸造								
大分縣	一	箕浦勝人								
	二	金光庸夫								
	三	木下謙次郎								
	四	吉良元夫								
縣	十	三好德松								
	十一	古林與六								
	十二	野田卯太郎								
	十三	吉原正隆								
	十四	江崎幸太郎								
	十五	富安保太郎								
	十六	崎山克治								
	十七	藏內次郎作								
三	坂本素磨哉									
四	國澤新兵衞									
五	竹內明太郎									

選擧	第十四（大正九年）									
府縣	區	氏名								
佐賀縣	一	副島義一								
	二	武富時敏								
	三	木下十四三								
	四	南里琢一	井原喜代太郎							
	五	川原茂輔								
縣	五	一宮房治郎								
	六	元田肇								
	七	松田源治	重松重治							
熊本縣	一	小橋一太								
	二	高木第四郎								
	三	門田新松								

選擧	府縣	區	氏名
第十四（大正九年）	本縣	四	松野鶴平
		四	安達謙藏
		五	山移定政
		五	上塚司
		六	嶋本信二
		六	原田十衞
		七	池田泰親
	宮崎縣	一	長峰與一
		一	柿原政一郎
		二	陣軍吉
		二	永井作次

選擧	府縣	區	氏名
第十四（大正九年）		三	三浦得一郎
	鹿兒島縣	一	床次竹二郎
		二	岩切重雄
		三	久木田叶
		三	樋渡次右衞門
		四	海江田準一郎
		五	萩亮
		五	松下禎二
		六	津崎尚武
		七	日野辰次
		七	岩崎宗茂助

選擧	府縣	區	氏名
第十四（大正九年）		八	禱苗代
	沖繩縣	一	麓純義
		二	宜保成晴
		二	花城永渡
		三	石川善盛
		四	仲田德三
	北	一	一柳仲次郎
		二	山本厚三
		三	佐々木平次郎
		四	井内歡二
		五	岡本幹輔

選擧	府縣	區	氏名
第十四（大正九年）	海道廳	六	岡田伊太郎
		七	松實喜代太
		七	伊藤廣幾
		八	東武
		八	大久保虎吉
		九	小池仁郎
		九	木下成太郎
		十	栗林五朔
		十一	黑住成章
		十二	平出喜三郎
		十二	中西六三郎

○議員異動

第一回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
召集前	茨城	森隆介	當選無效	明治二三、八、一三	赤松新右衞門	明治二三、八、二五
	埼玉	間中進之	死去	二三、九、五	野口褧	二三、一〇、一
	廣島	三浦義建	死去	二三、一〇、二	井上角五郎	二三、一二、一三
	富山	磯部四郎	判事ニ任セラル	二三、一〇、三〇	石坂專之助	二三、一二、一三
第一回	兵庫	法貴發	死去	二三、一一、一三	田艇吉	二四、一、一七
	東京	森時之助	辭職	二四、二、二七	角田眞平	二四、三、一九
	大阪	中江篤介	辭職	二四、二、二七	村山龍平	二四、三、一八
	滋賀	相馬永胤	辭職	二四、二、二七	脇坂行三	二四、三、一九
	同	杉浦重剛	辭職	二四、三、六	川島宇一郎	二四、三、二七

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第一回	三重	北川矩一	辭職	明治二四、三、一九	角利助	明治二四、七、一五
	新潟	小林雄七郎	死去	二四、四、四	波多野傳三郎	二四、五、四
	山口	井上正一	判事ニ任セラル	二四、五、二	堅田少輔	二四、七、一三
	新潟	山際七司	死去	二四、六、九	小柳卯三郎	二四、七、三
	愛知	宮田愼一郎	辭職	二四、六、一八	松山義根	二四、七、六
	石川	相川久太郎	當選無效	二四、六、二八	杉村寬正	二四、六、二五
	滋賀	伊庭貞剛	辭職	二四、七、六	仲小路與平治	二四、七、三〇
	熊本	松山專善	當選無效	二四、七、六	小崎義明	二四、七、二七
	鳥取	岡崎平內	辭職	二四、七、一二	木下莊平	二四、八、三
會閉後	同	松南宏雅	辭職	二四、七、一二	門脇重雄	二四、八、一三
	山口	野村恒造	辭職	二四、八、二九	矢島作郎	二四、九、三
	和歌山	陸奥宗光	辭職	二四、九、一三	岡崎邦輔	二四、九、二四

第二回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
	宮城	遠藤溫	辭職	二四、一一、一三	佐藤運宣	二四、一二、八
第二回召集前	大阪	是恒眞揖	死去	明治二五、三、一三	元田肇	明治二五、四、一六
第三回	廣島	長井松太郎	死去	二五、八、一〇	前田莞爾	二五、九、一八
	東京	藤田茂吉	死去	二五、八、一九	楠本正隆	二五、九、一七
	愛知	加藤政一	辭職	二五、九、一	加藤喜右衛門	二五、九、二五
	廣島	平山靖彥	辭職	二五、九、一	藤田高之	二五、九、三
會閉後	石川	新田甚左衞門	辭職	二五、九、二九	杉村寬正	二五、一〇、二〇
	巖手	上田農夫	當選無效	二五、一〇、四	谷河尙忠	二五、一〇、一五
	群馬	湯淺治郎	辭職	二五、一〇、三一	宮口二郎	二五、一一、一九
	廣島	八田謹二郎	辭職	二五、一一、一八	小田貫一	二五、一一、一九

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第四回	兵庫	渡邊徹	辭職	明治二五、一二、二六	奥野小四郎	明治二五、一二、二六
閉會後	山形	宮城浩藏	死去	二六、二、一四	重野謙次郎	二六、三、一三
同	熊本	山田武甫	死去	二六、二、二五	嘉悦氏房	二六、三、二五
第四回	千葉	狩野捘一郎	死去	二六、三、五	秋元三左衞門	二六、四、三
閉會後	三重	伊藤謙吉	辭職	二六、三、一四	栗原亮一	二六、四、六
同	高知	武市安哉	辭職	二六、五、一	小松三省	二六、五、二五
同	富山	武部其文	當選無效	二六、五、一七	島田孝之	二六、六、一四
同	鹿兒島	篠田政龍	死去	二六、五、三	蒲生仙	二六、七、六
同	高知	安岡雄吉	當選無效	二六、六、九	片岡健吉	二六、八、七
同	秋田	齋藤勘七	辭職	二六、七、一三	坂本理一郎	二六、八、五
同	同	片岡直溫	當選無效	二六、七、一三	阿部興人	二六、八、一四

第四回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
後	山口	曾根荒助	辭職	二六、八、三一	小倉甚吉	二六、九、二〇
後	宮城	齋藤善右衞門	辭職	二六、一〇、一三	首藤陸三	二六、一一、一四
後	富山	岩城隆常	死去	二六、一〇、一八	關野善次郎	二六、一一、一三
第五回	山形	松澤光憲	辭職	二六、一一、二九	小磯忠之輔	二六、一二、二三
同	栃木	星亨	除名	二六、一二、一三	補缺選擧ニ至ラス	

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第七回閉會後	長崎	家永芳彥	辭職	明治二七、一二、一〇	小川虎一	明治二七、一二、二七
第八回	巖手	伊藤圭介	死去	二八、二、五	佐藤昌藏	二八、三、二
第八回	栃木	和田方正	死去	二八、五、二	藤田吉亨	二八、五、二七
第八回	鳥取	田江彌三郎	死去	二八、五、八	酉谷金藏	二八、六、六
第八回	兵庫	田艇吉	辭職	二八、六、一七	森本莊三郎	二八、七、五

第六回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
回閉會後	山口	小田伴輔	辭職	二八、八、二九	山本六彦	二八、九、一八
	熊本	古莊嘉門	辭職	二八、一〇、二三	內藤正義	二八、一二、一一
	大阪	粟谷品三	死去	二八、一一、一〇	田中市兵衛	二八、一二、二九
	熊本	紫垣伴三	貴族院議員ニ任セラル	二八、一一、一九	藤岡常彥	二八、一二、八
第九回	熊本	戶田熊彥	死去	二九、二、五	村上一郎	二九、三、一七
	愛媛	末廣重恭	死去	二九、二、一五	今西幹一郎	二九、三、一六
	東京	角田眞平	辭職	二九、三、九	松田秀雄	二九、三、一六
	石川	百萬梅治	死去	二九、五、一	竹內虎松	二九、五、三一
	靜岡	丸尾文六	死去	二九、六、八	岡田良一郎	二九、七、四
	東京	楠本正隆	華族ニ列セラル	二九、七、一一	濱口吉右衛門	二九、九、三
	福井	坪田仁兵衛	死去	二九、七、一四	大針德兵衛	二九、九、二
	香川	謙田勝太郎	辭職	二九、七、一四	綾井武夫	二九、九、二

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
閉會後	大阪	豐田文三郎	死去	二九、八、七	松本重太郎	二九、九、一九
	千葉	高橋與市	當選無效	二九、九、三	武井惣左衛門	二九、一〇、一九
	東京	石坂昌孝	辭職	二九、九、二八	森久保作藏	二九、一〇、一六
	熊本	澁江公寧	死去	二九、一一、三〇	佐伯誠一郎	二九、一二、二四
	香川	三崎龜之助	辭職	二九、一二、七	景山甚右衛門	二九、一二、二五
第十回	栃木	星亨	辭職	三〇、一、一八	中山丹治郎	三〇、一、二四
	愛知	山本三太郎	死去	三〇、二、四	小林仲次	三〇、三、一二
第十回閉會後	熊本	紫藤寬治	死去	三〇、六、一五	武藤一忠	三〇、八、一五
	鹿兒島	河島醇	辭職	三〇、六、一五	有村連	三〇、七、三
	埼玉	野口褒	辭職	三〇、九、三	長瀨清一郎	三〇、九、一七
	同	原善三郎	貴族院議員ニ任セラル	三〇、九、三〇	萩野六郎	三〇、一〇、一六
	新潟	後藤五郎治	死去	三〇、一〇、九	市橋藤藏	三〇、一一、四

會期	府縣	舊議員	異動事由	補缺當選議員	補缺議員月日
第十三回後會閉會	熊本	古莊嘉門	辭職	犬飼眞平	明治三二、六、二九
	福岡	許斐鷹助	辭職	麻生太吉	三二、六、七
	神奈川	德增源太郎	死去	鈴木忠兵衛	三二、八、一五
	長崎	淺田次郎	死去	松尾己代治	三二、一一、一五
第十四回	新潟	牧口義方	死去	山口順一	三二、一二、一〇
	福岡	山本貴三郎	死去	青柳四郎	三二、一二、二三
	巖手	名須川良平	死去	佐藤昌藏	三二、二、三
	茨城	岡野寬	死去	吉田源八	三二、二、一九
第十四回	神奈川	梶野敬三	死去	神藤才一	三二、二、二七
	岐阜	大野龜三郎	當選無效	天野若圓	三二、四、一二
	同	片野篤二	死去	金森吉次郎	三二、六、二七
	三重	和波久十郎	處刑	平田力之助	三二、九、二四

會期	府縣	舊議員	異動事由	補缺當選議員	補缺議員月日
閉會後	岐阜	前島丈之助	辭職	市岡政香	三二、一〇、三
	山形	小倉信近	辭職	山下千代雄	三二、一一、二八
	和歌山	濱口吉右衞門	辭職	兒玉仲兒	三二、一二、五
第十五回閉會	巖手	小田爲綱	死去	篠民三	三四、五、一一
	大分	朝倉親爲	死去	首藤邦基	三四、七、五
	栃木	星亨	死去	持田若佐	三四、八、一〇
	大阪	中辰之助	辭職	佐々木政父	三四、七、一七
	兵庫	植木致一	辭職	田健治郎	三四、八、三
	熊本	松尾又雄	死去	出田信記	三四、九、二
	奈良	磯田和藏	死去	伊東四郎	三四、九、二二
	長野	小山久之助	死去	石塚重平	三四、一〇、三〇
	栃木	山田武	死去	福島一造	三四、一〇、三〇
	同	田中正造	辭職	蓼沼丈吉	三四、一一、一四

第七回總選擧後異動

會期	府縣	舊	議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第十六回	靜岡	伊達文三	死去		明治二四、一〇、三五	西ヶ谷可吉	明治二四、一二、一六
後	京都	喜多川孝經	辭職		二四、一〇、二八	奧繁三郎	二四、一二、一七
	兵庫	本城安太郎	死去		二四、一二、三	鹿島秀麿	二四、一二、二〇
第十六回	巖手	篠民三	當選無效		二五、一、三	山崎庸哉	二五、一、三
第十六回閉會後	東京	横山富次郎	處刑		二五、三、二八		
	同	利光鶴松	處刑		二五、三、二八		
	大阪	前川槇造	死去		二五、七、一三	補缺請求セス	
	宮崎	津野常	死去		二五、七、一八		
	富山	稻垣示	死去		二五、八、九		

第八回總選擧後異動

會期	府縣	舊	議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第十七回	秋田	目黒貞治	選擧法違反		二五、二、四	石井信	二五、二、二
第十八回召集前	長崎	西村規矩	死去		明治二六、三、三〇	島津良知	明治二六、四、二五
第十八回	福井	伊藤淳	死去		二六、五、二九	福島宜三	二六、六、五
第十八回閉會後	島根	高橋慶太郎	處刑		二六、一〇、九	岡崎運兵衞	二六、一〇、二二
	岡山	阪本義夫	當選無效		二六、一〇、九	竹內正志	二六、一〇、二五
	高知	片岡健吉	死去		二六、一〇、二二	山本幸彥	二六、一二、二〇

第九回總選擧後異動

會期	府縣	舊	議員	異由月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第二十回	東京	秋山定輔	辭職	明治二七、三、二九	磯部四郎	明治二七、四、二

會期	府縣舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第二十回閉會後	青森 工藤行幹	死去	明治三七、四、三	市田兵七	明治三七、五、二四
	福井 時岡又左衞門	死去	三七、九、三	荻野芳藏	三七、一〇、一四
	三重 長井氏克	死去	三七、一〇、九	松本恒之助	三七、一一、二
同	速水熊太郎	死去	三七、一〇、三〇	海野謙次郎	三七、一一、四
第廿一回閉會後	新潟 白勢春三	當選無效	三七、一二、一四	丸山嵯峨一郎	三七、一二、三
	福島 唐橋左源次	死去	三八、一、三	野木善三郎	三八、一、一八
	宮城 南條文五郎	死去	三八、四、四	星松三郎	三八、五、一三
	東京 田口卯吉	死去	三八、四、一三	林謙三	三八、五、一九
	京都 神鞭知常	死去	三八、六、二	上野彌一郎	三八、七、二七
	香川 井上甚太郎	死去	三八、八、三	久保彦太郎	三八、九、三〇
	愛知 清水松三郎	死去	三八、一〇、一八	内藤魯一	三八、一一、三
	千葉 伊藤德太郎	死去	三八、一二、二九	安田勳	三八、一二、二七

第廿二回	東京	福地源一郎	死去	三九、一、四	江間俊一	三九、一、二七
第廿二回閉會後	宮城	星松三郎	死去	三九、四、一八	遠藤庸治	三九。四、二四
	愛媛	重岡薰五郎	死去	三九、六、二	山村豐次郎	三九、七、二五
	熊本	佐々友房	死去	三九、九、八	紫垣一雄	三九、一一、三
	栃木	新井章吾	死去	三九、一〇、一六	江原節	三九、一一、一〇
	福岡	平岡浩太郎	死去	三九、一〇、二四	進藤喜平太	三九、一一、一七
	高知	中澤楠彌太	死去	三九、一一、七	西山志澄	三九、一二、一二
	香川	宮井茂九郎	死去	三九、一二、一七	中西孫太郎	三九、一二、一七
第廿三回	新潟	波多野傳三郎	死去	四〇、二、一三	山田又七	四〇、三、一一
第廿二回閉會後	長野	石塚重平	死去	四〇、八、一三	小林萬次郎	四〇、九、二四
	香川	遠山正和	死去	四〇、一一、八	三善清之	四〇、一二、三
	京都	井上與一郎	死去	四〇、一二、一三	西田作次郎	四〇、一二、二
第廿四回	群馬	武藤金吉	辭職	四一、三、一〇	補缺選擧ニ至ラス	

第十回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	補缺當選議員	補缺當選月日
第廿五回	愛媛	田坂初太郎	辭職	森肇	明治四二、三、五
	宮城	高野孟矩	選擧法第十一條ノ四	遠藤良吉	四二、三、二
第二十回	長崎	臼井哲夫	辭職	辻川與一右衛門	四二、五、一〇
	岡山	横井時雄	辭職	川島龜夫	四二、五、一四
	三重	栗原亮一	辭職	川村曄	四二、五、二五
	愛知	村松愛藏	辭職	後藤文一郎	四二、五、二五
	静岡	秋山一裕	辭職	松本君平	四二、五、二五
	奈良	青木新治郎	辭職	久保伊一郎	四二、六、二
	兵庫	森本駿	辭職	安藤新太郎	四二、五、二七
	埼玉	小澤愛次郎	辭職	粕谷義三	四二、五、二五
	愛知	後藤文一郎	當選無效	鈴置倉次郎	四二、五、二五

會期	府縣	舊議員	異動事由	補缺當選議員	補缺當選月日
第五回閉會	石川	上出長次郎	選擧法違反	藻寄鐵五郎	四二、六、二
	函館	横田虎彦	辭職	遠藤吉平	四二、六、二八
	福井	荻野芳藏	辭職	名村忠治	四二、七、一
	神奈川	長谷川豐吉	選擧法第十一條ノ四	土屋大次郎	四二、七、三
	兵庫	西村眞太郎	同上	鹿島秀麿	四二、七、三
同回	群馬	佐藤虎次郎	同上	中島祐八	四二、七、三
	千葉	安田勳	同上	千葉禎太郎	四二、七、三
	栃木	木村半兵衛	同上	關田嘉七郎	四二、七、三
	静岡	松浦五兵衛	同上	伊東要藏	四二、七、三
	同	澤田寧	同上	河井重藏	四二、七、三
	佐賀	神崎東藏	同上	永野静雄	四二、七、三
	廣島	串本康三	當選無效	早速整爾	四二、七、五
	長野	立川雲平	辭職	上柳喜右衛門	四二、八、九

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
後	愛知	横井甚四郎	死去	明治四三、八、一六	三浦逸平	明治四三、九、二
	大阪	中林友信	選擧法第十一條ノ二	四三、一〇、一三	乾龜松	四三、一二、一九
	千葉	鈴木久次郎	選擧法第十一條ノ四	四三、一〇、二三	關和知	四三、一二、一四
	北海道	渡邊兵四郎	當選無效	四三、一二、一〇	高橋直治	四三、一二、二九
第廿六回閉會後	神奈川	土屋大次郎	死去	四三、五、一二	神藤才一	四三、六、一
	兵庫	櫻井一久	死去	四三、六、一八	野添宗三	四三、七、一三
	大阪	天川三藏	選擧法第十一條ノ四	四三、八、八	日野國明	四三、九、五
	京都	岩田信	死去	四三、九、四	木戸豐吉	四三、一〇、三
	高知	和田尊義	死去	四三、一〇、一七	藤崎朋之	四三、一一、一四
	神奈川	中村舜次郎	辭職	四三、一二、一〇	黃金井爲造	四三、一二、一四
	京都	西村治兵衛	死去	四四、一二、一四	濱岡光哲	四四、一、一四
第廿七回閉會後	大阪	藤澤元造	辭職	四四、二、一六	森秀次	四四、三、七

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第廿七回閉會後	千葉	東條良平	死去	四四、五、八	五十嵐敬止	四四、六、二
	石川	藻寄鐵五郎	處刑	四四、六、八	小池靖一	四四、六、二四
	愛知	内藤魯一	死去	四四、六、二九	高濱輿七	四四、八、五
	大阪	澤田佐助	死去	四四、七、三	三谷軌秀	四四、七、一八
	山形	池田藤八郎	死去	四四、七、七	齋藤三郎右衛門	四四、八、一三
	群馬	關口安太郎	死去	四四、七、一二	笹治元	四四、八、八
	東京	鳩山和夫	死去	四四、一〇、四	古島一雄	四四、一〇、二七
	青森	小山内鐵彌	死去	四四、一一、一三	寺井純司	四四、一二、二
	岐阜	大熊三之助	處刑	四四、一二、四	高橋義信	四四、一二、二九
第廿八回閉會後	奈良	久保伊一郎	處刑	四五、三、一二	補缺請求セス	
	福井	杉田定一	貴族院議員ニ任セラル	四五、四、二		
	新潟	關矢橘太郎	死去	四五、四、一〇		
	山形	丸山孝一郎	死去	四五、五、一三		

第十一回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補選當選月日
第廿九回召集前	靜岡	鈴木辰次郎	辭職	明治四五、六、五	小泉策太郎	四五、六、一八
	三重	梅原龜七	辭職	四五、七、二	加賀卯之吉	四五、七、二六
	宮崎	塚本常彌	死去	大正元、七、三	瀨戸山清彥	元、八、一五
第廿九回閉會後	靜岡	大橋賴模	死去	元、一一、五	靑地雄太郎	元、一一、二〇
	廣島	桑原伊十郎	辭職	元、一一、一三	望月圭介	元、一二、二七
	千葉	松本剛吉	辭職	元、一二、一七	關和知	元、一二、二三
	大阪	中橋德五郎	辭職	元、一二、二	石橋爲之助	元、一二、一四
	廣島	湯淺凡平	辭職	元、一二、四	山道襄一	元、一二、一〇
	愛知	德倉六兵衛	選擧法違反	元、一二、五	福岡精一	元、一二、二〇
	愛媛	成田榮信	選擧法違反	元、一二、一〇	村松恒一郎	元、一二、一八
	神奈川	長谷川豐吉	選擧法違反	元、一二、一〇	福井準造	元、一二、二二

第三十回閉會後	愛知	河村寬裕	選擧法違反	元、一二、一九	三浦逸平	二、一、六
	神奈川	石渡秀吉	選擧法違反	二、一、一七	神藤才一	二、二、三
	大分	秋本豐之進	選擧法違反	二、一、二八	三浦覺一	二、二、八
	富山	廣瀨鎭之	選擧法違反	二、二、一七	田中清文	二、二、二三
	兵庫	柴崎鹿之助	選擧法違反	二、二、二〇	水野正巳	二、二、二八
	群馬	細野次郎	辭職	二、五、一	中島祐八	二、五、一〇
	佐賀	八坂甚八	辭職	二、五、三	長谷川敬一郎	二、五、一〇
	三重	岡八	辭職	二、五、九	松本宗吾	二、五、二三
	長野	山田禎三郎	辭職	二、五、一四	小川平吉	二、五、二〇
	群馬	中島祐八	死去	二、一二、一五	高津仲次郎	二、一二、五
	山形	齋藤三郎右衞門	死去	二、一二、三	熊谷直太	二、一二、二六
第廿一回閉會後	佐賀	松田正久	華族ニ列セラル	三、一、一九	西英太郎	三、二、九
	鹿兒島	長谷場純孝	薨去	三、三、一五	床次竹二郎	三、四、二三

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第廿一回閉會後	岐阜	大野龜三郎	死去	三、四、七	坂口拙三	三、五、五
	東京	中島行孝	死去	三、五、一	片桐酉次郎	三、五、二
第廿二回閉會後	熊本	守山又三	辭職	三、三、三〇	平山岩彥	三、一、一六
第廿三回	岡山	坂本金彌	辭職	三、六、二六	犬飼源太郎	三、七、二〇
第廿三回閉會後	沖繩	高嶺朝敎	辭職	三、八、一	護得久朝惟	三、八、二〇
第廿四回閉會後	埼玉	田中左司馬	死去	三、一〇、一六	長島隆二	三、一一、一四
	北海道	淺羽靖	死去	三、一〇、二三	松田學	三、一一、一三
	福岡	鶴原定吉	辭職	三、一〇、二六	安川敬一郎	三、一二、九
	山梨	手塚正次	辭職	三、一一、七	宇佐美一寶	三、一二、二五
第廿五回	新潟	增田義一	辭職	三、一二、八	補缺選擧ニ至ラス	

第十二回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第廿六回召集前	靜岡	村上太三郎	死去	大正四、四、二五	池田猪三次	大正四、五、六
第廿六回閉會後	愛媛	才賀藤吉	死去	四、七、二九	成田榮信	四、八、一六
	大分	成清博愛	辭職	四、一一、三	松田源治	五、一、二九
第廿七回	廣島	井上角五郎	選擧法違反	四、一二、三	山道襄一	四、一二、一五
	靜岡	大村和吉郎	死去	四、一二、一二	淸岑太郎	四、一二、二〇
	千葉	板倉中	選擧法違反	四、一三、二〇	鵜澤總明	四、一二、二九
	長崎	大池忠助	當選無效	四、一二、二八	浦瀨濟之	五、一、一七
	香川	白川友一	選擧法違反	五、一、一九	加治壽衞吉	五、一、二九
	新潟	川合直次	選擧法違反	五、一、二六	中野貫一	五、二、四
	鹿兒島	柚木慶二	死去	五、二、一二	木尾虎之助	五、二、一九

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第廿七回	栃木	阿由葉鎗三郎	選擧法違反	大正 五、三、一〇	田村順之助	大正 五、三、二〇
同	大阪	中谷德恭	選擧法違反	五、三、一四	田中萬逸	五、三、二〇
同	鳥取	臼田久內	選擧法違反	五、三、二六	濱本義顯	五、四、五
同	長野	翠川鐵三	死去	五、三、二六	風間禮助	五、四、二三
同	島根	三浦倫吉	死去	五、八、七	遠藤嘉右衞門	五、九、三
同	岡山	萬代嘉平治	處刑	五、九、一三	山谷虎三	五、一〇、四
同	長崎	倉光藤太	當選無效	五、一〇、一三	則元由庸	五、一一、七
同	石川	橫山章	全縣下選擧無效	五、一一、二七	中橋德五郎	五、一二、一八
同	同	室木彌次郎		同	戶水寬人	同
同	同	關戶寅松		同	淺野順平	同
同	同	田中喜太郎		同	櫻井兵五郎	同
同	西村正則			同	西村正則	同

第十三回總選擧後異動

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
後	石川	櫻井兵五郎				
後	德島	大久保弁太郎	辭職			
後	栃木	友常穀三郎	選擧法違反			
第廿八回	山口	小河源一	死去	五、一一、二七	田中喜太郎	同
第廿八回	北海道	佐藤榮右衞門	死去	五、一二、一八	西野謙四郎	五、一二、一八
					大久保源吾	五、一二、二五
					瀧口吉良	六、一、一三
					補缺選擧ニ至ラス	

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
第廿九回	大阪	本出保太郎	死去	大正 六、七、六	井坂光暉	大正 六、七、一三
第	宮城	齋藤二郎	死去	六、七、三	村松龜一郎	六、八、六
第	栃木	戶叶薰雄	死去	六、九、二六	秋山金也	六、一〇、一〇
第	岡山	石黑涵一郎	死去	六、一〇、三	赤木龜一	六、一〇、一八
第	北海道	金子元三郎	選擧法違反	六、一〇、一三	寺田省歸	六、一〇、二八

會期	府縣	舊議員	異動事由	異動月日	補缺當選議員	補缺當選月日
廿九回閉會後	埼玉	高木利平	辭職	六、一〇、二四	綾部惣兵衞	六、一一、八
	富山	森丘覺平	當選無效	六、一〇、一九	石原正太郎	六、一一、一
	福島	白井新太郎	當選無效	六、一一、一〇	柴四朗	六、一三、五
	千葉	鵜澤總明				
		吉植庄一郎				
		木村政次郎				
		關和知				
		津田毅一	當選取消	六、一三、八	鵜澤總明	六、一三、一三
		鵜澤宇八			吉植庄一郎	
		柏原文太郎			木村政次郎	
		磯野敬			關和知	
		加瀨禧逸			柏原文太郎	
					磯野敬	
					鈴木久次郎	
					土屋清三郎	

第四十回閉會後	高知	石本鎭太郎	當選無效	七、二、七	岡田榮	七、二、一三
	滋賀	吉村鐵之助	當選無效	七、二、三	西川太治郎	七、二、二八
	岐阜	永田吉右衞門	死去	七、二、二六	武藤嘉門	七、三、六
	德島	坂東勘五郎	死去	七、三、三	高島兵吉	七、四、一五
第四十一回閉會後	熊本	岡辰喜	辭職	七、四、一	大谷高寬	七、四、一九
	愛知	天島久滿次	薨去	七、四、二七	內藤傳祿	七、五、一八
	巖手	阿部德三郎	死去	七、五、二四	佐藤喜八	七、六、八
	奈良	上島長久	死去	七、五、一八	福本寅松	十、六、一七
	北海道	吉田三郎右衞門	死去	七、五、二七	前田卯之助	七、六、二六
	埼玉	福田辰五郎	死去	七、八、八	長島隆二	七、九、三
	福島	柴四朗	選舉無效	七、九、三〇	柴四朗	七、一〇、二三
	山梨	牛田唯一	死去	七、一一、二	穴水要七	七、一二、七
		土屋清三郎			津田毅一	

會期	府縣	舊議員	異動事由	補缺當選議員	缺補當選月日
	德島	川眞田德三郎	死去	原田佐之治	七、二、三
第四十一回	愛媛	古谷久綱	薨去	岩崎一高	八、二、三
	高知	白石直治	死去	濱口雄幸	八、二、一七
	愛知	奥村三樹之助	辭職	大島宇吉	八、三、一
第四十一回閉會後	沖繩	我如古樂一郎	選擧法違反	岸本賀昌	八、五、一四
	熊本	江藤哲藏	薨去	尾越辰雄	八、六、二四
	宮城	小山東助	死去	菅原傳	八、八、二五
	兵庫	野添宗三	死去	砂田重政	八、八、二八
	奈良	中山梅治郎	死去	片山太郎	八、一〇、二四
	島根	岡崎運兵衞	死去	桑原羊次郎	八、一二、一七
	島根	古川清	當選無效	佐々木武生	八、一一、二九
第四十二回	大阪	白河次郎	死去	板野友造	八、一二、二五
	奈良	福本寅松	死去	松本强二	八、一二、二九
	大阪	井坂光暉	死去	補缺選擧ニ至ラス	九、二、九
	滋賀	望月長夫	死去	補缺選擧ニ至ラス	九、二、一〇

議會及內閣一覽表

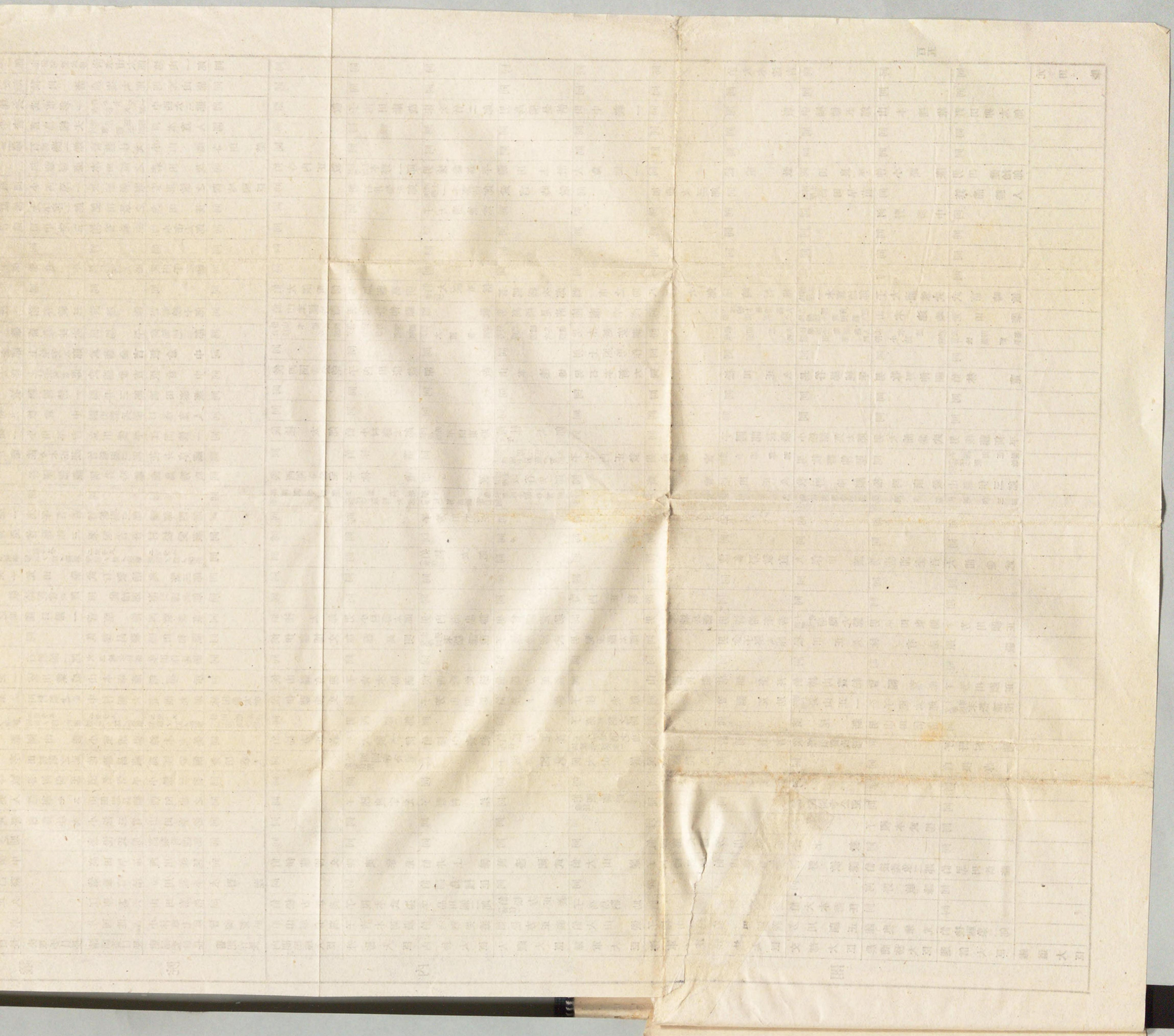
總選擧	議會回數	衆議院 議長	副議長	全院委員長	豫算委員長	決算委員長	請願委員長	懲罰委員長	書記官長
第一(通常)（明治三、七、一）	第一回	中島信行	津田眞道	島田三郎	大江卓		片岡健吉	小林樟雄	曾禰荒助
第二(臨時)（二五、二、一五）	第二回	同	同	大東義徹	松田正久		江原素六	山田泰造	
第三(臨時)（二七、三、一）	第三回(特別)	星亨	曾禰荒助	安部井磐根	佐藤昌蔵		紫藤實治	立川雲平	水野遵
第四(臨時)（二七、九、一）	第四回	同	同	鈴木重遠	河野廣中		高田早苗	西川義延	同
	第五回	星亨	楠本正隆 安部井磐根	片岡健吉	石田貫之助		嘉悦氏房	高梨哲四郎	同
	第六回(特別)	楠本正隆	片岡健吉	安東九華	中野武營	齋藤珪次	小松三省	山田泰造	同
	第七回(臨時)	楠本正隆	島田三郎	末廣重恭	阿部興人	選擧セス	山田忠兵衞	西田忠之	同
	第八回	同	同	武富時敏	谷河尙忠	濱名信平	小松三省	同	
	第九回	同	同	鈴木重遠	星亨	田村順之助	佐藤昌蔵	高橋安爾	奥田義人
	第十回	鳩山和夫	同	谷河尙忠	元田肇	園山勇	小室重弘	鈴木充美	同
	第十一回	同	同	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス
	第十二回(特別)	片岡健吉	元田肇	栗原亮一	原敬	鈴置倉次郎	田健治郎	海野謙次郎	同
	第十三回(臨時)	片岡健吉	杉田定一	長谷場純孝	栗原亮一	元田肇	武石敬浩	奥繁三郎	同
	第十四回(通常)	片岡健吉	元田肇	栗原亮一	原敬	鈴置倉次郎	田健治郎	海野謙次郎	同
	第十五回	同	同	杉田定一	同	石田貫之助	瀧口歸一	菅原傳	西原清東
	第十六回	同	同	同	同	同	同	佐藤昌蔵	磯田和藏
	第十七回	片岡健吉	元田肇	栗原亮一	原敬	鈴置倉次郎	田健治郎	海野謙次郎	同
	第十八回(特別)	片岡健吉	元田肇	長谷場純孝	栗原亮一	元田肇	武石敬浩	奥繁三郎	同
	第十九回(臨時)	尚野廣中	同	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	同
	第二十回(臨時)	松田正久	箕浦勝人	神鞭知常	大岡育造	首藤陸三	栗塚省吾	村松愛藏	同
	第二十一回	同	同	菊池九郎	栗原亮一	栗塚省吾	竹越與三郎	磯部四郎	同
	第二十二回	松田正久	同	關直彥	同	同	同	同	同
	第二十三回	杉田定一	同	川原茂輔	井上角五郎	板倉中	長島鷲太郎	横田千之助	同
	第二十四回	同	同	石塚重平	同	谷澤龍藏	横井時雄	鹿島秀麿	同
	第二十五回	長谷場純孝	肥塚龍	佐竹作太郎	栗原亮一	小川平吉	立川雲平	江間俊一	同
	第二十六回	同	同	同	鳩山和夫	板倉中	榊田清兵衞	戸水寬人	同
	第二十七回	同	同	竹越與三郎	原敬	福岡精一	福井三郎	岡田泰藏	同
	第二十八回	大岡育造	同	戸水寬人	野田卯太郎	上埜安太郎	武藤金吉	板倉中	同
	第二十九回(臨時)	大岡育造	關直彥	戸水寬人	野田卯太郎	上埜安太郎	武藤金吉	板倉中	同
	第三十回	同	同	中倉万次郎	元田肇	齋藤珪次	植場平	阿部德三郎	同
	第三十一回	同	同	菅原傳	改野耕三	粕谷義三	渡邊修	岩崎總十郎	同
	第三十二回(臨時)	奥繁三郎	同	同	同	同	同	同	同
	第三十三回(臨時)	同	同	川原茂輔	井上角五郎	板倉中	長島鷲太郎	横田千之助	同
	第三十四回(臨時)	同	同	同	同	同	同	同	同
	第三十五回	同	同	白石直治	大岡育造	田中隆三	粕谷義三	清水市太郎	同
	第三十六回(特別)	島田三郎	花井卓藏	大村和吉郎	片岡直温	大津淳一郎	肥田景之	森田茂	同
	第三十七回	島田三郎	花井卓藏 早速整爾	金子元三郎	片岡直温	小河源一	加藤彰廉	安東敏之	岡崎國臣
	第三十八回	同	同	早速整爾	同	加藤彰廉	本田恆之	森田茂	同
	第三九回(特別)	大岡育造	濱田國松	肥田景之	山本悌二郎	石黒涌一郎	齋藤珪次	小山溫	寺田榮
	第四十回	同	同	山根正次	小川平吉	富島暢夫	坂東勝五郎	戸水寬人	同
	第四十一回	同	同	金澤仁作	齋藤珪次	武市彰一	古谷久鑑 佐々木又一	中西六三郎	同
	第四十二回	同	同	若尾璋八	中村啓次郎	秋田清	清崟太郎	則元由庸	同
	第四十三回(特別)	奥繁三郎	粕谷義三	原田十衞	吉植庄一郎	小田切謙太郎	清水市太郎	鳩山一郎	同
	第四十四回(臨時)（九、五、一〇）	同	同	同	同	同	同	同	同

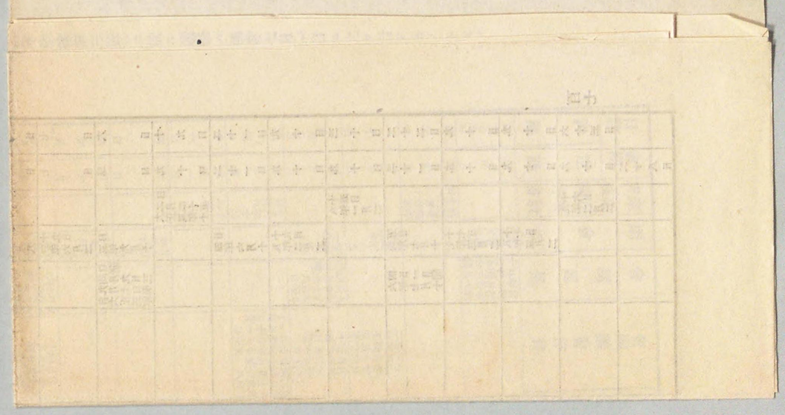
議院

長	決算委員長	請願委員長	懲罰委員長	書記官長
卓		片岡健吉	小林雄七郎	曾禰荒助
久		江原素六	山田泰造	同
藏		紫藤寛治	立川雲平	水野遵
中		高田早苗	西川義延	同
助		嘉悦氏房	高梨哲四郎	同
營	齋藤珪次	小松三省	山田泰造	同
人	選擧セス	山田忠兵衛	西田忠之	同
敏	谷河尚忠	濱名信平	小松三省	同
亨	田村順之助	佐藤昌藏	高橋安爾	奥田義人
肇	園山勇	小室重弘	鈴木充美	同
選擧	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ至メ選擧ニ至ラス	(山田喜之助 林田龜太郎)
六	田村順之助	中村彌六	菊池九郎	林田龜太郎
一	安川繁成	山本幸彦	稻垣示	同
	石黑涵一郎	大三輪長兵衛	多田作兵衛	同
	同	佐藤昌藏	磯田和藏	同
助	瀧口歸一	菅原傳	西原淸東	同
敬	鈴置倉次郎	田健治郎	海野謙次郎	同
一	元田肇	武石敬治	奥繁三郎	同
選擧	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	解散ノ爲メ選擧ニ至ラス	同
造	首藤陸三	栗塚省吾	村松愛藏	同
一	栗塚省吾	竹越與三郎	磯部四郎	同
	同	同	同	同
	谷澤龍藏	横井時雄	鹿島秀麿	同
造	佐々木正藏	竹越與三郎	花井卓藏	同
一	小川平吉	立川雲平	江間俊一	同
夫	板倉中	榊田淸兵衛	戸水寛人	同
敬	福岡精一	福井三郎	岡田泰藏	同
郎	上埜安太郎	武藤金吉	板倉中	同
郎	上埜安太郎	武藤金吉	板倉中	同
肇	齋藤珪次	植場平	阿部德三郎	同
三	粕谷義三	渡邊修	岩崎總十郎	同
	同	同	同	同
郎	板倉中	長島鷲太郎	横田千之助	同
	同	同	同	同
造	田中隆三	粕谷義三	淸水市太郎	同
温	大津淳一郎	肥田景之	森田茂	同
温	小河源一	加藤彰廉	安東敏之	岡崎國臣
	加藤彰廉	本田恆之	森田茂	同
郎	石黑涵一郎	齋藤珪次	小山温	寺田榮
吉	富島暢夫	坂東勘五郎 福井三郎	戸水寛人	同
次	武市彰一	古谷久綱 佐々木文一	中西六三郎	同
郎	秋田淸	淸崟太郎	則元由庸	同
郎	小田切磐太郎	淸水市太郎	鳩山一郎	同

内閣

内閣總理大臣	外務大臣	内務大臣	大藏大臣	陸軍大臣	海軍大臣	司法大臣	文部大臣	農商務大臣	遞信大臣	鐵道大臣
伯山縣有朋	子青木周藏	伯西鄕從道	伯松方正義	伯大山巖	子樺山資紀	伯山田顯義	芳川顯正	陸奥宗光	伯後藤象二郎	
伯松方正義	子榎本武揚	子品川彌二郎	(兼任)伯松方正義	子高島鞆之助	同	子田中不二麿	伯大木喬任	同	同	
同	同	伯副島種臣	同	同	同	同	同	河野敏謙	同	
伯伊藤博文	陸奥宗光	伯井上馨	渡邊國武	伯大山巖	子仁禮景範	伯山縣有朋	河野敏謙	伯後藤象二郎	伯黑田淸隆	
同	同	同	同	同	伯西鄕從道	芳川顯正	井上毅	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	子榎本武揚	同	
同	子陸奥宗光	子野村靖	同	(兼任)伯西鄕從道	同	同	侯西園寺公望	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	臨時代理侯西園寺公望	同	子渡邊國武	侯大山巖	侯西鄕從道	同	同	同	白根專一	
伯松方正義	伯大隈重信	伯樺山資紀	(兼任)伯松方正義	拓殖務大臣(兼)子高島鞆之助	同	淸浦奎吾	侯蜂須賀茂韶	同	子野村靖	
同	男西德二郎	同	同	子高島鞆之助	同	同	濱尾新	男山田信道	同	
侯伊藤博文	同	子芳川顯正	伯井上馨	子桂太郎	同	曾禰荒助	文學博士外山正一	金子堅太郎	文學博士男末松謙澄	
侯山縣有朋	子青木周藏	侯西鄕從道	伯松方正義	同	山本權兵衛	淸浦奎吾	伯樺山資紀	曾禰荒助	子芳川顯正	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
侯伊藤博文	加藤高明	文學博士男末松謙澄	子渡邊國武	男兒玉源太郎	同	男金子堅太郎	松田正久	林有造	原敬	
伯桂太郎	男小村壽太郎	男內海忠勝	男曾禰荒助	同	男山本權兵衛	男淸浦奎吾	理學博士男菊池大麓	男平田東助	子芳川顯正	
同	同	同	同	寺內正毅	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	(兼任)伯桂太郎	同	同	同	波多野敬直	久保田讓	男淸浦奎吾	大浦兼武	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	子芳川顯正	同	同	同	同	同	同	同	
同 侯西園寺公望	(兼任)伯桂太郎 加藤高明	(兼任)男淸浦奎吾 原敬	同 法學博士阪谷芳郎	同	同 齋藤實	同 松田正久	同 (兼任)侯西園寺公望	同 松岡康毅	同 山縣伊三郎	
侯西園寺公望	子林董	原敬	法學博士阪谷芳郎	同	齋藤實	松田正久	牧野伸顯	松岡康毅	山縣伊三郎	
同	伯林董	同	法學博士男阪谷芳郎 松田正久	子寺內正毅	男齋藤實	同 男千家尊福	男牧野伸顯	同	同 (兼任)原敬 子堀田正養	
侯桂太郎	伯小村壽太郎	法學博士男平田東助	(兼任)侯桂太郎	同	同	子岡部長職	小松原英太郎	男大浦兼武	男後藤新平	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
侯西園寺公望	子內田康哉	原敬	山本達雄	男石本新六	同	松田正久	長谷場純孝	男牧野伸顯	伯林董	
同	同	同	同	男上原勇作	同	同	同	同	同	
公桂太郎 伯山本權兵衛	男加藤高明 男牧野伸顯	子大浦兼武 原敬	若槻禮次郎 男高橋是淸	男木越安綱	同	松室致 松田正久	柴田家門 法學博士奧田義人	仲小路廉 山本達雄	男後藤新平 元田肇	
伯山本權兵衛	男牧野伸顯	原敬	男高橋是淸	楠瀨幸彦	同	松田正久 法學博士奧田義人	法學博士奧田義人 大岡育造	山本達雄	元田肇	
伯大隈重信	男加藤高明	(兼任)伯大隈重信	若槻禮次郎	岡市之助	八代六郎	尾崎行雄	法學博士一木喜德郎	子大浦兼武	武富時敏	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	子大浦兼武	同	同	同	同	同	河野廣中	同	
同	男石井菊次郎	法學博士一木喜德郎	武富時敏	同	加藤友三郎	同	法學博士高田早苗	同	箕浦勝人	
伯寺內正毅	法學博士子本野一郎	男後藤新平	勝田主計	大島健一	同	松室致	岡田良平	仲小路廉	男田健治郎	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
原敬	子內田康哉	床次竹二郎	男高橋是淸	田中義一	同	原敬	中橋德五郎	山本達雄	野田卯太郎	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
同	同	同	同	同	同	伯大木遠吉	同	同	同	元田肇

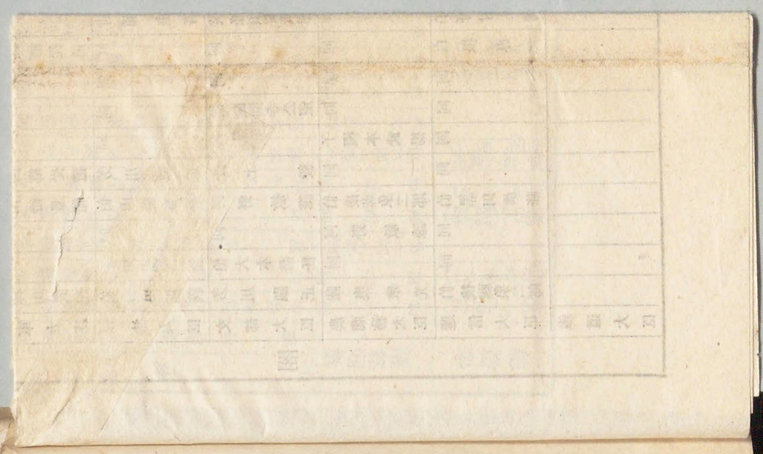


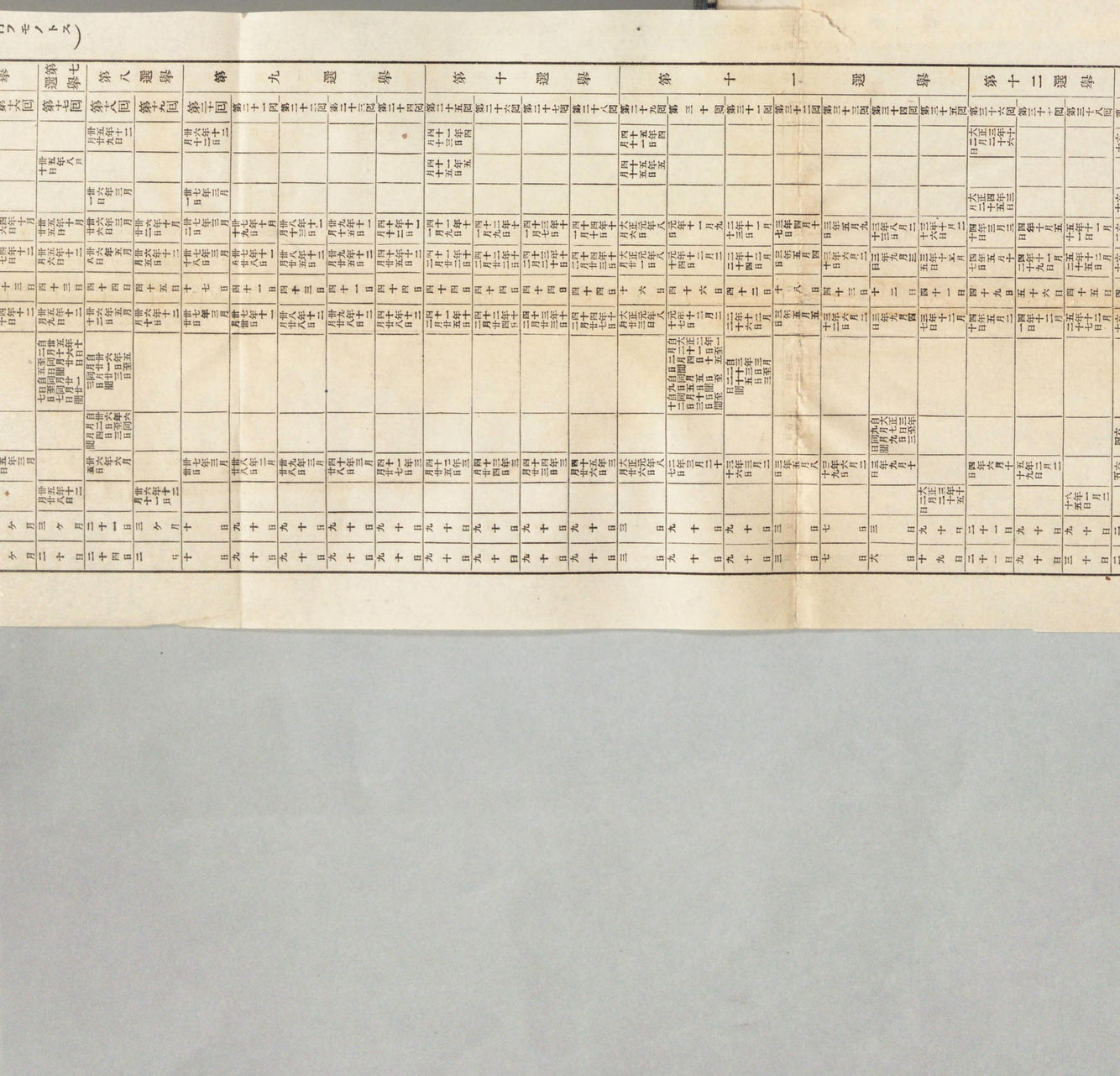


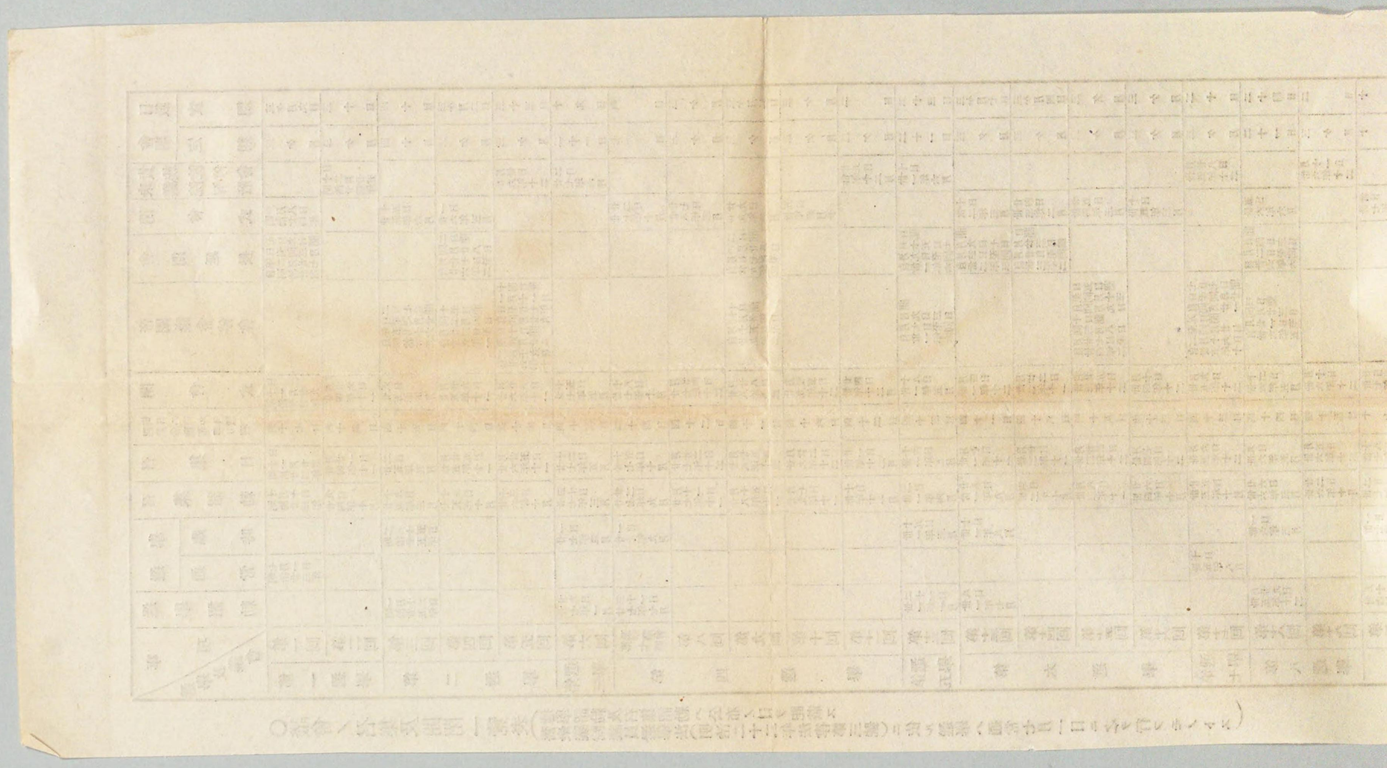
○議會ノ召集及開閉一覽表

（還幕議會ハ還幕詔勅ニ依リ還幕ヘ通常議會ハ明治二十二年法律第三號）ニ依リ還幕ヘ通常七月一日ニ之ヲ行フモノトス）

事項	還幕及議會	還幕詔勅	還幕臨時	還幕通常	召集詔勅	召集目的	開會式	帝國議會停會	會期延長	閉會	貴族院議員停散	會期定期	日數實期
第一回	還幕			七明月治 日廿三年	十明月治 日廿三年	開院式	日十明一治 月廿三 日年	四十七日		三明月治 日廿年		三ヶ月	三月九日
第二回	還幕				九年 日廿四 月十	開院式	日廿四 六年	四十四日		十廿五年 日十一 月		三ヶ月	三十日
第三回	還幕	一明月治 日廿五年			二年 日五年	開院式	二廿五年 日年	四十五日	二旬日延 十五日	十廿五年 日年		四ヶ月	四十日
第四回	還幕				三年 日年	開院式	日廿五年	四十日	二旬月延 十日	十廿五年 日年		四ヶ月	四十日
第五回	還幕				四年 日十一	開院式	四廿年 日十	四十日		十廿年 日十		四ヶ月	三十日
第六回	還幕	廿年 日年			三年 日年	開院式	三廿年 日年	四十三日	二旬月延 十三日	十廿年 日年		四ヶ月	三十日
還幕第三				二年 十一 日年	十廿年 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第四	還幕	還幕七日			二年 十一 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第八回	還幕				三年 十一 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第九回	還幕				四年 十一 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十回	還幕				五年 十一 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十一回	還幕				六年 十一 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
還幕第五					七年 十一 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十二回	還幕			八明月治 日廿六年	十廿年 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十三回	還幕				七年 十二 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十四回	還幕				八年 十二 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十五回	還幕				九年 十二 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十六回	還幕				十年 十二 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
還幕第七				二年 十一 日年	十廿年 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第十七回	還幕				十一年 十二 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日
第八回	還幕				十二年 十二 日年	開院式	十廿年 日年	四十三日		十廿年 日年		四ヶ月	三十日

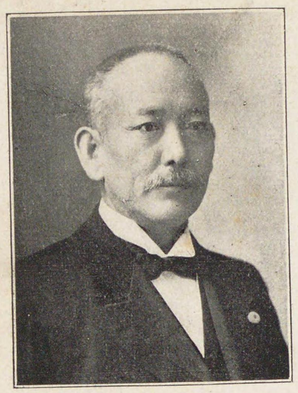




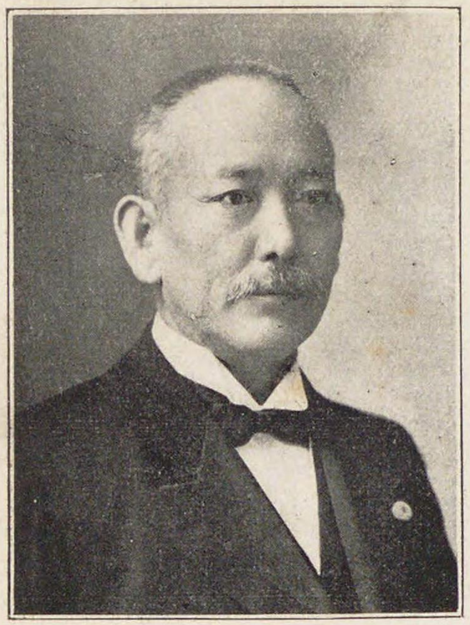


○議長、副議長、議員ノ履歴

議長　奥　繁三郎　京都府第五區選出、立憲政友會所屬　勳二等



文久元年六月山城國綴喜郡八幡町ニ生ル、京都府師範學校卒業、後法律ヲ學ヒ辯護士ト爲ル○京都府會議員ニ選ハル、コト二回、又京都瓦斯株式會社々長、京津電氣軌道株式會社長ト爲ル、日本大博覽會評議員、生産調査會委員、議院建築準備委員會委員、廣軌鐵道改築準備委員會委員、衆議院議員選擧法改正調査會委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト八回、二度衆議院議長ニ重任シ現ニ其職ニ在リ



○議長、副議長、議員ノ履歴

議長　奥　繁三郎　京都府第五區選出、立憲政友會所屬　勳二等

文久元年六月山城國綴喜郡八幡町ニ生ル、京都府師範學校卒業、後法律ヲ學ヒ辯護士ト爲ル○京都府會議員ニ選ハル、コト二回、又京都瓦斯株式會社々長、京津電氣軌道株式會社長ト爲ル、日本大博覽會評議員、生産調査會委員、議院建築準備委員會委員、廣軌鐵道改築準備委員會委員、衆議院議員選擧法改正調査會委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト八回、二度衆議院議長ニ重任シ現ニ其職ニ在リ

副議長　粕谷義三

埼玉縣第二區選出、立憲政友會所屬

勳三等、農

慶應二年八月武藏國入間郡藤澤村ニ生ル、「ミシガン」大學ヲ卒業シ「バチラ！オブ、ロース」ノ學位ヲ受ク○埼玉縣會議員、同副議長、同參事會員ニ擧ケラル、國勢調査準備委員會委員、臨時博覽會評議員、國勢調査評議會評議員被仰付、巴奈馬太平洋萬國博覽會評議員囑託タリ、又自由新聞ヲ發刊ス、現ニ蓬萊生命保險相互會社取締役、株式會社坂戸銀行取締役、武藏野鐵道株式會社取締役タリ○衆議院議員ニ當選スルコト九回、現ニ衆議院副議長タリ

岩崎幸治郎

大阪府第八區選出、立憲政友會所屬

從六位勳四等、辯護士

明治七年四月大阪府中河内郡英田村ニ生ル、獨逸ニ遊學シ「ライプチツヒ」大學ヨリ法律博士ノ學位ヲ受ク○橫濱地方裁判所判事、東京控訴院判事、拓殖局總裁祕書官ニ歷任ス又關西大學講師ト爲ル○衆議院議員ニ當選スルコト二回

板野友造

大阪府第一區選出、立憲國民黨所屬

辯護士

明治七年五月備中國吉備郡足守村ニ生ル、關西大學、明治大學ニ學フ○大阪市會議員ニ選ハレ現ニ同會副議長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

井坂豐光

大坂府第十一區選出、立憲政友會所屬
辯護士

明治十四年十二月和泉國泉南郡八木村ニ生ル、京都帝國大學法科大學卒業○現ニ帝國護謨製造株式會社取締役、尼ヶ崎城内土地株式會社監査役タリ

伊藤虎助

新潟縣第六區選出、立憲政友會所屬
農

元治元年二月越後國中蒲原郡新關村ニ生ル、東京專門學校ニ學ヒ後縣立新潟學校師範部ヲ卒業ス

飯塚春太郎

群馬縣第三區選出、庚申倶樂部所屬
機織業

慶應元年一月上野國山田郡廣澤村ニ生ル、東京法學院卒業○群馬縣會議員ニ擧ケラル又桐生織物同業組合長ニ選ハル現ニ渡良瀬水電株式會社、兩毛整織株式會社、日本絹撚株式會社及其他數會社ノ重役タリ、多年輸出織物製造業ヲ經營ス、再度歐洲各國支那印度ヲ視察ス○實業精勵ノ廉ニ依リ綠綬褒章ヲ賜ハル

今泉嘉一郎

群馬縣第四區選出、立憲政友會所屬
從四位勳三等、工學博士、會社重役

慶應三年六月上野國勢多郡東村ニ生ル、東京帝國大學工科大學卒業、獨逸「フライベルグ」鑛山大學及伯林鑛山大學ニ學フ○製鐵所技師、帝國大學工科大學講師ニ任セラル、現ニ日本鋼管株式會社、中央製鐵株式會社、日支炭礦汽船株式會社、大日本自轉車株式會社、帝國人造肥料株式會社各取締役、日本鐵鋼協會、工政會各理事タリ、三度歐米ヲ視察ス

今井今助

群馬縣第五區選出、立憲政友會所屬
勳六等、農

慶應二年九月上野國利根郡川場村ニ生ル○村長、郡會議員、同參事會員、同縣會議員、同參事會員、同縣農會代議員並評議員、利根郡教育會々長、地方森林會議員等ト爲ル現ニ株式會社利根貯蓄銀行取締役、株式會社利根軌道會社取締役タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

石井三郎

茨城縣第四區選出、立憲政友會所屬

明治十三年二月常陸國久慈郡久米村ニ生ル、中央大學ニ學フ○銀行業ニ從事シ後大藏省囑託ト爲ル、西伯利及南北滿洲ヲ漫遊ス、對外同志會ヲ組織シ現ニ其ノ主幹タリ

市村貞造

茨城縣第六區選出、立憲政友會所屬

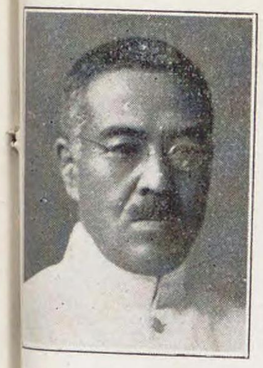
明治十九年七月常陸國新治郡柿岡町ニ生ル、早稻田大學政治經濟科卒業○茨城縣會議員ニ選ハル、又日刊常總新聞主筆タリ

石川玄三

栃木縣第二區選出、立憲政友會所屬
從七位勳五等、農

慶應三年五月下野國河內郡豐郷村ニ生ル、和佛法律學校ニ學フ○曩ニ一年志願兵トシテ入營、步兵少尉、同中尉ニ任セラル日清戰役ニ從軍セリ、又栃木縣會議員、同參事會員、同副議長ニ選ハル、道路會議委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト二回

磯田粂三郎　奈良縣第一區選出、立憲政友會所屬



伊坂秀五郎　三重縣第五區選出、立憲政友會所屬

農

明治二年五月大和國吉野郡吉野村ニ生ル、明治大學卒業○商法實施以來引續キ破產管財人ヲ命セラル

明治十一年十二月伊勢國河藝郡若松村ニ生ル、經濟學舍卒業○三重縣會議員、同縣參事會員、同副議長、同議長ニ選ハル、又伊勢鐵道會社專務取締役ニ擧ケラル

岩本平藏　三重縣第九區選出、立憲政友會所屬

勳四等、林業

明治二年十一月大和國吉野郡上北山村ニ生ル○吉野郡會議員、奈良縣會議員、同參事會員、同副議長、同議長ニ擧ケラル○又北山銀行芳南木材會社重役ト爲ル現ニ林業及材木業ヲ營ミ吉野北山鄉材木同業組合組長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト三回

磯貝浩　愛知縣第一區選出、憲政會所屬

勳四等、商

元治元年八月三河國碧海郡大濱村ニ生ル○愛知縣會議員、同參事會員、名古屋市會議員、同參事會員ニ擧ケラル、現ニ海產業ニ從事シ諸會社銀行ノ重役タリ○衆議院議員ニ當選スルコト三回

岩崎勳

靜岡縣第五區選出、立憲政友會所屬

靜岡縣第九區選出、立憲政友會所屬

明治十一年二月駿河國駿東郡清水村ニ生ル、東京帝國大學法科大學卒業○明治三十六年文官高等試驗ニ及第ス、東京辯護士會常務員、日本辯護士協會理事ニ擧ケラル、曾テ青年革新協會ヲ組織シ其主幹ト爲リ機關雜誌革新ノ主筆タリ、又大日本養殖株式會社々長ヒロネ鑛泉株式會社監査役ニ擧ケラル○衆議院議員ニ當選スルコト三回

靜岡縣第九區選出、憲政會所屬

井上剛一

靜岡縣辯護士

明治元年四月紀伊國伊都郡學文路村ニ生ル、和歌山縣師範學校卒業後英吉利法律學校ニ學フ○濱松市會議員、靜岡縣會議員ニ擧ケラル又破産管財人ヲ命セラル現ニ遠州軌道株式會社取締役西遠無盡株式會社監査役、西遠商事信託株式會社監査役タリ

池田猪三次

靜岡縣第九區選出、立憲政友會所屬

靜岡縣勳四等、農

文久三年八月遠江國磐田郡浦川村ニ生ル○靜岡縣會議員、同議長ニ擧ケラル現ニ伊平銀行頭取、令指銀行取締役、天龍木材株式會社監査役タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

石井研二

靜岡縣第十區選出、憲政會所屬

靜岡縣會社重役

慶應二年十二　伊豆國田方郡中大見村ニ生ル、慶應義塾ニ學フ○韮山村會議員、君澤田方二郡聯合會議員、靜岡縣會議員、同參事會員ニ選ハル、又三島乾燥會社長、沼津委託倉庫株式會社長ニ擧ケラル、現ニ東海起業株式會社取締役タリ、朝鮮ヲ視察ス

飯島信明

山梨縣第二區選出、立憲政友會所屬
製糸業

安政五年六月甲斐國東山梨郡八幡村ニ生ル○八幡村長ニ擧ケラル又村會議員、東山梨郡會議員、山梨縣會議員、同參事會員ニ選ハル現ニ甲州金鳳社長、峽東製糸株式會社取締役、七里銀行取締役、甲信石炭商會社長、飯島製糸工場主タリ

井上敬之助

滋賀縣第三區選出、立憲政友會所屬
勳四等、會社重役

慶應元年三月近江國甲賀郡石部村ニ生ル○滋賀縣會議員、縣參事會員、縣會議長ニ選ハル○衆議院議員ニ當選スルコト五回

井上孝哉

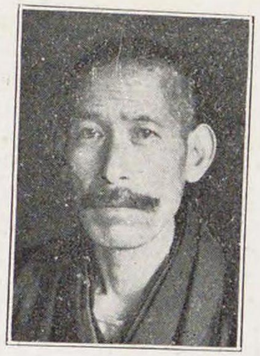
岐阜縣第五區選出
從四位勳三等、官吏

明治三年十月美濃國本巢郡席田村ニ生ル、東京帝國大學法科大學法律學科卒業○熊本縣參事官、佐賀縣知事、富山縣知事ニ歴任ス又東洋拓殖株式會社理事ヲ命セラル現ニ神奈川縣知事タリ

伊澤平左衛門

宮城縣第一區選出、立憲政友會所屬
酒造業

文久二年十一月仙臺市ニ生ル、仙臺市會議員、同參事會員、仙臺商業會議所議員、同副會頭ニ選ハル又七十七銀行取締役、宮城貯蓄銀行取締役タリ



石川長右衞門

山形縣第五區選出、立憲國民黨所屬

農

池田龜治

秋田縣第二區選出、立憲政友會所屬

農兼銀行重役

元治元年八月羽前國東田川郡十六合村ニ生ル○十六合村會議員、東田川郡會議員、同副議長、同議長ニ擧ケラル

慶應三年六月羽後國仙北郡刈和野町ニ生ル○刈和野町會議員、仙北郡會議員、秋田縣會議員、縣參事會員ニ選ハル、農業ノ傍ラ合名會社池田銀行ヲ經營ス○衆議院議員ニ當選スルコト二回

犬養毅

岡山縣第四區選出、立憲國民黨所屬

正三位勳二等

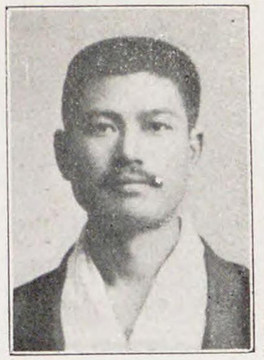
安政二年四月備中國吉備郡庭瀨町ニ生ル、慶應義塾卒業○報知新聞記者、朝野新聞記者ト爲ル、東洋經濟雜誌ヲ發刊ス、東京府會議員、同常置委員ニ擧ケラル又統計權少書記官ト爲リ後文部大臣ニ任セラル、現ニ臨時外交調査委員會委員被仰付特ニ國務大臣ノ禮遇ヲ賜ハル○衆議院議員ニ當選スルコト十四回

井上角五郎

廣島縣第十三區選出、立憲政友會所屬

勳三等、會社重役

安政六年十月備後國福山市ニ生ル、慶應義塾卒業○曩ニ朝鮮國統理交涉通商事務衙門顧問兼博文局主宰トシテ同國政府ニ招聘セラル、時事新報、大同新聞ノ記者トナル、農商工高等會議々員、臨時製鐵事業調査委員、日本大博覽會評議員、南滿洲鐵道株式會社創立委員、臨時治水調査會委員被仰付又北海道炭礦汽船株式會社々長、其他數會社銀行ノ重役タリ○實業ニ精勵シ衆民ノ摸範タルノ故ヲ以テ賜綠綬褒章○衆議院議員ニ當選スルコト十四回



一宮房治郎

大分縣第五區選出、立憲政友會所屬
雜誌記者

明治十七年九月豐後國速見郡豐岡町ニ生ル、上海東亞同文書院卒業○北京順天時報記者、盛京時報記者、朝日新聞記者、外務省囑託タリ、現ニ奉天盛京時報副社長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

井原喜代太郎

佐賀縣第四區選出、憲政會所屬
勳四等、銀行重役

文久三年六月肥前國藤津郡鹿島町ニ生ル○佐賀縣會議員、同縣會議長ニ擧ケラル、社團法人鹿城會理事トシテ育英ノ業ニ從フコト二十年、現ニ鹿島銀行頭取、祐德軌道株式會社々長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト三回

池田泰親

熊本縣第七區選出、立憲政友會所屬
正八位勳八等、農

明治六年五月肥後國天草郡富岡町ニ生ル、東京帝國大學法科大學政治學科卒業○陸軍歩兵少尉ニ任セラル、現ニ九州新聞社副社長タリ

岩切重雄

鹿兒島縣第二區選出、立憲政友會所屬
從七位

明治廿一年一月鹿兒島市ニ生ル、東京帝國大學法科大學政治學科卒業○鳥取縣屬、同警視ニ歷任ス、又鹿兒島市助役ニ擧ケラル、現ニ鹿兒島縣織物同業組合組長、同縣產業組合聯合會監事タリ

岩崎宗茂助

鹿兒島縣第七區選出、立憲政友會所屬

正八位勳六等、醫師

慶應元年四月大隅國囎唹郡西志布志村ニ生ル、東京醫學專門學校濟生學舍ニ學フ○陸軍三等軍醫ニ任セラル又鹿兒島縣會議員ニ擧ゲラル、多年醫業ニ從事シ現ニ鹿兒島縣囎唹郡醫師會長、有明信用販賣購買生產組合理事同組合長、鹿兒島縣產業組合聯合會理事、志布志無盡株式會社長、志布志漁業株式會社長、志布志釀造株式會社長、志布志倉庫運送株式會社取締役、志布志倉庫株式會社取締役タリ

禱苗代

鹿兒島縣第八區選出、立憲政友會所屬

辯護士

明治九年十二月大隅國大島郡龍鄉村ニ生ル、日本大學卒業○曩ニ沖繩縣國頭郡小學校長、東京市東洋小學校長ニ任セラル、又司法官試補ヲ命セラル、現ニ辯護士業ニ從事ス

石川善盛

沖繩縣第三區選出、立憲政友會所屬

辯護士

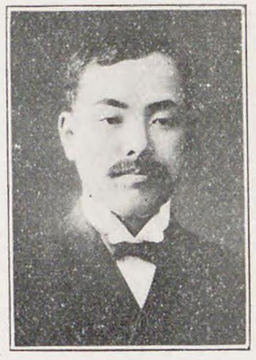
明治二十一年九月沖繩縣中頭郡美里村ニ生ル、東京帝國大學法科大學卒業

一柳仲次郎

北海道第一區選出、憲政會所屬

貿易商

明治元年十月尾張國知多郡成岩村ニ生ル○札幌區會議員、北海道會議員、同議長、札幌商業會議所議員、同副會頭ニ選ハル、又日露貿易商社合長、北海道蔬菜輸出商同業組合長ニ擧ケラル、現ニ北海拓殖倉庫株式會社取締役、一柳產物株式會社社長、北海漁網船具株式會社社長タリ、又多年海外貿易業及遠洋漁業ヲ經營ス



井内歡二

北海道第四區選出、庚申倶樂部所屬
醬油釀造、酒肥料商

明治四年六月德島市ニ生ル○旭川區會議員、同議長代理、旭川商業會議所會頭ニ選ハル、現ニ上川倉庫株式會社長、旭川商事株式會社長、北海道銀行取締役、旭川木工株式會社取締役、東洋酒精株式會社取締役、大北火災保險株式會社取締役タリ

伊藤廣幾

北海道第七區選出、立憲政友會所屬
農

明治二年十二月陸中國稗貫郡根子村ニ生ル、札幌農學校卒業○角田村會議員、角田村農會長、北海道農會副會長ニ擧ケラル、現ニ北海道殖產銀行頭取タリ

鳩山一郎

東京府第十區選出、立憲政友會所屬
勳四等、辯護士

林田龜太郎

東京府第二區選出
從三位勳二等、會社重役

文久三年八月熊本市ニ生ル、東京帝國大學法科大學政治學科卒業○樞密院屬、法制局屬、同參事官、臨時帝國議會事務局書記官、衆議院書記官兼農商務省參事官、衆議院書記官長ニ任セラレ、又議院建築調査會委員、議院建築準備委員會委員、衆議院議員選擧法改正調査委員被仰付又雜誌社長タリ、歐米各國ヲ視察ス
株式會社長タリ、立憲政友會所屬

明治十六年一月東京市ニ生ル、東京帝國大學法科大學卒業○現ニ東京市會議員、同副議長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト三回

長谷場　敦

東京府第十三區選出、立憲政友會所屬
勳八等、會社重役

明治十一年三月薩摩國川邊郡東南方村ニ生ル、東京支那語學校、外國語學校卒業〇陸軍通譯ニ任セラレ、日露戰爭ニ從軍ス、澁谷町會議員、多豐摩郡會議員、同副議長ニ擧ケラル、三井物産會社員、南薩鐵道株式會社支配人トナル、現ニ帝國調帶株式會社專務取締役タリ

橋本喜造

長崎縣第四區選出、憲政會所屬
船舶業

明治五年十月豐前國下毛郡三保村ニ生ル、長崎外國語學校及商業學校ニ學フ、後海外ニ遊學スルコト數年〇佐世保市會議員、長崎縣會議員トナル、現ニ橋本汽船株式會社長、兵庫莇藻島造船所長、佐賀紡績株式會社々長、大坂堂島ビルディング株式會社々長、橋本合名會社代表社員、國際汽船株式會社取締役、佐世保商業銀行頭取、其他銀行會社ノ重役タリ〇衆議院議員ニ當選スルコト二回

秦　豐助

埼玉縣第一區選出、立憲政友會所屬
從四位勳三等、官吏

明治五年八月東京市ニ生ル、東京帝國大學法科大學卒業〇福井縣、愛媛縣、千葉縣、神奈川縣參事官、長崎縣事務官、秋田縣知事、德島縣知事ニ歷任シ、現ニ遞信次官タリ、明治三十八年事務官心得竝ニ樺濱出品協會總代トシテ白耳義國リエージュ萬國博覽會ニ列席シ又支那及朝鮮ヲ視察セリ〇衆議院議員ニ當選スルコト三回

長谷川宗治

埼玉縣第三區選出、立憲政友會所屬
農

安政三年九月武藏國大里郡大幡村ニ生ル、三本村戶長、御正村長、同助役トナル、又御正村會議員、埼玉縣會議員、同參事會員、同議長ニ選ハル

濱口吉兵衛

千葉縣第五區選出、立憲政友會所屬
從七位勳六等、會社重役

明治元年七月紀伊國有田郡廣村ニ生ル、東京帝國大學法科大學ニ學フ○陸軍歩兵中尉ニ任セラル、又日本橋區會議員ニ選ハル、現ニ銚子醬油株式會社々長、豐國銀行監査役、第一相互保險會社監査役タリ、歐米ヲ漫遊ス

波多野承五郎

栃木縣第四區選出、立憲政友會所屬
正七位

安政五年十一月遠江國小笠郡掛川町ニ生ル、慶應義塾卒業○郵便報知新聞、時事新報記者ト爲ル、天津駐劄領事、外務省書記官ニ任セラル、後朝野新聞ヲ經營ス、又三井銀行、三井地所部王子製紙會社、三井鑛山會社、三井合名會社、東神倉庫會社ノ重役タリ

濱田國松

三重縣第三區選出、立憲國民黨所屬
勳三等、辯護士

明治元年六月宇治山田市ニ生ル、三重縣師範學校、東京法學院卒業○町會議員、郡會議員ニ選ハル、又神都瓦斯株式會社取締役タリ、大正七年五月視察團長トシテ朝鮮及支那ヲ視察ス、○衆議院議員ニ當選スルコト六回曩ニ衆議院副議長タリ

波多野喜右衞門

愛知縣第五區選出、立憲政友會所屬
農

安政四年六月尾張國東春日井郡篠岡村ニ生ル、儒家神谷梅峰ノ門ニ遊フ○戸長、大草村長、篠岡村長トナル、又愛知縣會議員同參事會員ニ擧ケラル

早川龍介

愛知縣第十區選出、憲政會所屬
勳四等、農

嘉永六年八月三河國碧海郡中島村ニ生ル、英漢學ヲ修ム○戶長地租改正委員、愛知縣會議員、同副議長、同郡部會副議長ニ擧ケラル、又愛知農工銀行創立委員、北海道拓殖銀行創立委員、博覽會委員トナル、米國及淸韓ニ漫遊ス、現ニ農工銀行監査役、多治見鑛泉土地株式會社々長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト十回

花岡次郎

長野縣第三區選出、立憲政友會所屬
會社重役

明治三年九月信濃國上水內郡若槻村ニ生ル、東京專門學校政治科卒業○上水內郡會議長、長野縣會議員、同參事會員、同議長商業會議所特別議員ニ擧ケラル、現ニ信濃每日新聞社、長野電燈株式會社各社長、東信電氣株式會社、信濃銀行、大阪陶業株式會社、東亞電氣黑鉛株式會社、北信鐵道株式會社、長野瓦斯株式會社各取締役タリ

八田宗吉

福島縣第八區選出、立憲政友會所屬
正七位勳五等、農

明治七年十月岩代國河沼郡日橋村ニ生ル○曩ニ陸軍步兵大尉ニ任セラル、又村長、郡會議員、同參事會員、福島縣會議員、同參事會員、同縣河川道路調査會員、同縣地方森林會議員ト爲ル○衆議院議員ニ當選スルコト二回

原敬

巖手縣第一區選出、立憲政友會所屬
正三位勳一等、官吏

安政三年二月生ル、司法省法律學校ニ學フ○報知新聞記者、大阪每日新聞社々長トナル、又外務省通商局長、特命全權公使、外務次官、遞信大臣、內務大臣、鐵道院總裁ニ歷任セリ、濟生會副會長、國勢調査準備委員會會長、臨時外交調査委員會委員被仰付特ニ國務大臣ノ禮遇ヲ賜ハル、現ニ內閣總理大臣タリ○衆議院議員ニ當選スルコト八回

原田藤次郎

青森縣第四區選出、立憲政友會所屬

農

明治七年十月陸奥國西津輕郡森田村ニ生ル、青森縣農工銀行取締役ニ擧ケラル

原夫次郎

島根縣第三區選出、立憲政友會所屬

正六位勳六等、官吏

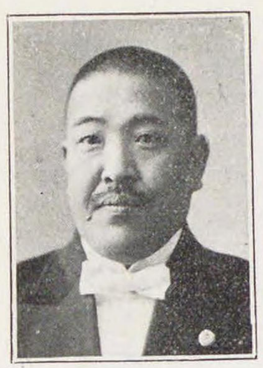
明治八年六月出雲國簸川郡檜山村ニ生ル、和佛法律學校法科卒業後佛國「グルノーブル」大學ニ學ヒ佛國法學博士ノ學位ヲ受ケ後佛國巴里法科大學院卒業○辯護士タリ、廣島地方裁判所判事司法大臣秘書官、東京地方裁判所檢事、東京控訴院檢事ニ任セラル、現ニ司法大臣秘書官兼內閣總理大臣秘書官、法制局參事官タリ

早速整爾

廣島縣第一區選出、憲政會所屬

正五位勳三等

明治元年十月安藝國安佐郡三篠村ニ生ル、早稻田大學卒業○市會議員、同議長、廣島縣會議員、同副議長、商業會議所議員、同會頭、生產調査會委員、官業整理調査委員、經濟調査會委員藝備日日新聞社長、山口瓦斯會社長、廣島電氣會社、日淸燐火會社各取締役ト爲ル、又海軍省參政官ニ任セラル○衆議院議員ニ當選スルコト七回、曩ニ衆議院副議長タリ



原田佐之治

德島縣第二區選出、立憲政友會所屬

酒造業兼會社重役

明治七年三月阿波國名東郡國府町ニ生ル○村會議員、德島縣會議員、同議長ニ選ハル、又德島日々新聞社、德島每日新聞社重役ト爲ル、現ニ阿波農工銀行取締役、德島倉庫株式會社常務取締役、德島縣農政研究會々長、阿波藍同業組合評議員、德島縣酒造組合聯合會議員タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

林毅陸

香川縣第三區選出、立憲政友會所屬
勳四等、大學教授

明治五年五月肥前國東松浦郡入野村ニ生ル、慶應義塾卒業、後歐洲ニ留學シ主トシテ佛國ニ於テ外交史ヲ研究ス、現ニ慶應義塾大學教授、東京高等商業學校講師タリ、大正八年衆議院ヨリ萬國議院商事會議ニ派遣セラル○衆議院議員ニ當選スルコト四回

蓮井藤吉

香川縣第四區選出、立憲政友會所屬
農

明治五年一月讃岐國大川郡神前村ニ生ル○大川郡會議員、香川縣會議員、同參事會員、同縣會議長、香川縣水產組合長ニ擧ケラル

濱口雄幸

高知縣第二區選出、憲政會所屬
從四位勳二等

明治三年四月土佐國長岡郡五臺山村ニ生ル、東京帝國大學法科大學政治學科卒業○山形縣收稅長、松山、熊本稅務管理局長、東京稅務監督局長、煙草專賣局長、遞信次官、大藏次官、大藏省參政官ニ歷任ス○衆議院議員ニ當選スルコト三回

原田十衞

熊本縣第六區選出、立憲政友會所屬
正六位勳四等、會社重役

文久元年十二月肥後國熊本市ニ生ル、中江兆民ノ門ニ遊フ○自由通信社主筆タリ、又熊本、福島、秋田、東京ニ於テ新聞ニ從事ス、後文部大臣秘書官、司法大臣秘書官、大藏大臣秘書官ニ歷任シ、又東京市助役ニ擧ケラル、東京市區改正委員、日本博覽會理事官タリ、現ニ熊本電氣株式會社取締役、熊本米穀取引所理事長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト五回

萩　亮

鹿兒島縣第五區選出、立憲政友會所屬
從五位勳五等、農

元治元年四月薩摩國薩摩郡樋脇村ニ生ル、明治法律學校卒業○檢事ニ任セラレ鹿兒島、久留米、佐賀、宮崎、熊本等ノ各裁判所ニ歷任シ後山形縣警察部長、靑森縣、和歌山縣內務部長ニ任セラル○衆議院議員ニ當選スルコト二回

花城永渡

沖繩縣第二區選出、立憲政友會所屬
辯護士

明治十一年九月琉球八重山郡石垣村ニ生ル、沖繩縣師範學校、日本大學卒業○小學校訓導、小學校長、會計檢査院屬ニ任セラル又司法官試補ヲ命セラル、現ニ破產管財人タリ、

西川嘉門

千葉縣第七區選出、立憲政友會所屬
商

明治九年一月千葉縣夷隅郡總野村ニ生ル○小石川區會議員、東京市會議員、同市參事會員ニ擧ケラル

西村伊亮

滋賀縣第五區選出、立憲政友會所屬
農

明治七年二月近江國愛知郡八木莊村ニ生ル、東京法學院卒業○滋賀縣會議員、近江米穀取引所理事長ニ擧ケラル、米國ニ漫遊ス現ニ近江米穀取引所監査役タリ

西澤定吉

山形縣第三區選出、立憲政友會所屬

鑛山業

明治四年十一月羽前國西村山郡大谷村ニ生ル、宮城縣立農學校及專修學校卒業○町會議員、山形縣會議員ニ擧ケラル又、天童銀行支配人、天童製粉株式會社頭取ト爲ル○衆議院議員ニ當選スルコト二回

西村正則

石川縣第二區選出、立憲政友會所屬

勳四等、農

慶應二年四月加賀國石川郡出城村ニ生ル○石川縣會議員、縣參事會員、帝國農會議員タリ、又出城村長ニ擧ケラル、現ニ朝鮮興農株式會社社長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト四回

西村丹治郎

岡山縣第六區選出、立憲國民黨所屬

勳三等

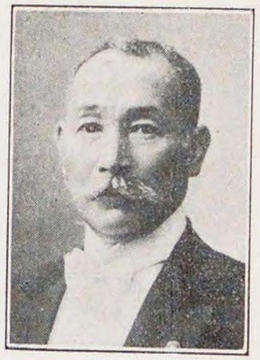
慶應二年十月岡山縣吉備郡秦村ニ生ル、東京專門學校卒業、後歐米ニ遊學シ政治經濟學ヲ修ム○新聞記者タルコト數年、列國議會同盟會議ニ參列ス、臨時國民經濟調査會委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト八回

本田恒之

長崎縣第一區選出、憲政會所屬

勳四等、辯護士

文久二年四月肥前國南高來郡湊町ニ生ル、東京專修學校卒業○長崎市會議員、長崎縣會議員ニ擧ケラル○衆議院議員ニ當選スルコト四回



本間三郎

群馬縣第五區選出、憲政會所屬
勳四等、農

安政六年三月上野國佐波郡赤堀村ニ生ル、傳來ノ念流劍術ヲ修ム〇村會議員、郡會議員、同參事會員ニ擧ケラル、大日本武德會劍道教士、群馬縣伊勢崎警察署、群馬縣立工業學校劍道教授ヲ囑託タリ〇衆議院議員ニ當選スルコト三回

本多貞次郎

千葉縣第三區選出、立憲政友會所屬
會社員

安政五年一月宇都宮市ニ生ル〇千葉縣會議員、同議長ニ擧ケラル

堀切善兵衞

福島縣第三區選出、立憲政友會所屬
從五位勳四等、大學教授、官吏

明治十五年五月岩代國信夫郡飯坂町ニ生ル、慶應義塾卒業後米國、英國及獨逸ニ留學シ主トシテ經濟財政學ヲ研究ス〇時事新報記者ト爲ル、又列國議會同盟會議ニ列席ス、現ニ慶應義塾大學教授、大藏大臣秘書官タリ〇衆議院議員ニ當選スルコト四回

星島二郎

岡山縣第二區選出、立憲國民黨所屬
辯護士

明治二十年十一月備前國兒島郡藤戸町ニ生ル、東京帝國大學法律學科卒業〇雜誌大學評論主幹、中央法律相談所長、帝國大學青年會理事、家庭購買組合理事タリ

土井權大

兵庫縣第十一區選出、立憲國民黨所屬
農

明治十二年十一月播磨國揖保郡石海村ニ生ル、早稻田大學英語政治科卒業○兵庫縣會議員ニ擧ケラル、又北米植民業ニ從事シ、後南米「ブラジル」移民業ヲ開始ス、現ニ石海産業組合長、播州素麵同業組合副組長、隆文舘圖書株式會社及日本化學工業株式會社監査役タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

富永孝太郎

新潟縣第十二區選出
農

慶應二年十二月越後國中頸城郡美守村ニ生ル、東京英和學校ニ學ヒ、後米國「イリノヰ」大學ニ農學ヲ修ム、美守村會議員、同村長、中頸城郡農會長トナル、又至誠信用組合長、新潟縣農友會々長ニ擧ケラル、現ニ百三十九銀行取締役、上越信用組合聯合會々長タリ

友常穀三郎

栃木縣第三區選出、立憲政友會所屬
貿易商

文久二年七月舊江戸麻津藩邸ニ生ル、東京外國語學校、大學豫備門ニ學フ○明治法律學校及日本英語學館教頭、ローゲンフー商社及フレザー商會支配人、友垣紡績會社々長、九州商業銀行頭取、東肥鐵道株式會社、南信自働車株式會社各社長ト爲ル又神戸貿易商會及東京貿易商會ヲ經營ス○衆議院議員ニ當選スルコト三回

戸狩權之助

山形縣第一區選出、立憲政友會所屬
勳四等

嘉永六年三月米澤市ニ生ル○山形市會議員、同議長、山形縣會議員、同參事會員ニ擧ケラル、又山形運輸株式會社專務取締役、山形商業會議所會頭、山形米穀生絲株式取引所理事長ニ選ハル、衆議院議員選擧法改正調査會委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト七回

富安保太郎

福岡縣第十五區選出、立憲政友會所屬
勳四等、農

元治元年五月筑後國山門郡三橋村ニ生ル、明治學院高等學部卒業○福岡縣會議員、同副議長、同議長ニ選ハル、又九州製油株式會社頭取、博多築港株式會社々長、博多電氣軌道株式會社取締役ニ擧ケラル、現ニ九州電氣軌道株式會社取締役、九州土地信託株式會社取締役、九州林業株式會社取締役、瀨高銀行頭取タリ○衆議院議員ニ當選スルコト四回

床次竹二郎

鹿兒島縣第一區選出、立憲政友會所屬
從三位勳二等、官吏

慶應二年十二月鹿兒島市ニ生ル、東京帝國大學政治科卒業○大藏書記官、府縣警部長、書記官、知事、內務省地方局長、內務次官、鐵道院總裁等ニ歷任シ、現ニ內務大臣タリ○衆議院議員ニ當選スルコト四回

中馬興丸

兵庫縣第三區選出、憲政會所屬
正七位勳五等功五級、醫師

明治四年二月攝津國川邊郡尼崎町ニ生ル、東京帝國大學醫科大學醫學部卒業○陸軍一等軍醫ニ被任又、縣立姬路病院副院長タリ、現ニ尼崎市醫師會長、琴浦育兒院長、尼崎訓盲院長、株式會社尼崎魚市場社長、株式會社尼崎青物市場社長、尼崎製帽株式會社取締役タリ、又中馬病院ヲ經營ス

陣軍吉

宮崎縣第二區選出、立憲政友會所屬
從六位勳五等、會社重役

明治二年二月日向國西諸縣郡小林町ニ生ル○宮崎縣警視ニ任セラレ在官ノ儘韓國政府ノ招聘ニ應シ黃海道、咸鏡北道ノ各警察部長ニ補セラル、後靜岡縣磐田郡長、大分縣大野郡長ニ任セラル現ニ二三會社ノ重役タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

太田信治郎

東京府第六區選出、憲政會所屬

材木問屋業

明治六年二月東京市ニ生ル、深川區會議員、同議長、同學務委員、市京市會議員ニ選ハル、又東京製材業組合長、帝國化學製麻株式會社專務取締役ニ擧ケラル、又東京市本所區ニ於テ無料宿泊所ヲ設ケ之ヲ所長タリ

奥村安太郎

京都府第二區選出、庚申俱樂部所屬

會社重役

明治九年八月京都市ニ生ル、京都法政大學法律學科卒業○樺太廳事務囑託、三等郵便局長トナリ又京都電氣株式會社取締役、日本陶料株式會社取締役、攝丹鐵道株式會社長、國民銀行頭取、臺灣農林株式會社長タリ、現ニ京都市會議員、日出新聞社理事、朝鮮無煙炭鑛株式會社取締役、阪東土地株式會社取締役、相互運輸株式會社監査役、西宮土地株式會社監査役、日本陶料株式會社監査役タリ

長田桃藏

京都府第四區選出、立憲政友會所屬

會社重役

明治三年八月丹後國與謝郡宮津町ニ生ル、日本法律學校卒業○京都府久世郡淀町々長ニ擧ケラル、現ニ北鮮産業株式會社々長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

大島實太郎

京都府第六區選出、立憲政友會所屬

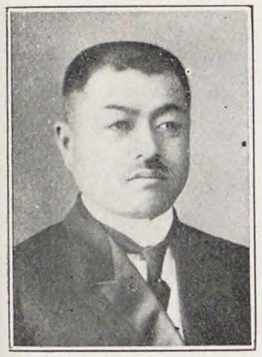
辯護士

明治七年六月丹波國何鹿郡佐賀村ニ生ル、東京高等蠶絲學校及中央大學卒業○京都府蠶絲同業組合立高等養蠶傳習所教師タリ現ニ花屋敷土地株式會社取締役、四國生絲株式會社取締役、株式會社大阪證券交換所取締役タリ

大濱忠三郎

神奈川縣第一區選出
貿易商

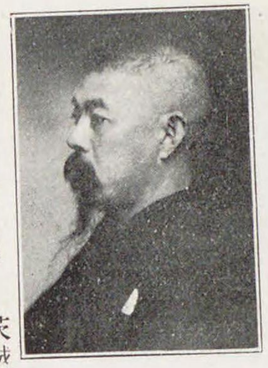
明治四年四月橫濱市ニ生ル、早稻田大學英語本科卒業○橫濱市會議員、同參事會員、同議長、神奈川縣會議員、同市部會議長、橫濱商業會議所議員、橫濱港灣設備調査委員ニ擧ケラル又橫濱取引所理事長ニ選ハル現ニ橫濱生命保險株式會社々長其他十數會社ノ重役タリ



小野重行

神奈川縣第三區選出、憲政會所屬
農

明治十四年三月武藏國橘樹郡町田村ニ生ル、中央大學卒業○町田村長ニ選ハル



大竹貫一

新潟縣第七區選出、憲政會所屬
勳三等、農

萬延元年三月生ル○新潟縣會議員、同常置委員ニ擧ケラル、議院建築準備委員會委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト十一回

小山田信藏

茨城縣第一區選出、立憲政友會所屬
勳三等、會社重役

明治三年十月生ル○太田鐵道株式會社、豆相鐵道株式會社、隅田川倉庫株式會社各社長、水戶商業銀行頭取、北海濱炭鑛株式會社監査役ニ選ハル○衆議院議員ニ當選スルコト五回

大津淳一郎

茨城縣第四區選出、憲政會所屬
正五位勳三等

安政三年十二月常陸國多賀郡豐浦町ニ生ル○茨城縣會議員ニ選ハル、又茨城日日新聞ヲ發刊ス曩ニ大藏省副參政官、文部省參政官ニ任セラル、臺灣及支那ヲ視察ス、現ニ臨時教育委員會委員タリ○衆議院議員ニ當選スルコト十二回

荻田悅造

三重縣第七區選出、庚申俱樂部所屬
從四位勳四等

明治十一年六月一日伊勢國多氣郡相可町ニ生ル、東京帝國大學法科大學法律學科卒業○統監府書記官、朝鮮總督府書記官、同總務局長ニ歷任ス、又歐米各國ヘ差遣セラル

尾崎行雄

三重縣第八區選出、憲政會所屬
正三位勳一等

安政六年十一月生ル、慶應義塾卒業○統計權少書記官、外務省參事官、文部大臣、司法大臣ニ歷任ス、東京市長ニ舉ケラル又新潟新聞、報知新聞、朝野新聞記者ト爲ル、日本大博覽會評議員被仰付、歐米ニ漫遊ス又列國議會同盟會議ニ參列ス○衆議院議員ニ當選スルコト十四回

大口喜六

愛知縣第二區選出、立憲國民黨所屬
勳四等、會社重役

明治三年五月豐橋市ニ生ル、東京藥學校及東京帝國大學醫科大學藥學科選科ニ學ヒ藥劑師ト爲ル○市會議員、郡會議員、愛知縣會議員ト爲ル、又豐橋市長ニ舉ケラル、支那及朝鮮ヲ視察ス、現ニ東京化學工業株式會社社長、豐橋電氣株式會社取締役、自本格魯謨株式會社社長、矢作水力株式會社取締役タリ又道路會議委員、馬政委員會委員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト三回

第一編　現在議員ノ履歷（をノ部）

奥村千太郎

滋賀縣第四區選出、庚申倶樂部所屬
新聞記者

明治十年八月近江國蒲生郡東櫻谷村ニ生ル、東京專門學校政治經濟科卒業○現ニ大阪朝日新聞記者タリ

小田切磐太郎

長野縣第四區選出、立憲政友會所屬
從四位勳三等、辯護士

明治二年十月信濃國上高井郡須坂町ニ生ル、東京帝國大學法科大學法律學科卒業○山　縣知事、沖繩縣知事ニ歷任ス○衆議院議員ニ當選スルコト二回

小川平吉

長野縣第十區選出、立憲政友會所屬
從四位勳三等、官吏

明治二年信濃國諏訪郡富士見村ニ生ル、東京帝國大學法科大學卒業○多年辯護士業ニ從事ス、東洋拓殖株式會社設立委員、日英博覽會評議員、法律取調委員會委員、衆議院議員選擧法改正調査會委員被仰付、又列國議會同盟會議ニ參列ス現ニ國勢院總裁タリ○衆議院議員ニ當選スルコト七回

大岡育造

山口縣第六區選出、立憲政友會所屬
正四位勳二等

安政三年六月長門國豐浦郡小串村ニ生ル、司法省法律學校ニ學フ○辯護士タリ、東京府會議員、東京市會議員、同參事會員、同議長ニ擧ケラル、南滿洲鐵道株式會社創立委員、法典調査會委員、日本大博覽會評議員、生產調査會委員、衆議院議員選擧法改正調査會委員、神社奉祀調査會委員被仰付、又中央新聞社々長タリ、歐米ニ漫遊ス、曩ニ文部大臣ニ任セラル○衆議院議員ニ當選スルコト十二回、曩ニ衆議院議長ニ重任スルコト三回

岡崎邦輔

和歌山縣第二區選出、立憲政友會所屬
正五位勳四等、會社重役

岡喰次

德島縣第五區選出、立憲政友會所屬
從七位勳六等、農

安政元年三月和歌山市ニ生ル、米國ニ留學ス○遞信省官房長ニ任セラル又生産調査會委員、軍需評議會評議員被仰付、古河鑛業會社理事、京阪電氣鐵道株式會社取締役タリ、清韓ニ漫遊ス○衆議院議員ニ當選スルコト九回

明治十年四月阿波國板野郡大津村ニ生ル、曩ニ一年志願兵トシテ輜重兵第五大隊ヘ入營後第十一師團軍法會議判士、陸軍輜重兵中尉ニ任セラル、又大津村長、德島縣會議員、同副議長、同議長、德島倉庫株式會社取締役ニ擧ケラル

大林森次郎

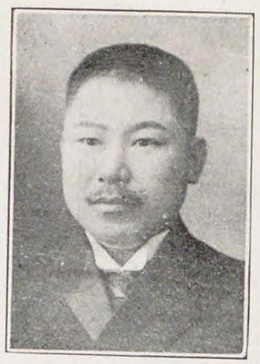
香川縣第五區選出立憲政友會所屬
醫師

押川方義

愛媛縣第一區選出
鑛業

慶應三年八月讃岐國綾歌郡富熊村ニ生ル、第三高等中學校醫學部卒業○綾歌郡會議員、郡參事會員、香川縣會議員、縣參事會員ニ擧ケラル、又縣醫師會副會長、縣醫師會長タリ、現ニ香川縣醫師會長、綾歌郡醫師會長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト二回

嘉永二年十二月松山市ニ生ル、普通及高等教育ヲ受ク○曩ニ學校長タリシカ現今鑛業ニ從事ス○衆議院議員ニ當選スルコト二回



大石大

高知縣第二區選出、立憲政友會所屬
會社員

明治十一年一月土佐國長岡郡長岡村ニ生ル、明治大學法律科卒業○小學校訓導、裁判所書記、警察署長、高等警察課長ニ任セラル、又下津井鐵道會社支配人、日本運動具株式會社々長、南海鑛業株式會社取締役ニ擧ケラル、現ニ愛媛鐵道株式會社、國東鐵道株式會社取締役タリ

岡本幹輔

北海道第五區選出、憲政會所屬

明治十八年二月山形縣飽海郡北平田村ニ生ル、東京高等商業學校卒業○三井物産會社々員、日本製鋼所所員タリ

岡田伊太郎

北海道第六區選出、立憲政友會所屬
米穀商

明治十年十二月越前國坂井郡金津町ニ生ル○江別村會議員、江別町會議員、北海道會議員ニ選ハル、現ニ北海道農產物海外輸出事業ヲ經營ス又株式會社重役タリ

大久保虎吉

北海道第八區選出、立憲政友會所屬
農鑛木材業、會社重役

明治五年五月高知縣長岡郡本山町ニ生ル○夙ニ北海道ニ於テ開拓ニ從事ス、又天鹽銀行監査役、士別電氣株式會社取締役ニ擧ケラル、現ニ北炭鑛株式會社取締役、士別軌道株式會社長、大久保木材株式會社長、士別商事株式會社取締役タリ

渡邊昭

京都府第二區選出、立憲國民黨所屬
勳四等、辯護士

慶應二年五月磐城國田村郡三春町ニ生ル、英吉利法律學校卒業
○京都府會議員、府參事會員、京都市會議員、市會議長ニ擧ケラル、又京都市學務委員、京都市教育會評議員、破產管財人京都辯護士會々長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト三回

若尾幾造

神奈川縣第一區選出、立憲政友會所屬
正六位勳四等、商

安政四年十二月甲斐國中巨摩郡在家塚村ニ生ル○神奈川縣多額納稅者互選貴族院議員ニ任セラル、又橫濱市參事會員、同市瓦斯局長タリ、生絲檢查所評議員、東洋拓殖會社設立委員被仰付、又橫濱商業會議所常議員、神奈川縣蠶絲貿易商同業組合長、橫濱蠶絲外四品取引所理事長タリ、現ニ橫濱若尾銀行頭取、橫濱火災海上運送信用保險株式會社、橫濱電氣株式會社、東京電燈株式會社、日淸紡績株式會社、橫濱鐵道株式會社、京濱電力株式會社各取締役ヲ始メ其他數會社ノ重役タリ、又蠶絲貿易業ヲ營ム○公益ノ爲私財ヲ寄附セシ廉ヲ以テ賜紺綬褒章○衆議院議員ニ當選スルコト三回

若尾璋八

山梨縣第一區選出、庚申俱樂部所屬
會社重役

明治六年七月甲斐國東山梨郡七里村ニ生ル、中央大學卒業○現ニ東京電燈株式會社常務取締役、ボルネオ殖產株式會社々長、若尾貯蓄銀行、東京絹毛紡織株式會社各取締役、其他數會社ノ重役タリ、軍需評議會評議員被仰付○衆議院議員ニ當選スルコト二回

若林德懋

島根縣第六區選出、立憲政友會所屬
農

明治七年十二月隱岐國周吉郡中條村ニ生ル、明治法律學校、早稻田專門學校ニ學フ○小學校長、中條村長、村農會長ト爲ル、島根縣會議員、原田興業株式會社長タリ、現ニ西郷町外十一村組合議員タリ

渡邊祐策

山口縣第四區選出、立憲政友會所屬
勳四等、鑛業

元治元年六月長門國厚狹郡宇部村ニ生ル○宇部村會議員、宇部村助役ニ擧ケラル、又宇部徒弟學校、濟美實科高等女學校ヲ設立ス現ニ宇部電氣會社社長、宇部輕便鐵道會社取締役、宇部銀行取締役、宇部鐵工所株式會社社長タリ○衆議院議員ニ當選スルコト三回

渡邊修

愛媛縣第七區選出、立憲政友會所屬
正六位勳三等、會社重役

安政六年十二月伊豫國北宇和郡泉村ニ生ル、慶應義塾卒業○外務省參事官、特許局審判官、遞信書記官、同參事官、愛媛、香川縣書記官ニ歷任ス、又佐世保市長、宇和製氷會社社長、橫濱取引所理事長ニ擧ケラル、現ニ大阪電球株式會社、宇和水力電氣株式會社各取締役社長、大阪三品取引所理事、第一火災海上再保險株式會社、國際生命保險株式會社各取締役、東京電氣株式會社、岡山水電株式會社各監査役、其他數會社ノ重役タリ、北米合衆國ヲ視察ス○衆議院議員ニ當選スルコト七回

風間八左衞門

京都府第三區選出、立憲政友會所屬
農

明治十二年六月山城國葛野郡桂村ニ生ル○桂村會議員ニ選ハル又帝國工業株式會社取締役社長、廣島瓦斯電軌株式會社專務取締役、三國紡績株式會社常務取締役、日本活動寫眞株式會社、帝國石油株式會社、愛國生命保險株式會社、瑳珠遊園株式會社各取締役、日新電氣株式會社、株式會社瑳珠銀行各監査役タリ

改野耕三

兵庫縣第十一區選出、立憲政友會所屬
正五位勳三等、農

安政四年三月播磨國揖保郡太田村ニ生ル○戶長、郡書記ト爲ル、後農商務省官房長ニ任セラル、兵庫縣會議員、同常置委員ニ擧ケラル、又水產調查會委員、東洋拓殖株式會社設立委員、議院建築準備委員、國勢調查準備委員會委員被仰付、又南滿洲鐵道株式會社理事タリ○衆議院議員ニ當選スルコト十一回

鎌田三郎兵衞

兵庫縣第十三區選出、庚申倶樂部所屬
勳八等、農

明治三年四月但馬國養父郡口大屋村ニ生ル、東京法學院卒業○口大屋村會議員、口大屋村長、養父郡會議員、兵庫縣會議員ニ擧ケラル、現ニ養父郡斎産組合長、大屋銀行頭取、五十五銀行、西谷銀行ノ各取締役タリ、

川副綱隆

長崎縣第二區選出、憲政會所屬
銀行會社重役、農

安政六年十一月肥前國佐賀郡水ヶ江町ニ生ル○不須村外三村戸長、牧島村長、佐世保市會議員、同參事會員、佐世保市會議長ニ擧ケラル、現ニ數銀行會社ノ重役タリ

神谷彌平

埼玉縣第四區選出、憲政會所屬
農

明治八年十一月武藏國北葛飾郡彦成村ニ生ル○彦成村長トナル又彦成村會議員、北葛飾郡會議員、同議長、埼玉縣會議員ニ擧ケラル

加藤久米四郎

三重縣第六區選出、立憲政友會所屬
正六位、會社重役

明治十七年六月伊勢國桑名郡大山田村ニ生ル、日本大學卒業○日本大學幹事タリ、又內務大臣秘書官ニ任セラル、現ニ日本發動車興業株式會社長、日本特許インキ株式會社取締役、東洋自動車興業株式會社監査役タリ

加藤重三郎

愛知縣第一區選出、立憲政友會所屬
從六位、辯護士

文久二年五月名古屋市ニ生ル、明治大學卒業○長岡、高田各區裁判所監督判事、臺灣覆審法院長ニ任セラル、又名古屋市長ニ擧ケラル、名古屋市會議員、同市區改正委員ニ選ハル、現ニ石川鐵道株式會社々長、東海道電氣鐵道株式會社取締役タリ

加藤定吉

靜岡縣第七區選出、憲政會所屬
勳四等、貿易業

明治三年十二月遠江國小笠郡土方村ニ生ル、慶應義塾卒業○現ニ北支那及滿洲ニ於テ貿易業ニ從事ス○衆議院議員ニ當選スルコト三回

川村數郎

岐阜縣第四區選出、立憲政友會所屬
新聞社長

明治九年十二月岐阜市ニ生ル○中外化學工業株式會社長、朝鮮煙草株式會社取締役、日本テレピン油株式會社取締役、株式會社中井商店理事、丸三乾燥株式會社取締役、新公論社理事、岐阜毎夕新聞社長、濃飛日報社長タリ

春日俊文

長野縣第五區選出、憲政會所屬
會社重役

明治六年四月信濃國埴科郡屋代町ニ生ル、法政大學卒業○現ニ東亞耐火工業株式會社專務取締役タリ

川口誠三郎

福島縣第四區選出、立憲政友會所屬
質屋業

明治九年十一月岩代國安積郡郡山町ニ生ル○郡山町會議員、安積郡會議員、福島縣會議員ニ擧ケラル

河野廣中

福島縣第五區選出、憲政會所屬
正四位勳一等

嘉永二年七月生ル○農商務大臣ニ任セラル○衆議院議員ニ當選スルコト十四回、曩ニ衆議院議長タリ

金澤安之助

福島縣第六區選出、憲政會所屬
農

明治八年五月磐城國東白川郡石井村ニ生ル○福島縣會議員、同縣參事會員タリ、現ニ白棚鐵道株式會社取締役タリ

河崎清

福井縣第五區選出、立憲政友會所屬
會社重役

明治三年十月若狹國遠敷郡松永村ニ生ル○福井縣會議員、同縣參事會員ニ擧ケラル、又南米殖民會社、海外興業會社ノ業務代理人タリ、露領及朝鮮ヲ視察ス、現ニ耳川水電株式會社長、河野水電株式會社取締役、南越電氣株式會社監査役タリ